



M1140+

ユーザーズガイド

2017 年 6 月

www.lexmark.com

機種番号:

4514

機種:

539

目次

安全情報	5
プリンタの詳細	7
プリンタに関する情報を見つける	7
プリンタの設置場所を選ぶ	8
プリンタ構成	9
操作パネルを使用する	10
スリープボタンおよびインジケータのランプの色について	10
内蔵 Web サーバーにアクセスする	11
追加のプリンタ設定	12
内部オプションを取り付ける	12
ハードウェアオプションを取り付ける	15
ケーブルを接続する	16
プリンタソフトウェアをセットアップする	17
ネットワーク	18
プリンタ設定を確認する	21
用紙と特殊用紙をセットする	22
用紙のサイズと種類を設定する	22
ユニバーサル用紙設定を構成する	22
標準排紙トレイおよび用紙ストップを使用する	22
用紙をトレイにセットする	23
多目的フィーダーに用紙をセットする	27
トレイのリンクおよびリンクを解除する	30
用紙および特殊用紙ガイド	33
用紙ガイドライン	33
特殊用紙を使用する	36
用紙の保管	38
サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量	39
印刷	42
ドキュメントを印刷する	42
モバイルデバイスから印刷する	42

情報ページを印刷する.....	44
印刷ジョブをキャンセルする.....	44
プリンタメニューを理解する.....	45
メニューリスト.....	45
用紙メニュー.....	45
レポートメニュー.....	53
ネットワーク/ポートメニュー.....	54
セキュリティメニュー.....	63
設定メニュー.....	65
ヘルプメニュー.....	82
コストの削減と環境の保護.....	84
用紙とトナーの節約.....	84
省電力.....	84
リサイクル.....	87
プリンタを保護する.....	89
セキュリティロック機能を使用する.....	89
データの揮発性に関する注意.....	89
揮発性メモリのデータを消去する.....	89
不揮発性メモリのデータを消去する.....	90
プリンタのセキュリティに関する情報を参照する.....	90
プリンタのメンテナンス.....	91
プリンタの清掃.....	91
部品と消耗品の状況を確認する.....	91
残りのインクで印刷できるおよそのページ数.....	92
消耗品を注文する.....	92
消耗品の保管.....	93
消耗品を交換する.....	93
プリンタを移動する.....	97
プリンタを管理する.....	99
ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手.....	99
仮想ディスプレイを確認する.....	99
内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する.....	99
他のプリンタに設定をコピーする.....	100

工場出荷時の設定を復元する.....	100
紙詰まりを取り除く.....	102
紙詰まりを防止する.....	102
紙づまりの場所を確認する.....	103
前面ドアの紙づまり.....	104
背面ドアの紙づまり.....	106
標準排紙トレイの紙づまり.....	107
両面印刷ユニット内の紙詰まり.....	108
トレイの紙づまり.....	109
多目的フィーダーの紙づまり.....	109
問題に対処する.....	111
プリンタメッセージを理解する.....	111
プリンタの問題を解決する.....	123
プリンタの問題を解決する.....	128
EWS(内蔵 Web サーバー) が開かない.....	149
カスタマサポートに問い合わせる.....	150
通知.....	151
製品情報.....	151
版通知.....	151
電力消費量.....	155
索引.....	158

安全情報

製品の近くにあり、簡単にアクセスできる、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを直接接続します。

 **注意—傷害の恐れあり:** 本製品をご使用の際は、延長コード、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグ、その他のサージ保護機器や UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に定格容量を超過してしまい、プリンタの性能低下、機器の故障、火災などの原因になる可能性があります。

本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

 **注意—傷害の恐れあり:** 本製品はレーザーを使用しています。ここに記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

 **注意—傷害の恐れあり:** この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

 **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。
- オプションのトレイが取り付けられている場合、プリンタからトレイを取り外します。オプションのトレイを取り外すには、トレイの右側面のラッチをトレイの正面に向けてカチッと音がするまでスライドさせます。
- 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。
- また、プリンタを下ろすときは指がプリンタの下に挟まれないように注意してください。
- プリンタをセットアップする前に、プリンタの周囲に隙間が十分あることを確認します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

 **注意—感電危険:** プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

 **注意—感電危険:** イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

 **注意—傷害の恐れあり:** 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

 **注意—感電危険：**感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

 **注意—傷害の恐れあり：**機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

 **注意—感電危険：**雷雨の際は、FAX 機能などの本製品のセットアップや、電源コードや電話線などのケーブル接続作業を行わないでください。

この手引きを大切に保管してください。

プリンタの詳細

プリンタに関する情報を見つける

検索する場所	入手先
初期セットアップ手順: - プリンタに接続する - プリンタソフトウェアをインストールする	セットアップマニュアルーセットアップマニュアルはプリンタに同梱されています。また、http://support.lexmark.com を参照してください。
プリンタを使用するためのその他の設定および手順: - 用紙および特殊用紙を選択して保存する - 用紙をセットする - プリンタ設定を構成する - ドキュメントおよび写真を表示して印刷する - プリンタソフトウェアをセットアップして使用する - ネットワーク上でプリンタを構成する - プリンタの手入れとメンテナンスを実施する - 問題に対処して解決する	『ユーザーガイド』および『クイックリファレンスガイド』、『ドキュメント』CD に格納されています。 メモ: これらのガイドは、他の言語でも利用できます。
プリンタのユーザ補助機能のセットアップと設定に関する情報	『Lexmark ユーザ補助機能ガイド』— このガイドについては、http://support.lexmark.com を参照してください。
プリンタソフトウェアの使用に関するヘルプ	Windows または Mac ヘルプ— プリンタソフトウェアプログラムまたはアプリケーションを開き、[ヘルプ]をクリックします。  をクリックすると、状況に対応した情報が表示されます。 メモ: - ヘルプシステムはプリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 - プリンタソフトウェアは、オペレーティングシステムに応じて、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップにあります。
最新の補足情報、更新、およびお客様サポート: - マニュアル - ドライバダウンロード - ライブチャットサポート - E メールサポート - 電話サポート	Lexmark のサポート用 Web サイト — http://support.lexmark.com メモ: 国または地域を選択してから、製品を選択し、該当するサポートサイトを表示します。お住まいの国または地域を担当するサポートの電話番号および業務時間については、サポート Web サイトまたはプリンタに同梱されている書面の保証書でご確認ください。お客様サポートにお問い合わせの際には、迅速に対応できるように、販売店の領収書およびプリンタの背面に記載されている次の情報を書き留め、手元に用意しておいてください。 - プリンタのタイプ番号 - シリアル番号 - 購入日 - 購入した店舗

検索する場所	入手先
保証情報	保証情報は国または地域によって異なります。 • 米国—プリンタに同梱されている「限定保証宣言」または http://support.lexmark.com を参照してください。 • その他の国および地域—プリンタに同梱されている書面の保証書をご覧ください。

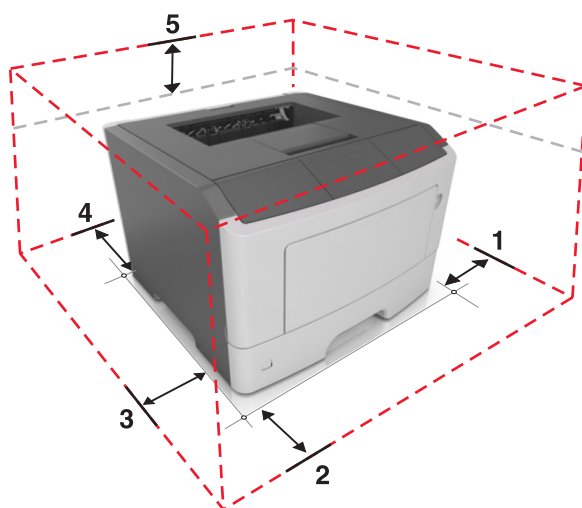
プリンタの設置場所を選ぶ

プリンタの設置場所を選ぶときは、トレイ、カバー、ドアを開くための十分なスペースを確保します。ハードウェアオプションを取り付ける予定がある場合は、それらの分のスペースも確保します。以下の点が重要です。

- プリンタは、正しく接地され、抜き差しが容易な電源コンセントの近くに設置します。
- 室内の空気の流れが最新改訂版の ASHRAE 62 標準または CEN/TC 156 規格を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にします。
 - 箱に入っていないステープルの針やペーパークリップを近くに置かないようにします。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにします。
 - 直射日光、極度の湿気、激しい気温の変動を避けます。
- 推奨温度を監視し、激しい変動を避けます。

操作環境の温度	16 ~ 32°C (60 ~ 90°F)
保管時の温度	-20 ~ 40°C (-4 ~ 104°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。

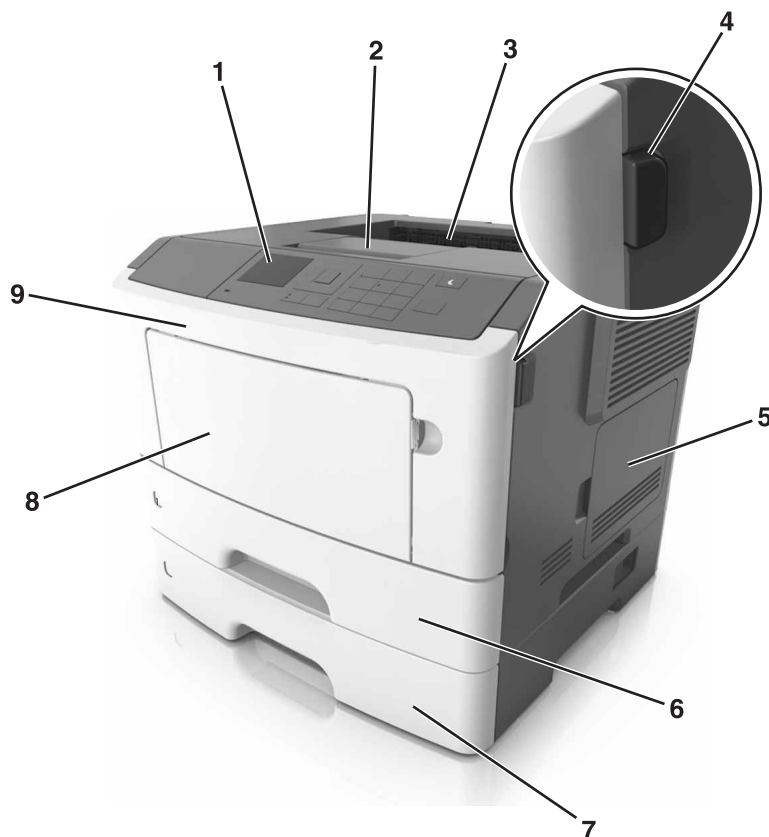


1	右側	110 mm (4.33 インチ)
2	前面	305 mm (12 インチ)
3	左側	65 mm (2.56 インチ)
4	背面	100 mm (3.94 インチ)
5	上	305 mm (12 インチ)

プリンタ構成

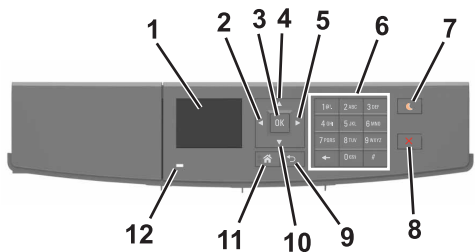
⚠ 注意—傷害の恐れあり: 本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 台の 250 枚または 550 枚トレイを追加して、プリンタを構成できます。オプションのトレイの設置手順については、[「オプショントレイを取り付ける」](#)、15 ページを参照してください。



1	プリンタコントロールパネル
2	用紙ストップ
3	標準排紙トレイ
4	前面ドア解除ボタン
5	コントローラボードアクセスドア
6	標準 250 枚トレイ
7	オプションの 250 または 550 枚トレイ
8	50 枚多目的フィーダー
9	正面ドア

操作パネルを使用する



	項目	目的
1	表示	プリンタの状態とメッセージを表示します。 プリンタを設定して操作します。
2	左矢印ボタン	左にスクロールします。
3	[選択]ボタン	メニューオプションを選択します。 設定を保存します。
4	上矢印ボタン	上にスクロールします。
5	右矢印ボタン	右にスクロールします。
6	キーパッド	数字、文字、記号を入力します。
7	[スリープ]ボタン	スリープモードまたはハイバネートモードを有効にします。 次の操作を実行すると、プリンタがスリープモードから復帰します。 • いずれかのハードボタンを押す • コンピュータから印刷ジョブを送信する • 主電源スイッチを使って、電源オンリセットを実行する 次の操作を実行すると、プリンタがハイバネートモードから復帰します。 • プリンタが復帰するまで[スリープ]ボタンを押す • 主電源スイッチを使って、電源オンリセットを実行する
8	[停止]または[キャンセル]ボタン	プリンタのすべての動作を停止します。
9	[戻る]ボタン	前の画面に戻ります。
10	下矢印ボタン	下にスクロールします。
11	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。
12	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。

スリープボタンおよびインジケータのランプの色について

プリンタ操作パネルのスリープボタンおよびインジケータのランプの色は、特定のプリンタの状態または状況を示しています。

インジケータランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタはオフまたはハイバネートモードです。
緑で点滅	プリンタは準備中、データ処理中、または印刷中です。
緑に点灯	プリンタの電源は入っていますが、待機中です。
赤で点滅	ユーザーがプリンタに対して何らかの処置を行う必要があります。

スリープボタンのランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタはオフ、待機中、または準備完了状態です。
黄色に点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタはハイバネートモードに移行中かハイバネートモードから復帰中です。
0.1 秒間の黄色の点滅と 1.9 秒間の消灯をゆっくりと交互に繰り返す	プリンタはハイバネートモードです。

内蔵 Web サーバーにアクセスする

内蔵 Web サーバーはプリンタの Web ページであり、物理的にプリンタの近くにいないときに、プリンタ設定の表示やリモート構成ができます。

1 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。

- プリンタコントロールパネルのホーム画面
- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認

メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

3 **Enter** キーを押します。

メモ: プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

追加のプリンタ設定

内部オプションを取り付ける

⚠ 注意—感電危険： プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

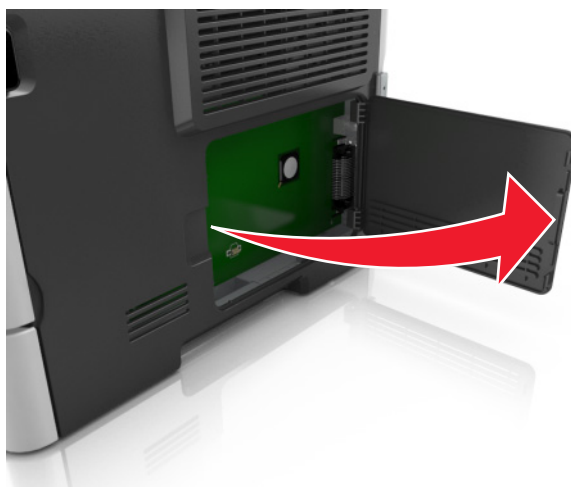
使用可能な内蔵オプション

- フラッシュメモリ
 - フォント

コントローラボードにアクセスする

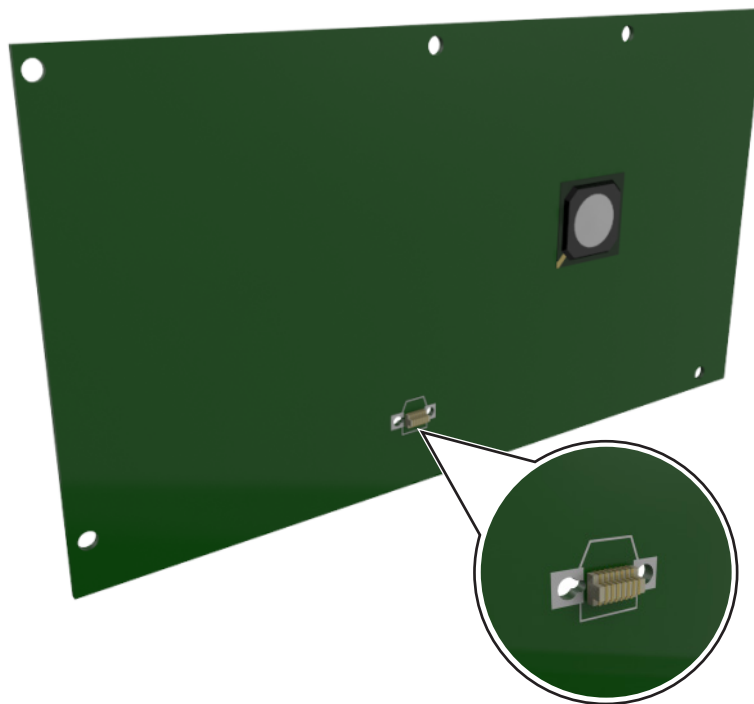
⚠ 注意—感電危険： プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 コントローラボードのアクセスドアを開きます。



- 2 メモリカードコネクタを確認します。

警告—破損の恐れあり： コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



オプションカードを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

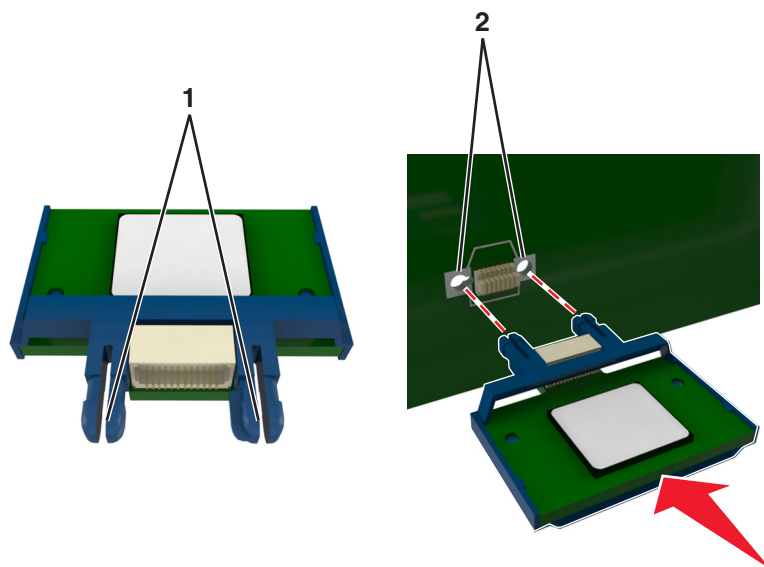
- 1 コントローラボードにアクセスします。

詳細については、[「コントローラボードにアクセスする」](#)、12 ページ を参照してください。

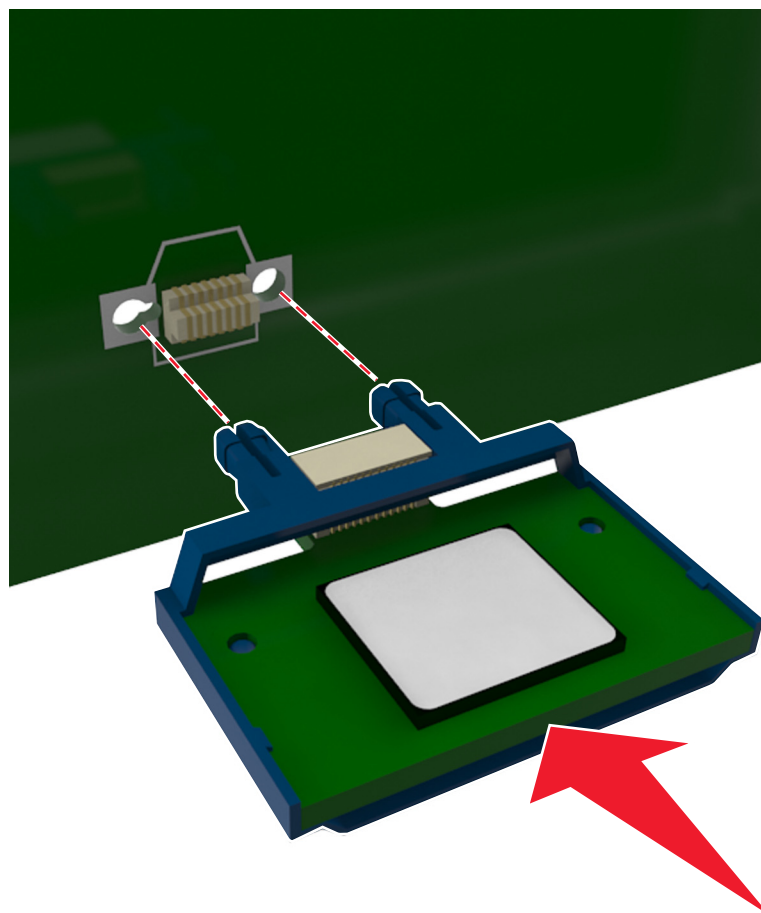
- 2 オプションカードを梱包から取り出します。

警告—破損の恐れあり: カードの端に沿った接点に触れないでください。

3 カードの側面を持ち、カードのプラスチックピン(1)をコントローラボードの穴(2)に合わせます。



4 図に示すようにして、カードをしっかり押し込みます。



警告—破損の恐れあり: カードを正しく挿入しないと、カードやコントローラボードを破損する恐れがあります。

メモ: カードのコネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

5 コントローラボードのアクセスドアを閉じます。

メモ: プリンタソフトウェアとハードウェアオプションをインストールした場合、印刷ジョブで使用できるようにするためにプリンタドライバのオプションを手動で追加しなければならない場合があります。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、18 ページ を参照してください。

ハードウェアオプションを取り付ける

オプショントレイを取り付ける

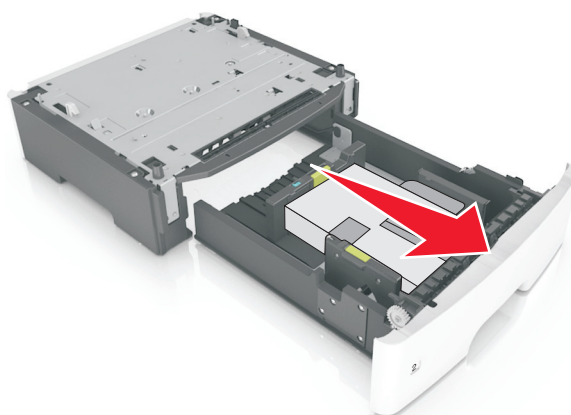
⚠ 注意—感電危険: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。



2 オプショントレイを梱包材から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

3 トレイをベースから取り外します。



4 トレイ内部の梱包材を取り除きます。

5 トレイをベースに挿入します。

6 トレイをプリンタの近くに置きます。

7 プリンタをトレイに合わせ、ゆっくりとプリンタを下げます。



8 電源コードをプリンタと正しく接地されたコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。



メモ: プリンタソフトウェアとハードウェアオプションがインストールされたとき、プリンタドライバのオプションを手動で追加し、印刷ジョブでできるようにしなければならない場合があります。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、18 ページ を参照してください。

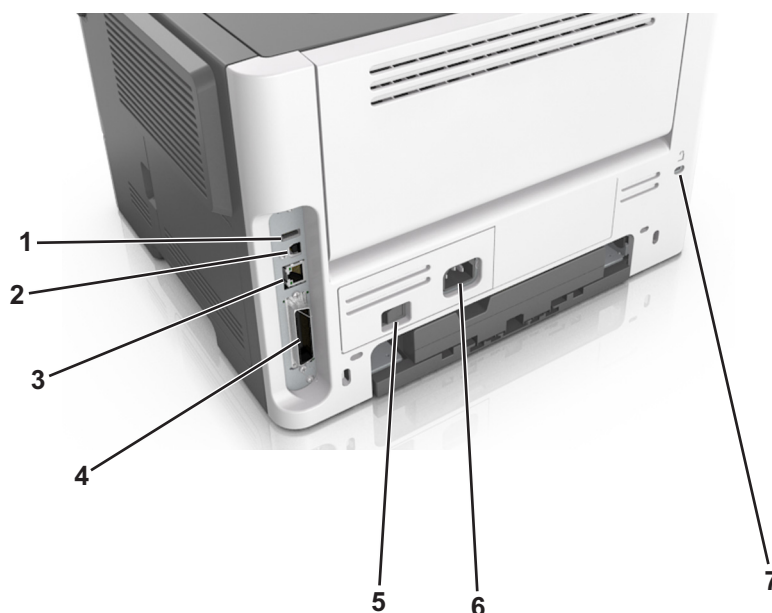
ケーブルを接続する

USB ケーブルまたはパラレルケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続するか、イーサネットケーブルを使用してネットワークに接続します。

以下のものが一致していることを確認します。

- ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク
- パラレルポートとそれに対応するパラレルケーブル
- イーサネットポートとそれに対応するイーサネットケーブル

警告—破損の恐れあり: 印刷中は、図示している USB ケーブル、ネットワークアダプタ、およびプリンタ本体に触れないでください。データの損失や誤動作が発生する可能性があります。



	項目	目的
1	USB ポート	オプションのワイヤレスネットワークアダプタを接続します。
2	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
3	イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。
4	パラレルポート	プリンタをコンピュータに接続します。
5	電源スイッチ	プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。
6	プリンタの電源コードソケット	プリンタを電源コンセントに接続する際に使用します。
7	セキュリティスロット	プリンタの盗難を防止するロックを取り付けます。

プリンタソフトウェアをセットアップする

プリンタソフトウェアをインストールする

- ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに付属のソフトウェア CD から
 - <http://support.lexmark.com> にアクセスし、お使いのプリンタとオペレーティングシステムを選択します。
- インストーラを実行して、コンピュータ画面の手順に従います。
- Macintosh ユーザーの場合は、プリンタを追加します。

メモ: [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションからプリンタの IP アドレスを取得します。

プリントドライバの使用可能なオプションを追加する

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 更新するプリンタを選択して、次の手順を実行します。
 - Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
 - それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ]を選択します。
- 3 [設定]タブに移動して、[今すぐ更新 - プリンタに照会]を選択します。
- 4 変更を適用します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動して、[オプションとサプライ]を選択します。
- 2 ハードウェアオプションの一覧に移動して、設置済みのオプションを追加します。
- 3 変更を適用します。

ネットワーク

メモ:

- プリンタをワイヤレスネットワーク上にセットアップする前に、<trademark registered="yes">MarkNet</trademark> N8352 ワイヤレスネットワークアダプタを購入してください。ワイヤレスネットワークアダプタのインストールについては、アダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- SSID (Service Set Identifier) は、ワイヤレスネットワークに割り当てられた名前です。WEP (Wired Equivalent Privacy)、WPA (Wi-Fi Protected Access)、WPA2、802.1X - RADIUS は、ネットワーク上で使用されるセキュリティの種類です。

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する準備をする

メモ:

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していることを確認します。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)がオンで、正しく動作していることを確認します。

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、次の情報があることを確認します。

- **SSID**—SSID は、ネットワーク名とも呼ばれます。
- **ワイヤレスモード(ネットワークモード)**—インフラモードまたはアドホックモードのどちらかです。
- **チャンネル(アドホックネットワークの場合)**—インフラネットワークの標準設定では、チャンネルは自動に設定されます。

一部のアドホックネットワークでも、自動に設定する必要があります。どちらのチャンネルを選択すればよいのか分からない場合は、システムサポート担当者に問い合わせてください。

- **セキュリティ方式**—セキュリティ方式として、以下の 4 つの基本オプションが用意されています。
 - WEP キー
ネットワークで複数の WEP キーを使用している場合、用意されているスペースに 4 つまで入力できます。既定の WEP 送信キーを選択して、現在ネットワークで使用しているキーを選択します。
 - WPA または WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズ
WPA では、暗号化によるセキュリティの層が追加されています。暗号化の種類としては、AES または TKIP を選択できます。ルーターとプリンタで、同じ種類の暗号化を設定する必要があります。暗号化の種類が異なる場合、プリンタはネットワークと通信できなくなります。
 - 802.1X-RADIUS
802.1X ネットワークにプリンタを接続する場合、以下の情報が必要になることがあります。
 - 認証の種類
 - 内部認証の種類
 - 802.1X ユーザー名とパスワード
 - 証明書
 - セキュリティなし
ワイヤレスネットワークでセキュリティを全く使用していない場合、セキュリティ情報も存在しません。
- メモ:** セキュリティ保護のないワイヤレスネットワークを使用することは推奨しません。

メモ:

- コンピュータの接続先であるネットワークの SSID が不明な場合は、コンピュータネットワークアダプタのワイヤレスユーティリティを起動して、ネットワーク名を確認します。ネットワークの SSID やセキュリティ情報を確認できない場合は、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、システムサポート担当者に問い合わせてください。
- ワイヤレスネットワークの WPA/WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、アクセスポイントと関連付けられている内蔵 WEB サーバー(EWS)を参照するか、システムサポート担当者に問い合わせてください。

Wi-Fi Protected Setup を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

ワイヤレスネットワークにプリンタを接続する前に、以下のことを確認してください。

- アクセスポイント(無線ルーター)が WPS(Wi-Fi Protected Setup)認定または互換である。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。
- プリンタに取り付けられているワイヤレスネットワークアダプタが正しく動作している。詳細については、アダプタに付属の説明書を参照してください。

プッシュボタン設定方式を使用する場合

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [ネットワーク/ポート] >  > [ネットワーク[x]] >  > [ネットワーク[x]設定] >  > [ワイヤレス] >  > [ワイヤレス接続のセットアップ] >  > [Wi-Fi Protected Setup] >  > [プッシュボタン方式を開始する] > 

- 2 プリンタのディスプレイに表示される手順に従います。

個人 ID 番号方式 (PIN) を使用する場合

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [ネットワーク/ポート] >  > [ネットワーク[x]] >  > [ネットワーク[x]設定] >  > [ワイヤレス] >  > [ワイヤレス接続のセットアップ] >  > [Wi-Fi Protected Setup] >  > [暗証番号方式を開始する] > 

- 2 8桁の WPS PIN をコピーします。
- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーにアクセスしている場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 4 WPS の設定を行います。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。
- 5 8桁の PIN を入力して設定を保存します。

内蔵 Web サーバーを使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタが一時的にイーサネットネットワークに接続されていること。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタコントロールパネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] の順にクリックします。
- 3 設定を修正し、アクセスポイント (ワイヤレスルーター) の設定に合わせます。
メモ: 正しい SSID を入力していることを確認します。
- 4 [送信] をクリックします。
- 5 プリンタの電源を切り、イーサネットケーブルを切断します。次に、5 秒以上待機し、プリンタの電源を入れます。
- 6 プリンタがネットワークに接続しているかどうかを確認するために、ネットワーク設定ページを印刷します。次に、[ネットワークカード [x]] セクションで、状況が [接続済み] かどうかを確認します。

プリンタ設定を確認する

メニュー設定ページを印刷する

メニュー設定ページを印刷して、現在のメニュー設定を確認し、プリンタオプションが正しくインストールされているかどうかを検証します。

プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] > [レポート] >  > [メニュー設定ページ] > 

メモ: メニュー設定を変更していない場合、メニュー設定ページには、すべてのデフォルト設定が一覧表示されます。メニューから保存された設定は、出荷時のデフォルト設定をユーザーデフォルト設定として置換します。ユーザーデフォルト設定は、再度メニューにアクセスし、別の値を選択して保存するまで有効です。

ネットワーク設定ページを印刷する

プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク設定ページを印刷して、ネットワーク接続を確認します。このページには、ネットワーク印刷構成を支援する重要な情報もあります。

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] > [レポート] >  > [ネットワーク設定ページ] > 

メモ: オプションの内部プリントサーバーがインストールされている場合は、[ネットワーク ☒] 設定ページを印刷]が表示されます。

2 ネットワーク設定ページの最初のセクションをチェックし、状況が[接続済み]であることを確認します。

状況が[未接続]である場合、LAN の接続点が有効になっていないか、ネットワークケーブルの不良である可能性があります。解決方法については、システムサポート担当者に問い合わせ、別のネットワーク設定ページを印刷してください。

用紙と特殊用紙をセットする

用紙と特殊用紙の選択および取り扱いは、ドキュメント印刷の信頼性に影響する場合があります。詳細については、[「紙詰まりを防止する」](#)、102 ページおよび[「用紙および特殊用紙ガイド」](#)、33 ページを参照してください。

用紙のサイズと種類を設定する

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] >  > [用紙メニュー] >  > [用紙サイズ/タイプ] > 

2 上下の矢印ボタンを押してトレイまたはフィーダーを選択し、 を押します。

3 上下の矢印ボタンを押して用紙のサイズを選択し、 を押します。

4 上下の矢印ボタンを押して用紙の種類を選択し、 を押して設定を変更します。

ユニバーサル用紙設定を構成する

ユニバーサル用紙サイズはユーザー定義設定であり、プリンタメニューで事前設定されていない用紙サイズに印刷できます。

メモ:

- ユニバーサル用紙サイズの最小値は 76 x 127 mm (3 x 5 インチ) で、多目的フィーダーでのみサポートされています。
- ユニバーサル用紙サイズの最大値は 216 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ) で、すべての給紙源でサポートされています。

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [用紙メニュー] >  > [ユニバーサル設定] >  > [測定単位] >  > 単位を選択 > 

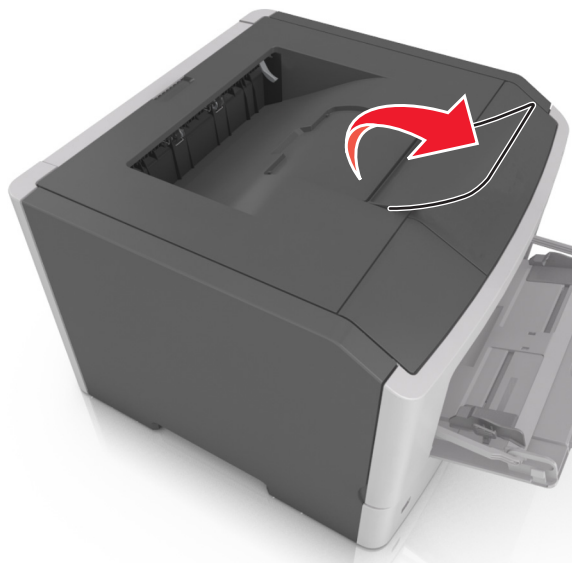
2 [縦長の横の長さ]または[縦長の縦の長さ]を選択し、 を押します。

3 左右の矢印ボタンを押して設定を変更し、 を押します。

標準排紙トレイおよび用紙ストップを使用する

標準排紙トレイには最大 150 枚の 75-g/m² (20 ポンド) の用紙が入ります。印刷済み用紙は下向きに入ります。標準排紙トレイには用紙ストップがあり、たまった用紙が排紙トレイの正面から滑り落ちないようにしています。

用紙ストップを開くには、フリップが前になるように引っ張ります。



メモ: プリンタを別の場所に移動するときには、用紙ストップを閉じます。

用紙をトレイにセットする

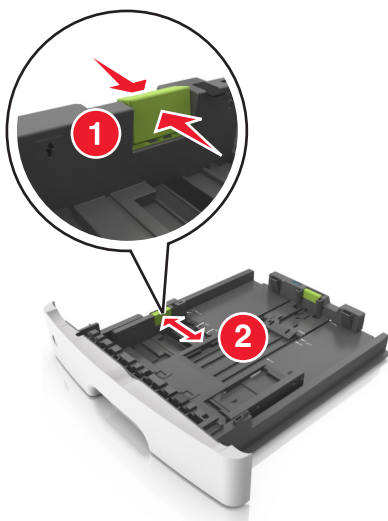
⚠ 注意—傷害の恐れあり: 機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

1 トレイを完全に引き出します。

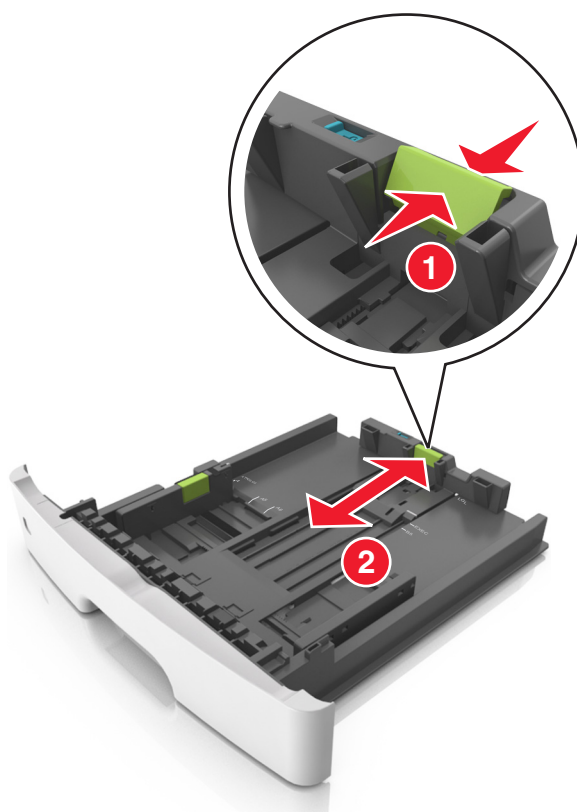
メモ: ジョブを印刷中であるか、プリンタディスプレイに[ビジー]と表示されている場合、トレイを取り外さないでください。このような操作は紙づまりの原因となります。



2 幅ガイドタブをつまんで、セットしている用紙のサイズに適した位置にスライドさせます。



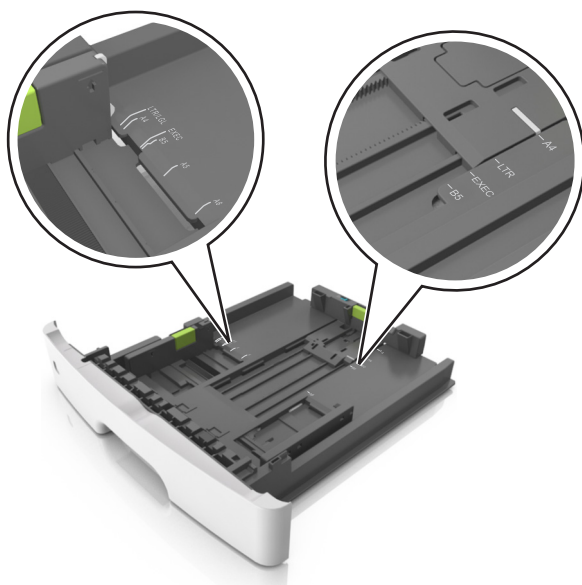
3 長さガイドタブをつまんで、セットしている用紙のサイズに適した位置にスライドさせます。



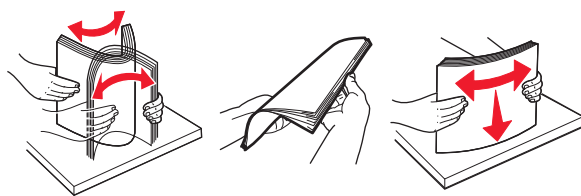
メモ:

- レターサイズ、リーガルサイズ、または A4 などの用紙をセットする場合は、長さガイドタブをつまんで、用紙の長さにあった位置まで後方へスライドさせます。
- リーガルサイズの用紙をセットする場合は、長さガイドがベースからはみ出して用紙がほこりをかぶります。用紙をほこりから保護するために、別売のダストカバーを購入できます。詳細については、カスタマサポートに問い合わせてください。

- 標準トレイに A6 サイズの用紙をセットする場合は、長さガイドタブをつまんで、トレイの中央の A6 サイズの位置までスライドさせます。
- 幅ガイドおよび長さガイドがトレイ底の用紙サイズインジケータと一致する位置にあることを確認します。



- 4 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃えます。

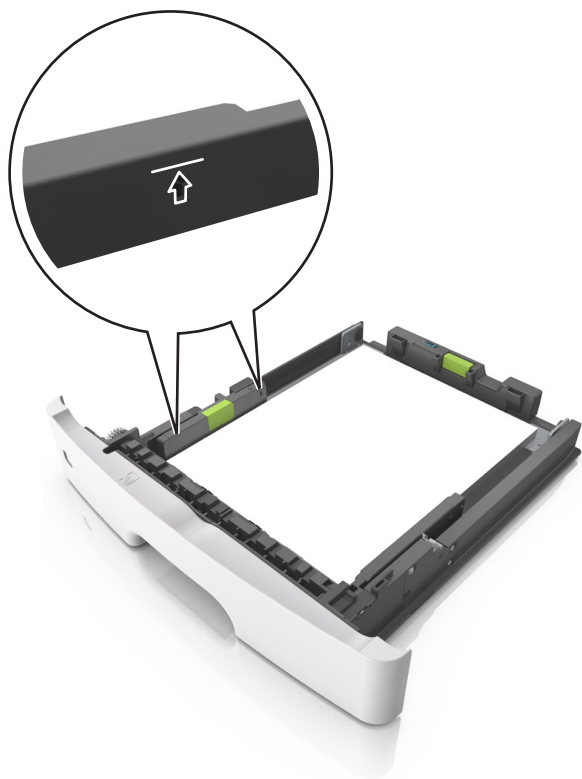
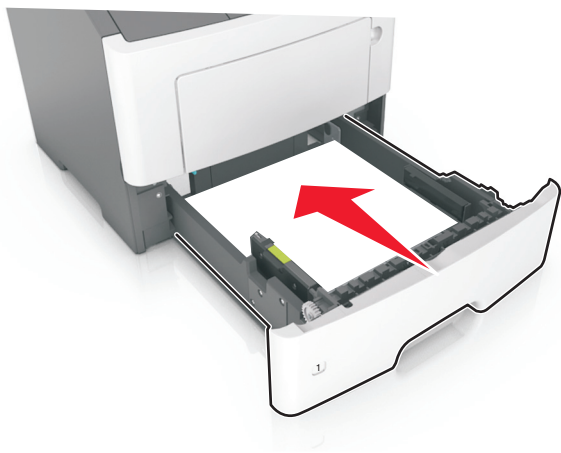


- 5 用紙の束をセットします。



メモ:

- 再生紙またはプレプリント紙を使用する場合は、印刷面を下にしてセットします。
- 穴開き用紙をセットする場合は、上端の穴をトレイの前面に向けてセットします。
- レターヘッド紙は、用紙の上端をトレイの前に向け、レターヘッドのある面を下に向けてセットします。両面印刷する場合は、用紙の下端をトレイの前に向け、レターヘッドのある面を上に向けてセットします。
- 用紙が幅ガイドの横にある給紙上限マークを超えないようにしてください。

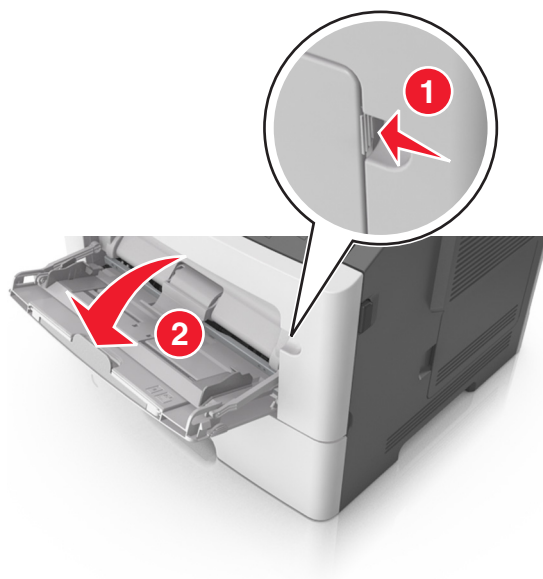
**6** トレイを挿入します。**7** プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。

メモ: 紙づまりや印刷品質の問題を防ぐために、正しいサイズと種類の用紙を設定します。

多目的フィーダーに用紙をセットする

カード用紙、OHP フィルム、用紙ラベル、封筒など異なるサイズや種類の用紙または特殊用紙を印刷するには、多目的フィーダーを使用します。多目的フィーダーを使用して、1 ページの印刷ジョブをレターヘッド紙に印刷することもできます。

- 1 多目的フィーダーを開きます。



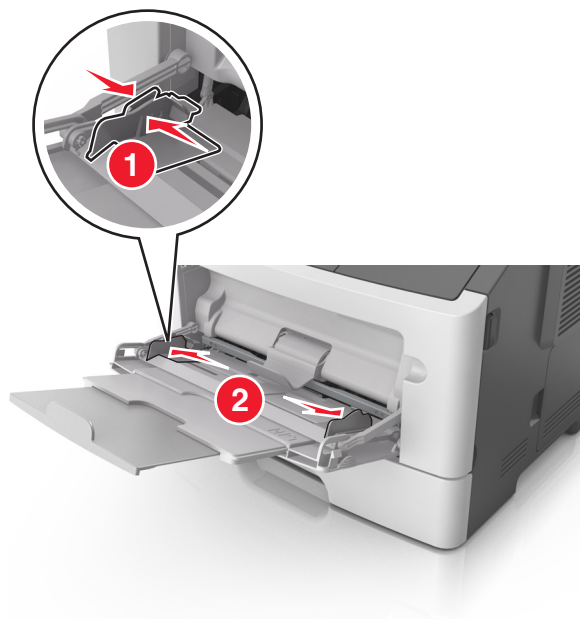
- a 多目的フィーダーの拡張ガイドを引き出します。



- b 拡張ガイドをゆっくりと引き出して多目的フィーダーを完全に伸ばして開きます。

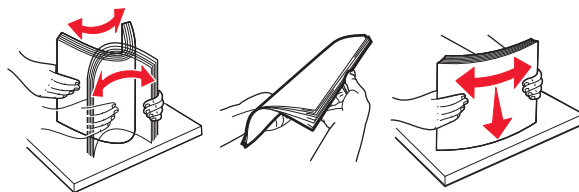


2 左端の幅ガイドのタブをつまんで、セットしている用紙に合わせて移動させます。



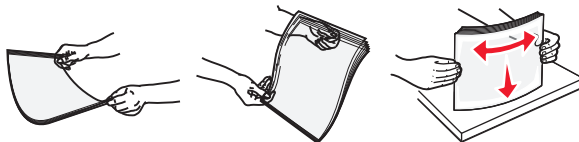
3 セットする用紙または特殊用紙を準備します。

- 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃えます。



- OHP フィルムの端を持ちます。OHP フィルムを上下にまげてほぐし、パラパラめくります。平らな面で端を揃えます。

メモ: OHP フィルムの印刷面には触れないようにしてください。OHP フィルムに傷を付けないように注意してください。



- 封筒の束を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。平らな面で端を揃えます。

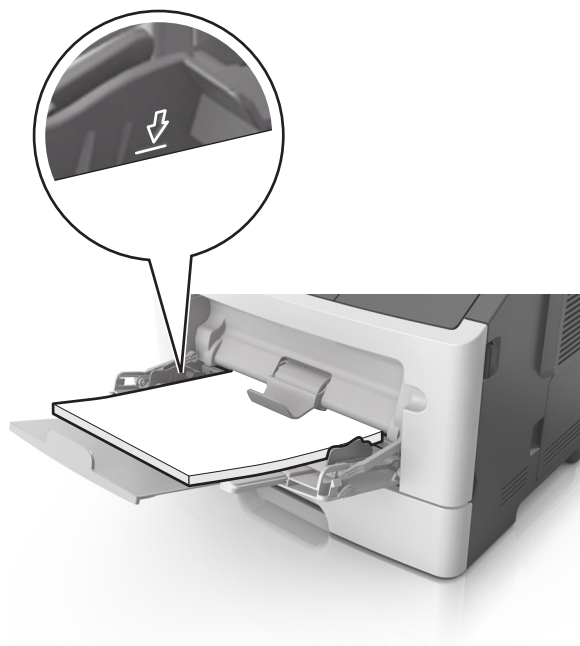


4 用紙または専用紙をセットします。

メモ:

- 多目的フィーダーに用紙または特殊用紙を無理に押し込まないでください。

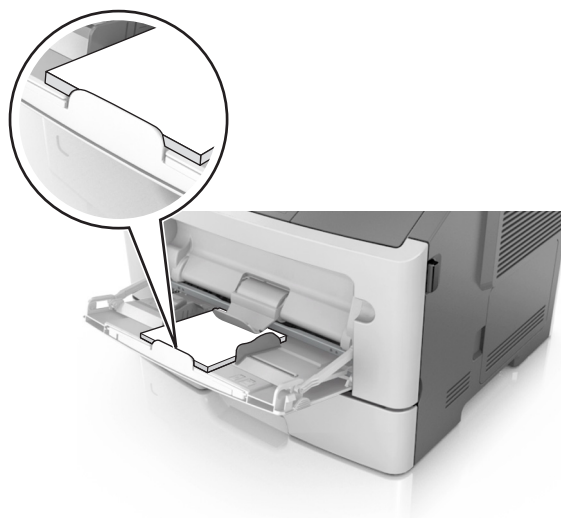
- 用紙または特殊用紙が用紙ガイドの給紙上限マークを超えないようにしてください。用紙を積み重ねすぎると紙づまりを起こすことがあります。



- 用紙、OHP フィルム、またはカード用紙は、推奨される印刷面を上向きにして上端から先にセットします。OHP フィルムのセット方法の詳細については、OHP フィルムの包装に記載されている情報を参照してください。



メモ: A6 サイズの用紙をセットする場合は、多目的フィーダーの拡張ガイドが用紙の端を軽く支えるようにセットして、最後の数枚が正しい場所にとどまるようにしてください。



- レターヘッド紙は、印刷面を上向きにして上端から先にセットします。両面印刷する場合は、レターヘッドのある面を下にして、下端からプリンタに給紙されるようにセットします。



- 封筒は、閉じ蓋側が左下になるようにセットしてください。



警告—破損の恐れあり: 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒を使用すると、プリンタに深刻な損傷が生じる可能性があります。

- 5 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]から、多目的フィーダーにセットした用紙または特殊用紙に合った用紙サイズおよび種類を設定します。

トレイのリンクおよびリンクを解除する

すべてのトレイの用紙サイズと用紙タイプが同じときには、プリンタはこれらのトレイをリンクします。1つのリンクされたトレイが空になると、次のリンクされたトレイから給紙されます。レターヘッドや異なる色の普通紙など、すべての用紙に異なるカスタム紙種名を指定し、用紙が入っているトレイが自動的にリンクされないようにすることをお勧めします。

トレイのリンクとリンクの解除

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- 操作パネルの[ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [用紙メニュー]をクリックします。

3 リンクするトレイの用紙サイズと種類の設定を変更します。

- トレイをリンクするには、トレイの用紙のサイズと種類を他のトレイと一致させます。
- トレイのリンクを解除するには、トレイの用紙のサイズと種類が他のトレイと一致しないようにします。

4 [送信]をクリックします。

メモ: 操作パネルを使用して、用紙のサイズと種類の設定を変更することもできます。詳細については、「[用紙のサイズと種類を設定する](#)」、22 ページを参照してください。

警告—破損の恐れあり: トレイにセットされている用紙はプリンタで割り当てられている用紙の種類名と一致している必要があります。フューザーの温度は、指定した用紙の種類によって異なります。印刷に関する問題は設定が適切でない場合に発生することがあります。

カスタム紙種を設定する

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [用紙メニュー] > [カスタム紙種]の順にクリックします。

3 カスタムタイプ名を選択し、カスタム紙種を選択します。

メモ: カスタム名の出荷時の用紙の種類はすべて[普通紙]です。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して[ユーザー定義]メニューにアクセスします。

カスタム紙種を割り当てる

EWS(内蔵 WEB サーバー)を使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [用紙メニュー]をクリックします。

3 [トレイ構成]セクションで給紙源を選択し、[用紙の種類]列の下でカスタム紙種を選択します。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して[用紙メニュー]にアクセスします。

用紙および特殊用紙ガイド

特殊用紙への印刷の詳細については、『Card Stock and Label Guide』（英語版のみ）<http://support.lexmark.com>を参照してください。

用紙ガイドライン

正しい用紙または特殊用紙を選択することで、印刷の問題が削減されます。最高の印刷品質のために、大量の用紙を購入する前に、用紙または特殊用紙のサンプルで試してみてください。

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。用紙に印刷する際は、この特性を考慮してください。

重さ

プリンタトレイは、重さが最大 90 g/m² (24 ポンド) の縦目の用紙を自動給紙できます。多目的フィーダーは、重さが最大 163 g/m² (43 ポンド) の縦目の用紙を自動給紙できます。重さが 60 g/m² (16 ポンド) よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙づまりの原因になることがあります。最高の性能を実現するには、75-g/m² (20 ポンド) の縦目の用紙を使用してください。182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ) より小さい用紙の場合は、90 g/m² (24 ポンド) 以上の重さの用紙をお勧めします。

メモ: 両面印刷では、60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 ポンド) の用紙のみがサポートされています。

カール

カールは、用紙の先端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、それがトレイ内であっても、印刷前に用紙がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎる場合は、給紙時や印刷品質に問題が生じることがあります。必ず 100 ~ 300 シェフィールドポイントの用紙を使用してください。ただし、最高の印刷品質は 150 ~ 250 シェフィールドポイントの平滑度で実現されます。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は、使用するときまで、元の包装のまま保管してください。そうすることで、用紙が湿度の変化を受けて劣化する可能性を最小限に抑えることができます。

印刷に使用する 24~48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。ただし、用紙を保管または輸送したときの環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日伸ばしてください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。

紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸びる横目があります。

60～90 g/m²(16 ～ 24 ポンド)の用紙の場合は、縦目の用紙をお勧めします。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100% の化学処理済みパルプ木材から作られています。この含有率により、用紙の安定度が高まるとともに、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

使用できない用紙

次の種類の用紙は、プリンタで使用しないでください。

- ノーカーボン紙、感圧複写紙 (CCP)、またはカーボン不要 (NCR) 紙とも呼ばれる、コピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューズの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識 (OCR) フォームなど、±2.5mm (±0.10 インチ) よりも低い精度で位置合わせする必要があるプレプリント用紙。

場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整して、以下のフォームに正常に印刷できることがあります。

- コーティングされた用紙 (消去可能ボンド)、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、またはカールした用紙
- EN12281:2002 (欧州) に準拠していない再生紙
- 重量が 60g/m² (16 lb) 未満の用紙
- マルチパートフォームまたはドキュメント

用紙を選択する

適切な用紙を使用すると、紙づまりを防ぎ、問題のない印刷を行うことができます。

紙づまりと印刷品質の低下を防ぐには

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った用紙は使用しない。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙づまりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する

プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する場合は、以下のガイドラインに従ってください。

- 60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 lb) の重さの縦目用紙を使用する。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙のみ使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。

ゼログラフィコピー機用に設計された耐熱インクを使用して印刷された用紙を使用する。このインクは、溶解したり有毒ガスを放出したりせずに 230°C (446°F) までの温度に耐えられる必要があります。トナーの樹脂に影響されないインクを使用してください。酸化状態または石油を主成分としたインクは一般にこれらの要件を満たしています。ラテックス製インクはこれらの要件を満たしていない場合があります。判別できない場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。

レターヘッド紙などのプレプリントされた用紙は、溶解したり有毒ガスを放出したりせずに 230°C (381.6°F) までの温度に耐えられる必要があります。

再生紙やその他の事務用紙を使用する

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark はレーザー（電子写真）プリンタ向けに特別に製造された再生紙の使用をサポートしています。

Lexmark は、世界の市場にあるカットサイズのコピー用再生紙を継続的にテストしています。ただし、どのような再生用紙でもスムーズに給紙されるとは断言できません。この科学的テストは、厳格かつ統制的に実施されています。次のようなさまざまな要素が個別にも全体としても考慮されています。

- 使用後の廃棄物の量 (Lexmark は最大 100% の使用後の廃棄物の内容をテストします。)
- 温度および湿度条件 (チャンバー試験は世界中の気候をシミュレートしています。)
- 含水率 (ビジネス用紙は 4-5% の低い含水率でなければなりません。)
- 耐屈曲性と適切な硬さはプリンタへの最適な給紙を意味します。
- 厚さ (トレイにセットできる用紙の量に影響します)
- 面の粗さ (シェフィールド単位で測定され、印刷の透明度とトナーが用紙に溶ける度合いに影響します)
- 面の摩擦 (シートを仕分ける際の容易さを決定します)
- 粒子と形成 (用紙の丸まり方に影響し、プリンタ内を移動するときの用紙の動作方法の仕組みにも影響します)
- 明るさと粗さ (外観)

再生紙はかつてないほど改善されていますが、用紙に含まれる再生済み材料の量は異物を制御する度合いに影響します。また、再生紙は環境を配慮した方法で印刷するための良い方法ですが、完全ではありません。多くの場合、着色剤や「糊」などの添加物からインクを取り除き、処理するために必要な電力は、通常の用紙生産よりも炭素排出量を増加させます。ただし、再生紙を使用することで、全体的な資源管理方法を改善できます。

Lexmark は製品のライフサイクル評価に基づいて、用紙の一般的な責任ある使用に取り組んでいます。環境に対するプリンタの影響をより深く理解するために、Lexmark はさまざまなライフサイクル評価を実施し、装置のライフサイクル (設計から廃棄まで) を通して排出される二酸化炭素の主な要因は用紙 (最大 80%) であることが判明しました。これは、用紙の製造工程で電力消費が多いためです。

このため、Lexmark は用紙の影響を最低限に抑えるために、お客様やパートナー企業に情報を提供しようとしています。再生紙の使用は 1 つの方法です。過剰な用紙の使用や不必要な用紙の使用をなくすことはもう 1 つの方法です。Lexmark は十分な機能を提供し、お客様が印刷やコピーの無駄を最低限に抑えられるように支援します。さらに、Lexmark は持続可能な森林管理に対して責任ある行動を実施しているサプライヤ企業から用紙を購入することを推奨しています。

Lexmark は特定の用途向けの推奨製品リストを用意していますが、特定のサプライヤ企業を推薦していません。ただし、次の用紙選択ガイドラインでは、印刷の環境への影響を減らすことができます。

- 1 用紙の使用量を最低限に抑えます。
- 2 木質繊維の素性に注意して選択します。森林管理協議会(FSC)や森林認証プログラム(PEFC)などの認証を取得しているサプライヤ企業から購入します。これらの認証は、用紙メーカーが環境的および社会的に責任のある森林管理と森林再生に取り組んでいる林業者が提供する木質パルプを使用していることを保証します。
- 3 印刷のニーズに合った最適な用紙を選択します。標準の 75 または 80 g/m² 認証済み用紙、軽量用紙、または再生紙です。

使用できない用紙の例

テスト結果では、次の用紙タイプはレーザープリンタの使用においてリスクとなることが示されています。

- ノーカーボン紙とも呼ばれる、カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューズの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識(OCR)フォームなど、±2.3 mm(±0.9 インチ)よりも高い精度でページの印刷位置を正確に位置合わせする必要があるプレプリント用紙場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。
- コーティングされた用紙(消去可能ボンド)、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙
- EN12281:2002(欧州試験)に準拠していない再生紙
- 重量が 60 g/m²(16 ポンド)未満の用紙
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント

Lexmark の詳細については、www.lexmark.com をご覧ください。一般的な持続可能性関連情報は、[環境持続可能性リンク](#)を参照してください。

特殊用紙を使用する

カード用紙使用時のヒント

カード用紙とは、重量のある 1 層の特殊用紙です。含水率、厚さ、テクスチャなどのさまざまな特性が印刷品質に大きく影響します。使いたいカード用紙は、大量購入する前にまず試し刷りをしてください。

カード用紙に印刷する場合は、以下の操作を行います。

- [用紙の種類]が[カード用紙]になっていることを確認します。
- [用紙表面粗さ]で適切な設定を選択します。
- プレプリント、ミシン目、折り目は、印刷品質に大きな影響を与えることがあり、紙づまりやその他用紙の取り扱いに関する問題を引き起こす可能性があることに注意します。
- 製造元またはベンダに問い合わせて、カード用紙が危険なガスの放出を伴わずに 240°C(356°F)までの温度に耐えられることを確認します。
- プリンタに汚れが付くような薬品を使用して製造された(印刷済み)カード用紙は、使用しないでください。プレプリントから、半液体または揮発性の成分がプリンタに流れ込んでしまいます。
- 可能な場合は横目のカード用紙を使用してください。

封筒の使用に関するヒント

使用を検討している封筒を大量に購入する前に、その封筒にサンプルを印刷してください。

- レーザープリンタ専用の封筒を使用してください。製造元またはベンダに問い合わせ、封筒が封印、しわ、過度のカール、または有毒ガスの放出を伴わずに 230°C (356°F) までの温度に耐えられることを確認してください。
- 90 g/m² (24 lb) ボンド紙または 25% コットン紙でできた封筒を使用すると、最もきれいに印刷できます。重さが 70 g/m² (20 lb) を超える 100% コットン紙の封筒は使用しないでください。
- パッケージが破れていない新しい封筒のみを使用してください。
- パフォーマンスを最適化し、紙づまりを最小限にするため、以下のような封筒は使用しないでください。
 - カールやねじれが大きい封筒
 - 封筒同士が張り付いているものや、何らかの損傷のある封筒
 - 窓、穴、ミシン目、切り抜き、またはエンボスのある封筒
 - 金属製の留め具、ひも、または折れすじのある封筒
 - かみ合わせのデザインのある封筒
 - 切手が貼付されている封筒
 - 垂れ蓋に封をしたとき、または閉じたときに接着剤がはみ出る封筒
 - 角が折れ曲がった封筒
 - きめの粗い、しわのある、またはすの目仕上げの封筒
- 幅ガイドを調節して、封筒の幅に合わせてください。

メモ: 高い湿度 (60% 以上) と高い印刷温度が組み合わさると、封筒にしわがよったり封がされたりすることがあります。

ラベル用紙使用のヒント

使用を検討しているラベルを大量に購入する前に、そのラベルにサンプルを印刷してください。

メモ: 紙のラベルのみを使用してください。ビニール、薬剤、および両面ラベルはサポートされません。

ラベルの印刷、特性、デザインの詳細については、<http://support.lexmark.com> から入手可能な『Card Stock & Label Guide』(英語版のみ) を参照してください。

ラベルに印刷する場合

- レーザープリンタ専用のラベルを使用します。製造元またはベンダに以下の点を確認してください。
 - ラベルが、くっついたり、しわがよったり、過度に曲がったり、有害な排気物を出したりせずに 240°C (464°F) まで耐えられるかどうか。
 - ラベルの接着剤、前面シート (印刷用ストック)、表面コーティングが、剥離、端のにじみ、または有毒ガスの放出を伴わずに 172 kPa (25 psi) の圧力に耐えられるかどうか。
- 裏面がつやのある素材でできているラベルは使用しないでください。
- 使いかけのラベル用紙は使用しないでください。一部使用されたラベル用紙 (ラベルのない部分があるもの) を使用すると、印刷中にラベルがはがれ、紙づまりの原因となります。また、接着剤でプリンタやカートリッジが汚染され、プリンタやトナーカートリッジの保証対象外となることもあります。
- 接着剤が露出しているラベルは使用しないでください。
- ラベルの端や目打ちの端から 1 mm (0.04 インチ) 以内、およびラベルのダイカット間には印刷しないでください。
- 粘着性の背面が用紙の端からはみ出ないようにしてください。接着剤のゾーンコーティングが、端から少なくとも 1 mm (0.04 インチ) 離れているラベルを使用してください。接着剤によってプリンタが汚染され、保証対象外となることがあります。

- 接着剤のゾーンコーティングが不可能な場合は、リーディングエッジとドライバエッジで 2 mm (0.08 インチ) の細片を取り除き、にじみ出てこない接着剤を使用してください。
- バーコードを印刷する場合は、縦方向に印刷することをお勧めします。

レターヘッド紙の使用に関するヒント

- レーザープリンタ専用のレターヘッド紙を使用してください。
- 大量に購入する前に、使用を検討しているレターヘッド紙を使ってサンプルを印刷してください。
- レターヘッド紙をセットする前に、紙の束をほぐし、扇形に広げてから揃えなおしてくっつかないようにします。
- レターヘッド紙に印刷する場合は、用紙の向きが重要です。レターヘッド紙のセット方法については、以下を参照してください。
 - [「用紙をトレイにセットする」、23 ページ](#)
 - [「多目的フィーダーに用紙をセットする」、27 ページ](#)

OHP フィルムを使用する上でのヒント

- 使用を検討している OHP フィルムを大量に購入する前に、その OHP フィルムにテストページを印刷します。
- OHP フィルムは、標準トレイまたは多目的フィーダーから給紙します。
- レーザープリンタ用に設計された OHP フィルムを使用します。溶解、退色、ずれ、または有毒ガスの放出を伴わずに 185°C (365°F) までの温度に耐えられる OHP フィルムを使用します。

メモ: [用紙メニュー] で [OHP フィルム重さ] を [おもし] に設定し、[OHP フィルム粗さ] を [粗い] に設定した場合、OHP フィルムは 195°C (385°F) までの温度で印刷できます。

- 印刷品質に関する問題を防ぐために、OHP フィルムに指紋が付着しないようにします。
- OHP フィルムの束をほぐし、パラパラめくったり、端を揃えたりしてからセットします。

用紙の保管

紙づまりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 最良の印刷結果を得るため、温度 21°C (70°F)、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ~ 24°C (65 ~ 75°F) で、相対湿度が 40 ~ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙は平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量

カード用紙とラベルについては、『カード用紙とラベルガイド』を参照してください。

サポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	標準トレイ	オプションの 250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
A4 210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓	✓
A5 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ)	✓	✓	✓	X
A6 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	✓	X	✓	X
JIS B5 182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	✓	✓	✓	X
レター 216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓	✓
リーガル 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓
エグゼクティブ 184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	✓	✓	✓	X
Oficio (メキシコ) 216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	✓	✓
フォリオ 216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	✓	✓
ステートメント 140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	✓	✓	✓	X
ユニバーサル ^{1, 2} 76.2 x 127 mm (3 x 5 インチ) 最大 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓
7 3/4 封筒 (Monarch) 98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	X	X	✓	X
9 封筒 98 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	X	X	✓	X

¹ サイズがソフトウェアアプリケーションで指定されていない場合、このサイズ設定は 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ) の用紙です。

² ユニバーサルは、用紙サイズが 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ) 以上の場合にのみ、標準トレイでサポートされています。ユニバーサルは、用紙サイズが 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) 以上の場合にのみ、オプションの 250 または 550 枚トレイでサポートされています。ユニバーサルは、幅が 210 mm (8.3 インチ) 以上、長さが 279 mm (11 インチ) 以上の場合にのみ、両面印刷モードでサポートされています。サポートされている最小のユニバーサルサイズは、多目的フィーダーでのみサポートされています。

用紙サイズ	標準トレイ	オプションの 250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
10 封筒 105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	X	X	✓	X
DL 封筒 110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	X	X	✓	X
C5 封筒 162 x 229 mm (6.4 x 9 インチ)	X	X	✓	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	X	X	✓	X
その他 封筒 229 x 356 mm (9 x 14 インチ)	X	X	✓	X
¹ サイズがソフトウェアアプリケーションで指定されていない場合、このサイズ設定は 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ) の用紙です。 ² ユニバーサルは、用紙サイズが 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ) 以上の場合にのみ、標準トレイでサポートされています。ユニバーサルは、用紙サイズが 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) 以上の場合にのみ、オプションの 250 または 550 枚トレイでサポートされています。ユニバーサルは、幅が 210 mm (8.3 インチ) 以上、長さが 279 mm (11 インチ) 以上の場合にのみ、両面印刷モードでサポートされています。サポートされている最小のユニバーサルサイズは、多目的フィーダーでのみサポートされています。				

対応している用紙の種類と重さ

標準トレイは、重さが 60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 lb) の用紙に対応しています。オプショントレイは、重さが 60 ~ 120 g/m² (16 ~ 32 lb) の用紙に対応しています。多目的フィーダーは、重さが 60 ~ 163 g/m² (16 ~ 43 lb) の用紙に対応しています。

用紙の種類	250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
普通紙	✓	✓	✓
カード用紙	X	✓	X
OHP フィルム	✓	✓	X
再生紙	✓	✓	✓
光沢紙	X	X	X
用紙ラベル ¹	✓	✓	X
ビニールラベル	X	X	X
ボンド紙 ²	✓	✓	✓
封筒	X	✓	X
ラフ紙封筒	X	✓	X
レターヘッド紙	✓	✓	✓

用紙の種類	250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
プレプリント紙	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓
軽量紙	✓	✓	✓
重量紙 ²	✓	✓	✓
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	X

¹ レーザープリンタ専用の片面のラベル用紙は、臨時的に使用できます。印刷する枚数は、月 20 ページ以下を推奨します。
ビニール、薬剤、および両面ラベルはサポートされません。

² 両面印刷モードでは、最大 90 g/m² (24 lb) の重さのボンド紙および重量紙がサポートされています。

印刷

ドキュメントを印刷する

コンピュータから印刷する

メモ: ラベル、厚紙、封筒の場合、プリンタで用紙サイズとタイプを設定してから印刷ジョブを送信してください。

- 1 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開きます。
- 2 必要に応じて、設定を調整します。
- 3 次のように印刷ジョブを送信します。

トナーの濃さを調整する

内蔵 Web サーバーを使用する場合

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

- 2 [設定] > [印刷設定] > [印刷品質メニュー] > [トナーの濃さ]の順にクリックします。
- 3 トナーの濃さを調整し、[送信]をクリックします。

プリンタの操作パネルを使用する場合

- 1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] >  > [印刷設定] >  > [印刷品質メニュー] >  > [トナーの濃さ]

- 2 トナーの濃さを調整し、 ボタンを押します。

モバイルデバイスから印刷する

メモ: プリンタと携帯デバイスが同じワイヤレスネットワークを共有していることを確認します。携帯デバイスのワイヤレス設定を構成するための詳細については、携帯デバイスに付属しているドキュメントを参照してください。

Mopria プリントサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria® プリントサービスは、Android バージョン 4.4 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。このソリューションをお使いになると、好きな Mopria 認定プリンタへ直接印刷できます。

メモ: 印刷の前に、Mopria プリントサービスが有効になっていることを確認してください。

- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
- 2 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。
- 3 次のように印刷ジョブを送信します。

Google クラウド プリントを使用してモバイルデバイスから印刷する

Google Cloud Print™ は、モバイルデバイス上のアプリケーションからお好きな Google クラウド プリント対応のプリンタへ印刷することができる、モバイル印刷サービスです。

- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
- 2 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。
- 3 次のように印刷ジョブを送信します。

AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

AirPrint は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができる、モバイル印刷ソリューションです。

メモ: このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。

- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
- 2 印刷する項目を選択し、[共有]アイコンをタップします。
- 3 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。
- 4 印刷ジョブを送信します。

Lexmark モバイル印刷を使用してモバイルデバイスから印刷する

Lexmark™ モバイル印刷では、サポートされている Lexmark プリンタにドキュメントや画像を直接送信できます。

- 1 ドキュメントを開いてから、ドキュメントを Lexmark モバイル印刷に送信または共有します。

メモ: サードパーティ製アプリケーションの中には、送信機能または共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。

- 2 プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

情報ページを印刷する

フォントのサンプルリストを印刷する

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] >  > [レポート] >  > [フォント一覧を印刷]

2 上または下の矢印ボタンを押してフォント設定を選択します。

3  を押します。

メモ: PPDS フォントは、PPDS データストリームが有効にされている場合のみ表示されます。

ディレクトリリストを印刷する

操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] > [レポート] >  > [ファイルディレクトリを印刷] > 

メモ: [ファイルディレクトリを印刷]メニューの項目は、オプションのフラッシュメモ리카ードが取り付けられている場合にのみ表示されます。

印刷ジョブをキャンセルする

プリンタの操作パネルから印刷ジョブをキャンセルする

プリンタの操作パネルで、 >  ボタンを押します。

コンピュータから印刷ジョブをキャンセルする

1 オペレーティングシステムに応じて、次のいずれかの手順に従います。

- プリンタフォルダを開き、プリンタを選択します。
- [アップル]メニューの[システム基本設定]から該当プリンタを選びます。

2 キャンセルする印刷ジョブを選択します。

プリンタメニューを理解する

メニューリスト

用紙メニュー

標準設定給紙源
用紙サイズ/タイプ
MP を構成する
代替サイズ
用紙の粗さ
用紙の重量
用紙セット方法
カスタム紙種
カスタム名 (Custom Names)¹
ユニバーサル設定

レポート

メニュー設定ページ
デバイス統計
ネットワーク設定²
プロファイル一覧
フォント一覧を印刷
ファイルディレクトリを印刷
印刷デモ
備品レポート
イベントログサマリ

ネットワーク/ポート

アクティブ NIC
標準ネットワーク³
標準 USB
パラレルメニュー⁴
SMTP セットアップ

セキュリティ

その他のセキュリティ設定⁴
コンフィデンシャル印刷
ディスクのワイプ⁴
セキュリティ監査ログ
日付/時刻を設定

設定

一般設定
フラッシュドライブメニュー⁴
印刷設定

ヘルプ

すべてのガイドを印刷
印刷品質
用紙ガイド
印刷不良ガイド
メニューマップ
情報ガイド
接続ガイド
移動ガイド
消耗品ガイド

¹ このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。

² プリンタの設定に応じて、このメニュー項目は[ネットワーク設定ページ]または[ネットワーク[x]設定ページ]として表示されます。

³ プリンタの設定に応じて、このメニュー項目は[標準ネットワーク]または[ネットワーク[x]]として表示されます。

⁴ プリンタ機種によりこの機能が無いものもあります。

用紙メニュー

標準設定給紙源メニュー

使用	目的
標準設定給紙源 トレイ[x] 多目的フィーダ 手差し用紙 手動封筒	デフォルト用紙を設定します。 メモ: - 工場出荷時は[トレイ 1 (標準トレイ)]に設定されています。 - メニュー設定に[多目的フィーダ]を表示するには、[用紙]メニューで、[多目的フィーダ設定]を[カセット]に設定します。

用紙サイズ/タイプメニュー

使用	目的
トレイ[x]サイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio(メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル	各トレイにセットした用紙のサイズを指定します。 メモ: - 米国向けの工場出荷時設定は[レター]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。 - A6 サイズの用紙はカセット 1 および多目的フィーダでのみサポートされます。
トレイ[x]タイプ 普通紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド レターヘッド プレプリント 色付き用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ[x]	各トレイにセットした用紙のタイプを指定します。 メモ: [カセット 1]の出荷時標準設定は[普通紙]です。カスタムタイプ[x]は、その他のすべてのトレイの出荷時標準設定です。 - ユーザーが定義した名前がある場合は、カスタムタイプ[x]に代わってその名前が表示されます。 - このメニューを使用して、自動トレイリンクを設定します。
多目的フィーダサイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio(メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒	多目的フィーダにセットした用紙のサイズを指定します。 メモ: - 米国向けの工場出荷時設定は[レター]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。 - メニューに[多目的フィーダサイズ]を表示するには、[用紙]メニューで、[多目的フィーダ設定]を[カセット]に設定します。 - 多目的フィーダでは、用紙のサイズが自動で検知されません。用紙サイズの値を必ず設定します。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダのみがメニューに表示されます。	

使用	目的
多目的フィーダタイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド 封筒 粗い封筒 レターヘッド プレプリント 色付き用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [x]	多目的フィーダにセットした用紙のタイプを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[普通紙]に設定されています。 - メニューに[多目的フィーダタイプ]を表示するには、[用紙]メニューで、[多目的フィーダ設定]を[カセット]に設定します。
手動用紙サイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio (メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル	手差しでセットする用紙のサイズを指定します。 メモ: 米国向けの工場出荷時設定は[レター]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。
手動用紙タイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド レターヘッド プレプリント 色付き用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [x]	手差しでセットする用紙のタイプを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[普通紙]に設定されています。 - メニューに[手差し用紙タイプ]を表示するには、[用紙]メニューで、[多目的フィーダ設定]を[手差し]に設定します。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダのみがメニューに表示されます。	

使用	目的
手動封筒サイズ 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒	手差しでセットする封筒のサイズを指定します。 メモ: 米国向けの工場出荷時設定は[10 封筒]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[DL 封筒]になっています。
手動封筒タイプ 封筒 粗い封筒 カスタムタイプ[x]	手差しでセットする封筒のタイプを指定します。 メモ: 工場出荷時は封筒に設定されています。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダのみがメニューに表示されます。	

多目的フィーダー設定メニュー

項目	目的
多目的フィーダー設定 トレイ 手差し 第一候補	多目的フィーダーが給紙源として選択される条件を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[トレイ]です。[トレイ]では、多目的フィーダーが標準の給紙源として設定されます。 [手差し]では、多目的フィーダーは手差し給紙の印刷ジョブ専用設定に設定されます。 [第一候補]では、設定に関係なく、多目的フィーダーが第一の給紙源として設定されます。

代替サイズメニュー

項目	目的
代替サイズ オフ ステートメント/A5 レター/A4 一覧のすべて	要求したサイズ of 用紙を使用できない場合に代替で使用する用紙のサイズを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[一覧のすべて]です。使用可能な代替がすべて許可されます。 [オフ]に設定した場合は、サイズの代替を使用できません。 - サイズの代替を設定すると、[用紙を変更]を表示せずに印刷ジョブを続けることができます。

用紙表面粗さメニュー

項目	目的
普通紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした普通紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。

項目	目的
カード用紙の表面粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたカード用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[普通]です。 - このオプションは、カード用紙がサポートされている場合のみ表示されます。
OHP フィルムの粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした OHP フィルムの相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
再生紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした再生紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ラベル紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたラベル紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ボンド紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたボンド紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[粗い]です。
封筒の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした封筒の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ラフ紙封筒の粗さ 粗い	セットした封筒の相対的な粗さを指定します。
レターヘッド紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたレターヘッド紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
プレプリント紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたプレプリント紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
カラー用紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたカラー用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
軽量紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。

項目	目的
重量紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ラフ紙/コットン紙の粗さ 粗い	セットしたコットン紙の相対的な粗さを指定します。
カスタムタイプ [x] の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたカスタムタイプ用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[普通]です。 - これらのオプションは、カスタムタイプの種類がサポートされている場合のみ表示されます。

用紙の重さメニュー

使用	目的
普通紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる普通紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
厚紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる厚紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
OHP フィルムの重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる OHP フィルムの相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
再生紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる再生紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラベル紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるラベル紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ボンド紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるボンド紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
封筒の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる封筒の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
粗い封筒の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる粗い封筒の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
レターヘッド紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるレターヘッド紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
プレプリント紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるプレプリント紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
カラー用紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカラー用紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
軽量紙の重さ 軽量紙	セットした用紙の重さが軽いことを指定します。
重量紙の重さ 重量紙	セットした用紙の重さが重いことを指定します。
ラフ/コットン紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットしたコットン紙またはラフ紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[重量紙]に設定されています。
カスタム[x]重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカスタム用紙の相対的な重さを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[普通]に設定されています。 - カスタムタイプがサポートされている場合にのみ表示されます。

用紙セットメニュー

項目	目的
再生紙セット 両面印刷 オフ	[再生紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
ボンド紙セット 両面印刷 オフ	[ボンド紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
メモ: [両面印刷]では、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで片面印刷を選択しない場合のすべての印刷ジョブについて、両面印刷が標準設定になります。 [両面印刷]を選択すると、すべての印刷ジョブ(片面印刷も含む)が両面印刷ユニットに送られます。 - すべてのメニューで、出荷時標準設定は[オフ]です。	

項目	目的
レターヘッド紙セット 両面印刷 オフ	[レターヘッド紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
プレプリント紙セット 両面印刷 オフ	[プレプリント紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
カラー用紙セット 両面印刷 オフ	[カラー用紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
軽量紙セット 両面印刷 オフ	[軽量紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
重量紙セット 両面印刷 オフ	[重量紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
カスタムタイプ [x]セット 両面印刷 オフ	[カスタムタイプ [x]]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。 メモ: [カスタム タイプ[x]]セットは、カスタムタイプの種類がサポートされている場合のみ選択できます。
メモ: • [両面印刷]では、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで片面印刷を選択しない場合のすべての印刷ジョブについて、両面印刷が標準設定になります。 • [両面印刷]を選択すると、すべての印刷ジョブ(片面印刷も含む)が両面印刷ユニットに送られます。 • すべてのメニューで、出荷時標準設定は[オフ]です。	

カスタム紙種メニュー

使用	目的
カスタムタイプ [x] 用紙 カード用紙 OHP フィルム ラフ/コットン紙 ラベル 封筒	用紙または特殊用紙タイプをカスタムタイプ [x]に関連付けます。 メモ: • 工場出荷時は、カスタムタイプ [x] は[普通紙]に設定されています。 • 指定したカスタムタイプで印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダにて特殊用紙タイプがサポートされている必要があります。
再生紙 用紙 カード用紙 OHP フィルム ラフ/コットン紙 ラベル 封筒 コットン	他のメニューにて[再生紙] が選択されたときに使用する用紙タイプを指定します。 メモ: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • 指定したカスタム紙種で印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダにて[再生紙]タイプがサポートされている必要があります。

ユニバーサル設定メニュー

項目	目的
測定単位 インチ mm	測定単位を指定します。 メモ: • 米国の出荷時標準設定は[インチ]です。 • 米国以外の出荷時標準設定は[mm]です。
縦長の横の長さ 3 ~ 8.5 インチ 76 ~ 216 mm	縦長の横の長さを設定します。 メモ: • この長さが上限を超える場合は、プリンタで使用可能な最大長が使用されます。 • 米国の出荷時標準設定は[8.5 インチ]です。横の長さは 0.01 インチ単位で増減できます。 • 米国以外の出荷時標準設定は[216 mm]です。横の長さは 1 mm 単位で増減できます。
縦長の縦の長さ 3 ~ 14.17 インチ 76 ~ 360 mm	縦長の縦の長さを設定します。 メモ: • この長さが上限を超える場合は、プリンタで使用可能な最大長が使用されます。 • 米国の出荷時標準設定は[14 インチ]です。縦の長さは 0.01 インチ単位で増減できます。 • 米国以外の出荷時標準設定は[360 mm]です。縦の長さは 1 mm 単位で増減できます。
給紙方向 短辺 長辺	用紙のセット方向が決まっていない場合に、給紙方向を指定します。 メモ: • 出荷時標準設定は[短辺]です。 • [長辺]は、トレイでサポートされる最大幅よりも用紙の最大長辺が短い場合のみ表示されます。

レポートメニュー

レポートメニュー

使用	目的
メニュー設定ページ	トレイにセットされている用紙や実装メモリ、合計ページ数、アラーム、タイムアウト、操作パネルの言語、TCP/IP アドレス、消耗品の状態、ネットワーク接続状態などに関するレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタの統計情報(消耗品の情報や印刷済みページの詳細情報など)に関するレポートを印刷します。
ネットワーク設定ページ	ネットワークプリンタの設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。 メモ: このメニュー項目は LDSS が有効化されている場合にのみ表示されます。
フォント一覧を印刷 PCL フォント PostScript フォント	現在プリンタに設定されているプリンタ言語で使用するすべてのフォントに関するレポートを印刷します。 メモ: PCL および PostScript エミュレーションでは、別のリストがあります。

使用	目的
ファイルディレクトリを印刷	オプションのフラッシュメモリカードに保存されているリソースの一覧を印刷します。 メモ: • [ジョブバッファサイズ]は 100% に設定してください。 • オプションのフラッシュメモリカードが適切に取り付けられて正常に動作していることを確認します。 • このメニュー項目は、オプションのフラッシュメモリカードが取り付けられている場合にのみ表示されます。
資産レポート	シリアル番号やモデル名などのプリンタ資産情報を含むレポートを印刷します。
イベントログサマリ	ログ記録されたすべてのイベントの概要を含むレポートを印刷します。

ネットワーク/ポートメニュー

このセクションのメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバに接続されているプリンタでのみ表示されます。

アクティブ NIC メニュー

項目	目的
アクティブ NIC 自動 (使用可能なネットワークカードのリスト)	メモ: • 出荷時標準設定は[自動]です。 • このメニュー項目は、オプションのネットワークカードが取り付けられている場合のみ表示されます。

標準ネットワークまたはネットワーク[x]メニュー

メモ: このメニューにはアクティブなポートのみ表示されます。

使用	目的
省電力型イーサネット 有効 無効	プリンタのイーサネット接続を省電力モードに設定します。 メモ: 工場出荷時設定は[有効化]です。
PCL SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブで必要な場合、通常使うプリンタの言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • [オフ]にすると、プリンタは受信データを検査しません。[PS SmartSwitch]が[オン]に設定されている場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。[PS SmartSwitch]が[オフ]に設定されている場合、[セットアップ項目]で指定した通常使うプリンタの言語を使用します。

使用	目的
PS SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブが必要な場合、通常使うプリンタの言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オン]に設定されています。 [オフ]にすると、プリンタは受信データを検査しません。[PCL SmartSwitch]が[オン]に設定されている場合、プリンタは PCL エミュレーションを使用します。[PCL SmartSwitch]が[オフ]に設定されている場合、[セットアップ項目]で指定した標準のプリンタ言語を使用します。
NPA モード オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 - 操作パネルでこの設定を変更し、メニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
ネットワークバッファ 自動 3KB ~ [許容される最大サイズ]	ネットワーク入力バッファのサイズを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 - 値は 1 KB 単位で変更できます。 - 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および[リソース保存]が[オン]か[オフ]かによって異なります。 - ネットワークバッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、USB バッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 - 操作パネルでこの設定を変更し、メニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。 [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。
標準ネットワークまたはネットワーク [x] 設定 レポート ネットワークカード TCP/IP IPv6 ワイヤレス AppleTalk	プリンタのネットワーク設定を表示/設定します。 メモ: [ワイヤレス]のメニューは、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されているときのみ表示されます。

レポートメニュー

使用	目的
印刷設定ページ	ネットワークプリンタの設定 (TCP/IP アドレスなど) に関するレポートを印刷します。

ワイヤレスメニュー

メモ: このメニューは、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタでのみ表示されます。

使用	目的
Wi-Fi Protected Setup (WPS) プッシュボタン方式を開始する 暗証番号方式を開始する	ワイヤレスネットワークを確立し、ネットワークセキュリティを有効にします。 メモ: • [プッシュボタン方式を開始する]では、プリンタとアクセスポイント(無線ルーター)の両方のボタンを一定時間内に押すことで、プリンタをワイヤレスネットワークに接続できます。 • [暗証番号方式を開始する]では、プリンタで 暗証番号を使用し、その 暗証番号をアクセスポイントのワイヤレス設定へ入力することで、プリンタをワイヤレスネットワークに接続できます。
WPS 自動検出を有効化/無効化 有効 無効	WPS のアクセスポイントが使用する接続方法([プッシュボタン方式を開始する]または[暗証番号方式を開始する])を自動的に検出します。 メモ: 工場出荷時は[無効]に設定されています。
ネットワークモード インフラストラクチャ アドホック	ネットワークモードを指定します。 メモ: • 工場出荷時は[アドホック]に設定されています。このモードでは、プリンタとコンピュータが直接ワイヤレス接続されます。 • [インフラストラクチャ]を選択すると、プリンタはアクセスポイントを通じてネットワークに接続されます。
互換性 802.11b/g 802.11b/g/n	ワイヤレスネットワークのワイヤレス規格を指定します。 メモ: 工場出荷時は[802.11b/g/n]に設定されています。
ネットワークを選択	プリンタが使用できるネットワークを選択します。
信号品質を表示	ワイヤレス接続の品質を表示します。
セキュリティモードを表示	ワイヤレスネットワークの暗号化方式を表示します。

ネットワークカードメニュー

使用	目的
カードの状態を表示 接続 切断	ネットワークカードの状態を表示します。
カード速度を表示	現在アクティブなネットワークカードの速度を表示します。
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
ジョブタイムアウト 0 ~ 255 秒	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの秒数を設定します。 メモ: • 工場出荷時設定は 90 秒です。 • ゼロを設定すると、タイムアウトが無効になります。 • [1]~[9]の値を選択した場合、[10]が設定として保存されます。

使用	目的
バナーページ オフ オン	バナーページを有効にします。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

TCP/IP メニュー

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
ホスト名を設定	ホスト名を設定します。 メモ: - この設定は、内蔵 Web サーバーからのみ変更できます。 - ホスト名の文字数は 15 文字までで、使用できるのは US-ASCII、英数字、ハイフンです。
IP アドレス	現在の TCP/IP アドレスを表示または変更します。 メモ: IP アドレスを手動で設定すると、[DHCP を有効化]および[自動 IP を有効化]が[オフ]になります。またこのとき、BOOTP と RARP をサポートするシステムでは、[BOOTP を有効化]および[RARP を有効化]も[オフ]になります。
ネットマスク	現在の TCP/IP ネットマスクを表示または変更します。
ゲートウェイ	現在の TCP/IP ゲートウェイを表示または変更します。
DHCP を有効化 オン オフ	DHCP アドレスの割り当てとパラメータの設定を指定します。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
自動 IP を有効化 はい いいえ	ゼロ構成ネットワーク設定を有効にします。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
FTP/TFTP を有効化 はい いいえ	内蔵の FTP サーバを有効にします。これにより、FTP を使ってファイルをプリンタに送信することができます。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
HTTP サーバーを有効化 はい いいえ	内蔵 Web サーバーを有効にします。有効にすると、プリンタは Web ブラウザを使用してリモートで監視および管理できます。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
WINS サーバーアドレス	現在の WINS サーバーアドレスを表示または変更します。
DDNS を有効化 はい いいえ	現在の DDNS 設定を表示または変更します。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
mDNS を有効化 はい いいえ	現在の mDNS 設定を表示または変更します。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
DNS サーバーアドレス	現在の DNS サーバーアドレスを表示または変更します。

使用	目的
バックアップ DNS サーバー アドレス	バックアップ DNS サーバーアドレスを表示または変更できます。
バックアップ DNS サーバー アドレス 2	
バックアップ DNS サーバー アドレス 3	
HTTPS を有効化 はい いいえ	現在の HTTPS 設定を表示または変更します。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。

IPv6 メニュー

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [IPv6]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [IPv6]

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続されているプリンタの場合のみ使用できます。

項目	目的
IPv6 を有効化 オン オフ	プリンタで IPv6 (Internet Protocol Version 6) を有効にします。 IPv6 は IP アドレスの生成に大きな数字を使用します。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。
自動構成設定 オン オフ	ルーターから送信される自動 IPv6 アドレス構成エントリをネットワークアダプタで受信するかどうかを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。
ホスト名を設定*	ホスト名を設定します。 メモ: ホスト名の文字数は 15 文字までで、使用できるのは US-ASCII、英数字、ハイフンだけです。
アドレスを表示*	現在の IPv6 アドレスを表示します。
ルーターアドレスを表示*	現在のルーターアドレスを表示します。
DHCPv6 を有効化 オン オフ	プリンタで DHCPv6 を有効にします。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。
*これらの設定は、EWS(内蔵 Web サーバー) からのみ変更できます。	

標準 USB メニュー

項目	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信した印刷ジョブによって PCL エミュレーションが要求される場合、標準のプリンタ言語に関係なく、プリンタが自動的に PCL エミュレーションに切り替わるように設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オン]です。 [オフ]に設定すると、プリンタは受信データを検査しません。[PS SmartSwitch]が[オン]に設定されている場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。[PS SmartSwitch]が[オフ]に設定されている場合、[セットアップ]メニューで指定した標準のプリンタ言語を使用します。
PS SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信した印刷ジョブによって PS エミュレーションが要求される場合、標準のプリンタ言語に関係なく、プリンタが自動的に PS エミュレーションに切り替わるように設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オン]です。 [オフ]に設定すると、プリンタは受信データを検査しません。[PCL SmartSwitch]が[オン]に設定されている場合、プリンタは PCL エミュレーションを使用します。[PCL SmartSwitch]が[オフ]に設定されている場合、[セットアップ]メニューで指定した標準のプリンタ言語を使用します。
NPA モード オン オフ 自動	NPA プロトコルで定義されている規則に従って、双方向通信を行うのに必要な特別な処理を実行するようにプリンタを設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[自動]です。[自動]では、プリンタはデータを検査して形式を特定し、それに従ってデータを処理します。 - プリンタの操作パネルでこの設定を変更すると、プリンタが自動的に再起動します。メニュー項目が更新されます。
USB バッファ 無効 自動 3KB ~ (許容最大サイズ)	USB 入力バッファのサイズを設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[自動]です。 [無効]に設定すると、ジョブバッファがオフになります。 - USB バッファサイズの値は、1 KB 単位で変更できます。 - 設定可能な最大サイズは、プリンタのメモリ容量、他のリンクバッファのサイズ、[リソース保存]が[オン]と[オフ]のどちらに設定されているかによって異なります。 [USB バッファ]の最大サイズを増加させるには、パラレル、シリアル、ネットワークの各バッファを無効にするかサイズを減らします。 - プリンタの操作パネルでこの設定を変更すると、プリンタが自動的に再起動します。メニュー項目が更新されます。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh バイナリ形式の PostScript 印刷ジョブを処理するようにプリンタを設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[自動]です。 [オン]に設定すると、RAW バイナリの PostScript 印刷ジョブを処理します。 [オフ]に設定すると、標準プロトコルを使用して印刷ジョブをフィルタリングします。
ENA アドレス YYY.YYY.YYY.YYY	外付けプリントサーバーのネットワークアドレス情報を設定します。 メモ: このメニューは、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバーに接続されている場合にのみ使用できます。

項目	目的
ENA ネットマスク YYY.YYY.YYY.YYY	外付けプリントサーバーのネットマスク情報を設定します。 メモ: このメニューは、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバーに接続されている場合にのみ使用できます。
ENA ゲートウェイ YYY.YYY.YYY.YYY	外付けプリントサーバーのゲートウェイ情報を設定します。 メモ: このメニューは、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバーに接続されている場合にのみ使用できます。

標準パラレルメニュー

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オン]に設定されています。 [オフ]に設定すると、プリンタは受信データを検査しません。[PS SmartSwitch]が[オン]に設定されている場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。[PS SmartSwitch]が[オフ]に設定されている場合、[セットアップ項目]で指定した通常使うプリンタの言語を使用します。
PS SmartSwitch オン オフ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オン]に設定されています。 [オフ]に設定すると、プリンタは受信データを検査しません。[PCL SmartSwitch]が[オン]に設定されている場合、プリンタは PCL エミュレーションを使用します。[PCL SmartSwitch]が[オフ]に設定されている場合、[セットアップ項目]で指定した標準のプリンタ言語を使用します。
NPA モード オン オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 - 操作パネルでこの設定を変更し、メニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
パラレルバッファ 無効 自動 3KB ~ [許容される最大サイズ]	パラレル入力バッファのサイズを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 [無効]はジョブバッファリングをオフにします。すでにプリンタのハードディスクにバッファ済みの印刷ジョブは、通常の処理が再開される前に印刷されます。 - パラレルバッファサイズの設定は、1 KB 単位で増加させることができます。 - 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および[リソース保存]が[オン]か[オフ]かによって異なります。 [パラレルバッファ]の最大サイズを増加させるには、USB、シリアル、ネットワークの各バッファを無効にするかサイズを縮小します。 - 操作パネルでこの設定を変更し、メニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。

使用	目的
詳細状況 オン オフ	パラレルポート経由の双方向通信を有効にします。 メモ: - 工場出荷時は[オン]に設定されています。 [オフ]に設定すると、パラレルポートネゴシエーションが無効になります。
プロトコル 標準 Fastbytes	パラレルポートプロトコルを指定します。 メモ: - 出荷時の標準設定は[Fastbytes]です。これは既存の多くのパラレルポートとの互換性を保つ推奨設定です。 [標準]に設定すると、パラレルポート通信の問題解決を試行します。
初期化要求を許可 オン オフ	コンピュータからのプリンタハードウェア初期化要求を受け入れるかどうかを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 - コンピュータは、パラレルポートから初期化信号を送信することによって初期化を要求します。多くのパーソナルコンピュータは、コンピュータの電源を入れるたびに初期化信号を送信します。
パラレルモード 2 オン オフ	パラレルポートのデータをストローブのリーディングエッジまたはトレーリングエッジのどちらでサンプリングするかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。 [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。
ENA アドレス YYY.YYY.YYY.YYY	外付けプリントサーバーのネットワークアドレス情報を設定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバに接続されている場合にのみ使用できます。
ENA ネットマスク YYY.YYY.YYY.YYY	外付けプリントサーバーのネットマスク情報を設定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバに接続されている場合にのみ使用できます。
ENA ゲートウェイ YYY.YYY.YYY.YYY	外付けプリントサーバーのゲートウェイ情報を設定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバに接続されている場合にのみ使用できます。

AppleTalk メニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワークの設定] > [AppleTalk]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク[x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [AppleTalk]

使用	目的
有効 はい いいえ	AppleTalk サポートを有効または無効にします。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。

使用	目的
名前を表示	割り当てられた AppleTalk 名を表示します。 メモ: AppleTalk 名は、内蔵 Web サーバーからのみ変更できます。
アドレスを表示	割り当てられた AppleTalk アドレスを表示します。 メモ: AppleTalk アドレスは、内蔵 Web サーバーからのみ変更できます。
ゾーンを設定 [ネットワークで使用可能なゾーンの一覧]	ネットワークで使用可能な AppleTalk ゾーンの一覧です。 メモ: 工場出荷時はネットワークの標準ゾーンに設定されています。

SMTP 設定メニュー

項目	目的
プライマリ SMTP ゲートウェイ	SMTP サーバーゲートウェイとポートの情報を指定します。 メモ: 標準設定の SMTP ゲートウェイポートは「25」です。
プライマリ SMTP ゲートウェイ ポート	
セカンダリ SMTP ゲートウェイ	
セカンダリ SMTP ゲートウェイ ポート	
SMTP タイムアウト 5-30	サーバーが E メールを送信を停止するまでの時間(秒)を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[30]秒です。
返信アドレス	プリンタによって送信される Eメールの返信アドレスを、最大 128 文字で指定します。
SSL を使用 無効 交渉 必須	SMTP サーバーに接続したときのセキュリティを高めるために SSL を使用するようプリンタを設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[無効]です。 [交渉]設定を使用すると、SSL を使用するかどうかを SMTP サーバーが判断します。
SMTP サーバーの認証 認証不要 ログイン/プレーン CRAM-MD5 Digest-MD5 NTLM Kerberos 5	印刷する権限に必要なユーザー認証の種類を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[認証不要]です。
デバイスによって送信される E メール なし デバイスの SMTP 証明書を使用	SMTP サーバーへの接続時に使用する資格証明書を指定します。SMTP サーバーによっては、E メールを送信するのに資格証明書が必要となる場合があります。 メモ: [デバイスから送信される E メール]には出荷時標準設定はありません。 [デバイスユーザー ID]と[デバイスパスワード]は、[デバイスの SMTP 証明書を使用]が選択されている場合に SMTP サーバーへのログインに使用します。
デバイスユーザー ID	
デバイスパスワード	

セキュリティメニュー

コンフィデンシャル印刷メニュー

使用	目的
無効暗証番号の許容回数 オフ 2 ～ 10	無効な暗証番号を入力できる回数を制限します。 メモ: 制限回数に達すると、そのユーザー名および暗証番号の印刷ジョブは削除されます。
コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限 オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタから削除されるまでの時間を制限します。 メモ: - コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタの RAM にあるときにコンフィデンシャルジョブの有効期限の設定が変更された場合、それらの印刷ジョブの有効期限は新しい設定値に変更されません。 - プリンタの電源がオフになると、プリンタの RAM にあったコンフィデンシャル印刷ジョブはすべて削除されます。
期限切れジョブの繰り返し オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	印刷ジョブがプリンタに保存される期間を設定します。
期限切れジョブの確認 オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	確認が必要な印刷ジョブがプリンタに保存される期間を設定します。
期限切れジョブの予約 オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	後で印刷する予約印刷ジョブがプリンタに保存される期間を設定します。
メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。	

セキュリティ監査ログメニュー

使用	目的
ログを削除 今すぐ削除 削除しない	監査ログを削除するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時設定は[今すぐ削除]です。

使用	目的
ログを設定 監査を有効化 はい いいえ リモート Syslog を有効化 いいえ はい リモート Syslog ファシリティ 0 ~ 23 ログ記録するイベントの重要度 0~7	監査ログを作成するかどうか、またどのように作成するかを指定します。 メモ: • [監査を有効化]によって、イベントがセキュア監査ログに記録されるか、リモート Syslog に記録されるかが決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。 • [リモート Syslog を有効化]によって、ログがリモートサーバーに送信されるかどうか決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。 • [リモート Syslog ファシリティ]によって、リモート Syslog サーバーにログを送信するために使用する値が決定されます。工場出荷時設定は[4]です。 • セキュリティ監査ログが有効な場合、各イベントの重要度が記録されます。工場出荷時設定は[4]です。

日付/時刻を設定メニュー

項目	目的
現在の日付/時刻	プリンタの現在の日時設定を表示します。 メモ: 日時は YYYY-MM-DD HH:MM の形式で設定します。
日付/時刻の手動設定 (日時を入力)	日時を入力します。 メモ: このメニューを使用して日時を設定すると、[NTP を有効化]は自動的に[オフ]に設定されます。
タイムゾーン (タイムゾーンのリスト)	タイムゾーンを選択します。 メモ: 出荷時標準設定は[GMT]です。
DST を自動的に順守 オン オフ	プリンタの[時間帯]設定に関連付けられている該当する夏時間(DST)の開始時期と終了時期をプリンタで使用するよう設定します。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。
NTP を有効化 オン オフ	ネットワーク上のデバイスの時計を同期する、ネットワークタイムプロトコルを有効化します。 メモ: • 出荷時標準設定は[オン]です。 • 日時を手動で設定すると、[NTP を有効化]は自動的に[オフ]に設定されます。

設定メニュー

一般設定メニュー

使用	目的
表示言語 英語 フランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語 デンマーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェーデン語 ポルトガル語 フィンランド語 ロシア語 ポーランド語 ギリシャ語 ハンガリー語 トルコ語 チェコ語 簡体中国語 繁体中国語 韓国語 日本語	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。 メモ: 機種によっては、一部の言語が使用できない場合があります。一部の言語では、特殊ハードウェアをインストールしなければならない場合があります。
消耗品の推定を表示 (Show Supply Estimates) 推定を表示 (Show Estimates) 推定を表示しない (Do not show estimates)	コントロールパネル、内蔵 Web サーバー、メニュー設定、およびデバイス統計レポートに消耗品の推定を表示します。
エコモード オフ 電力 電力/用紙 用紙	電力や用紙、特殊用紙の使用量を最小にします。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、プリンタが工場出荷時の設定にリセットされます。 [エコモード]を[電力]または[用紙]に設定すると、プリンタのパフォーマンスに影響が生じる場合がありますが、印刷品質には影響しません。
静音モード オフ オン	プリンタの動作音を抑えます。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
初期設定を実行 はい いいえ	セットアップウィザードを実行します。
¹ このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 ² このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。	

使用	目的
キーボード¹ キーボードタイプ 英語 フランス語 カナダフランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語 ギリシャ語 デンマーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェーデン語 フィンランド語 ポルトガル語 ロシア語 ポーランド語 スイスドイツ語 スイスフランス語 韓国語 ハンガリー語 トルコ語 チェコ語 簡体中国語 繁体中国語 日本語 カスタムキー [x]	ディスプレイに表示されるキーボードの言語とカスタムキーボード情報を指定します。
用紙サイズ 米国 メートル法	用紙サイズの測定方法を指定します。 メモ: - 工場出荷時は[米国]に設定されています。 - 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
¹ このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 ² このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。	

使用	目的
表示する情報¹ 左側 右側	ホーム画面の上端に表示する情報を指定します。 以下のオプションから選択します。 - なし - IP アドレス - ホスト名 - 担当者名 - 設置場所 - 日付/時刻 - mDNS/DDNS サービス名 - ゼロ構成名 - カスタムテキスト [x] - モデル名 メモ: • [IP アドレス]の工場出荷時設定は[左側]になっています。 • [日付/時刻]の工場出荷時設定は[右側]になっています。
表示する情報¹ カスタムテキスト [x]	ホーム画面の上端に表示するテキストを指定します。 メモ: 32 文字以下で入力します。
表示する情報(続き)¹ 黒のトナー	黒のトナーに関する表示情報を指定します。 以下のオプションから選択します。 - 表示タイミング - 非表示 - 表示 - 表示メッセージ - 標準 - 代替 メモ: • [表示タイミング]の工場出荷時設定は[非表示]になっています。 • [表示メッセージ]の工場出荷時設定は[標準]になっています。
¹ このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 ² このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。	

使用	目的
表示する情報(続き)¹ 紙づまり 用紙をセット サービスエラー	特定のメニューに関する表示情報をカスタマイズします。 以下のオプションから選択します。 表示 はい いいえ 表示メッセージ 標準 代替 標準 [文字入力] 代替 [文字入力] メモ: • [表示]の工場出荷時設定は[いいえ]になっています。 • [表示メッセージ]の工場出荷時設定は[標準]になっています。
ホーム画面のカスタマイズ 言語を変更 保持されたジョブ検索 保持されたジョブ USB ドライブ プロフィールとソリューション ¹ ブックマーク ¹ ユーザー別ジョブ ¹ 用紙とお気に入り ¹	ホーム画面に表示されるアイコンを変更します。 以下のオプションから選択します。 表示 非表示
日付形式¹ MM-DD-YYYY DD-MM-YYYY YYYY-MM-DD	プリンタの日付形式を指定します。 メモ: MM-DD-YYYY は米国でのになっています。それ以外の国の場合、工場出荷時は[DD-MM-YYYY]に設定されています。
時刻形式¹ 12 時間形式: A.M./P.M. 24 時間形式	プリンタの時刻形式を指定します。 メモ: 12 時間形式: A.M./P.M.工場出荷時の設定です。
画面明るさ¹ 20 ~ 100	ディスプレイの明るさを指定します。 メモ: 出荷時の標準設定は[100]です。
タッチスクリーンのタッチ音の設定¹ ボタンのフィードバック オン オフ スピーカー音量 1 ~ 10	ボタンの音量とフィードバックを設定します。 メモ: • [ボタンのフィードバック]の工場出荷時設定は[オン]になっています。 • [スピーカー音量]の工場出荷時設定は 5 になっています。
ブックマークを表示¹ はい いいえ	[保留中のジョブ]エリアにブックマークを表示するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
¹ このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 ² このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。	

使用	目的
Web ページ更新頻度 ¹ 30～300	内蔵 Web サーバー(EWS) が Web ページを更新する間隔を秒数で指定します。 メモ: 工場出荷時は[120]に設定されています。
担当者名 ¹	プリンタの担当者名を指定します。 メモ: 担当者名は 内蔵 Web サーバー(EWS) に保存されます。
設置場所 ¹	プリンタの設置場所を指定します。 メモ: ロケーションは 内蔵 Web サーバー(EWS) に保存されます。
警報 ¹ 警報制御 カートリッジ警報	ユーザーの操作が必要なときにアラームを鳴らすかどうかを設定します。 以下のオプションから選択します。 オフ シングル 連続 メモ: - 警報制御の工場出荷時は[シングル]に設定されています。 - カートリッジ警報の工場出荷時は[オフ]に設定されています。
時間切れ スタンバイモード ¹ 無効 1 ～ 240	プリンタが低電力状態になるまでのアイドル時間を指定します。 メモ: 工場出荷時は 15 分に設定されています。
時間切れ スリープモード 無効 1～120	プリンタがスリープモードになるまでのアイドル時間を指定します。 メモ: - 工場出荷時は 20 分に設定されています。 [無効]は、[省電力]が[オフ]に設定されている場合にのみ表示されます。 - タイムアウト時間を短くすると電力をより多く節約できますが、ウォームアップにより多くの時間がかかります。
時間切れ ディスプレイがオフの状態で印刷 ディスプレイがオフの状態で印刷を許可 印刷時にディスプレイがオン	ディスプレイがオフでもジョブを印刷します。 メモ: 工場出荷時は[印刷時にディスプレイがオン]に設定されています。
¹ このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。	
² このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。	

使用	目的
時間切れ ハイバネートタイムアウト 無効 20 分 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日 (1 day) 2 日 (3 days) 3 日 1 週間 2 週間 (2 week) 1 か月	プリンタがハイバネートモードになるまでの時間を指定します。 メモ: 工場出荷時は 3 日に設定されています。
時間切れ 接続時にハイバネートタイムアウト ハイバネート ハイバネートしない	アクティブなイーサネット接続がある場合でも、[ハイバネート]モードに設定します。 メモ: 工場出荷時は[ハイバネート]に設定されています。
時間切れ 画面タイムアウト 15 秒 ~ 300 秒	ディスプレイが自動的に[準備完了]状態になるまでのアイドル時間を指定します。 メモ: 工場出荷時は 30 秒に設定されています。
時間切れ 画面タイムアウトの延期 ¹ オン オフ	ホーム画面に戻らずに同じ場所に留まり、画面タイムアウトの時間をリセットします。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
時間切れ 印刷タイムアウト 無効 1 秒 ~ 255 秒	指定した時間アイドル状態が続いた場合に印刷ジョブを終了するようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時設定は 90 秒です。 - タイマーが時間切れになっても、プリンタの印刷途中のページは印刷されます。 [印刷タイムアウト]の設定は、PCL を使用しているときのみ有効です。
時間切れ データ待ち時間 無効 15 秒 ~ 65535 秒	プリンタがホストからデータを受信するときに待機する時間を設定します。 メモ: - 出荷時の標準設定は 40 秒です。 [データ待ち時間]の設定は、PostScript エミュレーションを使用しているときのみ有効です。
¹ このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 ² このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。	

使用	目的
時間切れ ジョブ保留タイムアウト ¹ 5 秒 ~ 255 秒	リソースを利用できないために印刷できないジョブがある場合、そのジョブを保留する前にユーザーの操作を待つ時間を指定します。 メモ: - 工場出荷時は 30 秒に設定されています。 - このメニュー項目は、ハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。
エラー回復 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動 再起動しない	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。 メモ: 出荷時の設定は、[常に再起動]です。
エラー回復 最大自動再起動 1 ~ 20	プリンタが実行可能な自動再起動回数を指定します。 メモ: 出荷時の標準設定は[2]です。
印刷回復 自動続行 無効 5 秒 ~ 255 秒	一定時間内に問題が解決されなかった場合に、オフライン状態から自動的に復帰して印刷を再開します。 メモ: 工場出荷時は[無効]に設定されています。
印刷回復 紙づまり回復 オン オフ 自動	紙づまりが発生したページを再印刷するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[自動]に設定されています。この設定では、他の印刷タスクでページを保持するためにメモリを確保する必要がある場合を除き、紙詰まりが発生したページを再印刷します。
印刷回復 紙づまりアシスト オン オフ	詰まった用紙があるかどうか自動的に確認するように設定します。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
印刷回復 ページ保護 オフ オン	ページの正しい出力を印刷するようにプリンタを設定します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
ユーザー補助機能設定¹ 画面タイムアウトの延期 オフ オン	ホーム画面に戻らずに同じ場所に留まり、画面タイムアウトの時間をリセットします。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

¹ このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。

² このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。

使用	目的
ユーザー補助機能設定¹ スピーチ速度 非常に遅い 低速 普通 速い より速い 非常に速い 高速 非常に高速 最速	音声ガイダンスの話す速度を調整します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ユーザー補助機能設定¹ ヘッドホンの音量 1 ~ 10	ヘッドホンの音量を設定します。 メモ: 工場出荷時は 5 に設定されています。
Lexmark に送信された情報 消耗品とページ使用率(匿名) オン オフ	匿名のデバイスの使用情報を Lexmark に送信します。 メモ: 標準設定値は初期設定時に選択した内容に応じて異なります。
Lexmark に送信された情報 デバイスのパフォーマンス(匿名) オン オフ	特定のデバイスの機能とエラー情報を Lexmark に送信します。 メモ: 標準設定値は初期設定時に選択した内容に応じて異なります。
Lexmark に送信された情報 送信を開始 送信を停止	匿名情報を Lexmark に送信する時刻を設定します。
[スリープ] ボタンを押す 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[Sleep] ボタンが押されたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 メモ: 工場出荷時は[スリープ]に設定されています。
[スリープ] ボタンを押し続ける 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[Sleep] ボタンが押し続けられたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 メモ: 工場出荷時の設定は、[何もしない]です。
出荷時標準設定 復元しない 復元	プリンタの初期状態のデフォルト設定を復元します。 メモ: - 工場出荷時の設定は、[復元しない]です。 [復元]を選択すると、[ネットワーク/ポート]メニューの設定を除き、プリンタのすべての設定が工場出荷時設定に戻ります。RAM に保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリまたはハードディスクに保存されているダウンロード物には影響しません。
¹ このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 ² このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。	

使用	目的
カスタムホームメッセージ² オフ IP アドレス ホスト名 担当者名 設置場所 ゼロ構成名 カスタムテキスト [x]	プリンタの状態に合わせて変わるカスタムホームメッセージを選択します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
構成ファイルのエクスポート¹ エクスポート	設定ファイルをフラッシュドライブにエクスポートします。
¹ このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 ² このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。	

印刷設定

セットアップメニュー

項目	目的
プリンタ言語 PCL PS	標準のプリンタ言語を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は PCL エミュレーションです。 - PostScript エミュレーションでは、印刷ジョブの処理に PostScript インタープリタを使用します。 - PCL エミュレーションでは、印刷ジョブの処理に PCL インタープリタを使用します。 - あるプリンタ言語を標準設定として設定しても、ソフトウェアプログラムから別のプリンタ言語を使用する印刷ジョブを送信できます。
印刷領域 標準 用紙全体	論理的および物理的な印刷可能領域を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[標準]です。[標準]設定で定義される印刷可能領域外にデータを印刷しようとする、イメージが境界でクリッピングされます。 [用紙全体]設定では、イメージを[標準]設定で定義される印刷可能領域外まで移動することができます。この設定は、PCL 5 インタープリタを使用して印刷する場合のみ効果があります。PCL XL または PostScript インタープリタを使用して印刷する場合は、効果がありません。
ダウンロード先 RAM フラッシュ	ダウンロード物の保存先を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[RAM]です。ダウンロード物の RAM への保存は一時的な保存です。 - ダウンロード物をフラッシュメモリに保存するということは、恒久的な記憶媒体に格納するということです。プリンタの電源を切っても、ダウンロード物はフラッシュメモリに残ります。 - このメニュー項目は、オプションのフラッシュメモリが取り付けられている場合のみ表示されます。

項目	目的
リソース保存 オン オフ	プリンタの使用可能なメモリ容量を超えるメモリを必要とする印刷ジョブを受信した場合の、RAM に保存されているフォントやマクロなどの一時的なダウンロード物の処理方法を指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オフ]です。[オフ]に設定すると、メモリが必要になるまでダウンロード物が保持されます。印刷ジョブを処理するためにダウンロード物は削除されます。 [オン]に設定すると、言語変更時やプリンタリセット時にもダウンロード物が保持されます。メモリが不足すると、「メモリがいっぱいです [38]」が表示されます。ただし、ダウンロード物は削除されません。

仕上げメニュー

項目	目的
面(両面印刷) 片面 両面	すべての印刷ジョブの標準設定として両面印刷を使用するかどうかを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[片面]です。 - ソフトウェアプログラムから両面印刷を設定するには、次の手順に従います。 Windows の場合: [ファイル] > [印刷]の順にクリックします。 [プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。 Macintosh の場合: [ファイル] > [プリント]を選択します。 [プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで設定を調整します。
両面印刷の綴じ方 長辺 短辺	両面印刷ページの綴じ方と印刷方法を定義します。 メモ: - 出荷時標準設定は[長辺]です。[長辺]綴じの場合、ページは用紙の長い辺(縦向きの場合は左、横向きの場合は上)で綴じます。 [短辺綴じ]の場合、ページは用紙の短い辺(縦向きの場合は上、横向きの場合は左)で綴じます。
部数 1-999	各印刷ジョブの標準設定の部数を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[1]です。
空白ページ 印刷しない 印刷する	印刷ジョブに空白ページを挿入するかどうかを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[印刷しない]です。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数部を印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。 メモ: 出荷時標準設定は[(1,2,3) (1,2,3)]です。
セパレータ紙 オフ 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	セパレータ紙を挿入するかどうかを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オフ]です。 [各部の間]は、[丁合印刷]が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合に印刷ジョブの各部の間に白紙を挿入します。[丁合印刷]が[(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合、2 ページ目の束の後、3 ページ目の束の後のように、印刷した各ページの束の間に空白ページを挿入します。 [各ジョブの間]は、印刷ジョブの間に白紙を挿入します。 [各ページの間]は、印刷ジョブの各ページの間に白紙を挿入します。この設定は、OHP フィルムに印刷する場合や、ドキュメントに空白ページを挿入する場合に便利です。

項目	目的
セパレータ紙給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー	セパレータ紙をセットする給紙源を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[トレイ 1] (標準トレイ) です。
用紙の節約 オフ 2-Up 3-Up 4-Up 6-Up 9-Up 12-Up 16-Up	複数のページを 1 枚の用紙の片面に印刷します。 メモ: • 出荷時標準設定は[オフ]です。 • 選択した数字が、用紙の片面に印刷するページ画像の数になります。
N アップ配列 横方向(左から) 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	[用紙の節約]を使用する場合に、複数のページ画像の配置方法を指定します。 メモ: • 出荷時標準設定は[横方向(左から)]です。 • 配置方法は、ページ像の数およびページ像の向きが縦向きか横向きかによって異なります。
N アップ方向 自動 横長 縦長	複数ページのドキュメントを印刷する用紙の向きを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[自動]です。縦か横かはプリンタによって選択されます。
N アップ枠 なし ソリッド(塗りつぶし)	用紙の節約を使用する場合に枠線を印刷します。 メモ: 出荷時標準設定は[なし]です。

印刷品質メニュー

使用	目的
印刷解像度 300 dpi 600 dpi 1200 DPI 1200 Image Q 2400 Image Q	印刷出力の解像度をドット/インチ(dpi)で指定します。 メモ: 出荷時の標準設定は[600 dpi]です。
高画素化 オフ フォント 水平 垂直 両方向	特定領域のピクセル数を増やして鮮明度を高めることで、画像を縦または横方向に拡大したり、フォントを見やすくしたりできます。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
トナーの濃さ 1 ~ 10	出力を薄く(または濃く)します。 メモ: • 出荷時の標準設定は[8]です。 • 値を小さくすると、トナーを節約することができます。

使用	目的
細かい線を強調 オン オフ	建築図面や地図、電気回路図、フローチャートなどに適した印刷モードを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 - このオプションはプリンタソフトウェアから設定できます。Windows の場合は、[ファイル] > [印刷]をクリックし、[プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。Macintosh の場合は、[ファイル] > [プリント]と選択し、[プリント]ダイアログおよびコンテキストメニューで設定を調整してください。 - 内蔵 WEB サーバー(EWS) から[細かい線を強調]を設定するには、Web ブラウザのアドレスフィールドに、ネットワークプリンタの IP アドレスを入力します。
グレー補正 自動 オフ	イメージに適用されるコントラスト補正を自動的に調整します。 メモ: 工場出荷時は[自動]に設定されています。
明度 -6 ~ 6	明るくするか暗くして、印刷出力を調節します。出力を明るくすると、トナーを節約できます。 メモ: 出荷時の標準設定は[0]です。
コントラスト 0 ~ 5	印刷物のコントラストを調整します。 メモ: 出荷時の標準設定は[0]です。

XPS メニュー

項目	目的
エラーページ印刷 オフ オン	XML マークアップエラーを含め、エラーに関する情報を含むページを印刷します。 メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。

PostScript メニュー

項目	目的
PS エラーを印刷 オン オフ	PostScript エラーを含むページを印刷します。 メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。
PS スタートアップモード オン オフ	SysStart ファイルを無効化します。 メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。
フォント優先順位 常駐 フラッシュ	フォントの検索順序を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[常駐]です。 - このメニュー項目は、フォーマット済みフラッシュメモ리카ードがプリンタに取り付けられ、正しく機能している場合にのみ表示されます。 - フラッシュメモ리카ードが読み取り/書き込み保護、書き込み保護、またはパスワード保護になっていないことを確認します。 [ジョブバッファサイズ]は 100% に設定しないでください。

ジョブアカウント情報メニュー

メモ: このメニュー項目は、オプションのフラッシュメモリカードが取り付けられている場合にのみ表示されます。

使用	目的
ジョブアカウント情報のログ オフ オン	プリンタが受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
ジョブアカウント情報のユーティリティ	ログファイルを印刷して削除(またはフラッシュドライブにエクスポート)します。
ジョブアカウント情報のログ頻度 毎日 毎週 毎月	ログファイルの作成頻度を指定します。 メモ: 工場出荷時は[毎月]に設定されています。
最後に行うログ操作 なし 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 現在のログを送信 現在のログを送信して削除	ログ頻度しきい値が終了したときに、プリンタがどのように動作するかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[なし]に設定されています。
ログがほとんど満杯レベル オフ オプションのフラッシュメモリカードには 1 ~ 49	プリンタがほとんど満杯レベルでログ操作を実行する前に、ログファイルの最大サイズを指定します。 メモ: 工場出荷時は 5 に設定されています。
ログ操作がほとんど満杯レベル なし 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログを送信 現在のログを送信して削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 すべてのログを削除 現在のログ以外すべて削除	フラッシュメモリがほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。 メモ: - 工場出荷時は[なし]に設定されています。 - このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ログがほとんど満杯レベル]にて指定します。
ログ操作が満杯 なし 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログを送信して削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 すべてのログを削除 現在のログ以外すべて削除	フラッシュメモリ使用量が上限(100 MB)に達したときのプリンタの動作を指定します。 メモ: 工場出荷時は[なし]に設定されています。
ログの送信先 URL	ジョブアカウント情報のログをどこに送信するかを指定します。
ログの送信先 E メールアドレス	ジョブアカウント情報のログを送信する E メールアドレスを指定します。

使用	目的
ログファイルのプレフィックス	ログファイル名として使用するプレフィックスを指定します。 メモ: [TCP/IP]メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの標準のプレフィックスとして使用されます。

PDF メニュー

項目	目的
用紙にあわせて印刷 はい いいえ	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。 メモ: 出荷時標準設定は[いいえ]です。
注釈 印刷しない 印刷する	PDF 内の注釈を印刷します。 メモ: 出荷時標準設定は[印刷しない]です。

PCL メニュー

使用	目的
フォントソース 常駐 ダウンロード フラッシュメモリ すべて	[フォント名]メニューで使用されるフォントセットを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[常駐]に設定されています。この設定では、RAM にダウンロードされた工場出荷時設定のフォントセットが表示されます。 [ダウンロード]では、RAM にダウンロードされたすべてのフォントが表示されます。 [フラッシュメモリ]では、その該当オプションに内蔵されているすべてのフォントが表示されます。オプションのフラッシュメモリカードは適切にフォーマットする必要があります。また、読み取り/書き込み保護、書き込み保護、パスワード保護にできません。 [すべて]は、すべてのオプションで使用できるフォントを表示します。
フォント名 Courier 10	特定のフォントと、そのフォントが保存されているオプションを指定します。 メモ: 工場出荷時は[Courier 10]に設定されています。[Courier 10]は、フォント名、フォント ID、プリンタ内の保存場所を示しています。フォントソースの略称は、「R」が常駐フォント、「F」がフラッシュメモリに保存されているフォント、「D」がダウンロードしたフォントを示します。
シンボルセット 10U PC-8 12U PC-850	各フォント名のシンボルセットを指定します。 メモ: - 米国向けの工場出荷時設定は[10U PC-8]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[12U PC-850]になっています。 - シンボルセットは、英数字、句読点、特殊記号のセットです。シンボルセットにより、さまざまな言語や科学文献で使用される数学記号などの特殊なコンテンツがサポートされます。サポートされているシンボルセットのみ表示されます。
PCL 設定 ポイントサイズ 1.00 ~ 1008.00	スケーラブルな印刷フォントのポイントサイズを変更します。 メモ: - 工場出荷時設定は[12]です。 - ポイントサイズとは、フォント文字の高さのことです。1 ポイントは約 0.3556 mm (0.014 インチ) です。 - ポイントサイズは 0.25 ポイント単位で増減できます。

使用	目的
PCL 設定 ピッチ 0.08 ~ 100	スケーラブルな等幅フォントのフォントピッチを指定します。 メモ: - 工場出荷時設定は[10]です。 - ピッチとは、1 インチあたりの固定スペース文字の数 (cpi) のことです。 - ピッチは 0.01 cpi 単位で増減できます。 - スケーラブルでない等幅フォントの場合、ピッチが画面に表示されますが、変更できません。
PCL 設定 用紙の向き 縦長 横長	ページ上のテキストおよびグラフィックスの向きを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[縦]に設定されています。[縦]は、ページの短辺と平行にテキストおよびグラフィックスを印刷します。 [横]は、ページの長辺と平行にテキストおよびグラフィックスを印刷します。
PCL 設定 1 ページ当りの行数 1~255	各ページに印刷する行数を指定します。 メモ: - 米国向けの工場出荷時設定は[60]になっています。米国以外の出荷時設定は[64]です。 - プリンタは、[1 ページ当りの行数]、[用紙サイズ]、[用紙の向き]の各設定に基づいて行間のスペースを設定します。[用紙サイズ]と[用紙の向き]を選択してから、[1 ページ当りの行数]を設定してください。
PCL 設定 A4 サイズの幅 198 mm 203 mm	A4 サイズの用紙に印刷するようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時設定は[198 mm]です。 [203 mm]に設定すると、10 ピッチの文字を 80 個印刷できるページ幅になります。
PCL 設定 LF 後に自動 CR オン オフ	プリンタで、ラインフィード (LF) 制御コマンドのあとにキャリッジリターン (CR) を自動的に実行するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
PCL 設定 CR 後に自動 LF オン オフ	プリンタで、キャリッジリターン (CR) 制御コマンドのあとにラインフィード (LF) を自動的に実行するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
トレイ番号変更 多目的フィーダ割当て オフ なし 0 ~ 199 トレイ[x]割当て オフ なし 0 ~ 199 手差し用紙割当て オフ なし 0 ~ 199 手動封筒割当て オフ なし 0 ~ 199	トレイとフィーダの給紙源割り当てが異なるプリンタソフトウェアまたはプログラムで動作するようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 - 何も選択できません。PCL 5 インタプリタで選択された場合のみ表示されます。この設定では、用紙フィーダ選択コマンドが無視されます。 0 ~ 199 では、ユーザー定義の設定を割り当てることができます。
トレイ番号変更 工場出荷時の設定を表示 多目的フィーダの標準設定 = 8 トレイ 1 標準設定 = 1 トレイ 2 の標準設定 = 4 トレイ 3 の標準設定 = 5 トレイ 4 の標準設定 = 20 トレイ 5 の標準設定 = 21 封筒の標準設定 = 6 手差し用紙の標準設定 = 2 手差し封筒の標準設定 = 3	各トレイまたはフィーダに割り当てられている工場出荷時設定を表示します。
トレイ番号変更 出荷時設定に戻す はい いいえ	トレイとフィーダのすべての割り当てを工場出荷時設定に戻します。

HTML メニュー

項目		目的
フォント名 Albertus MT Antique Olive Apple Chancery Arial MT Avant Garde Bodoni Bookman Chicago Clarendon Cooper Black Copperplate Coronet Courier Eurostile Garamond Geneva Gill Sans Goudy Helvetica Hoefler Text Intl CG Times Intl Courier Intl Univers	Joanna MT Letter Gothic Lubalin Graph Marigold MonaLisa Recut Monaco New CenturySbk New York Optima Oxford Palatino StempelGaramond Taffy Times TimesNewRoman Univers Zapf Chancery NewSansMTCS NewSansMTCT New SansMTJA NewSansMTKO	HTML ドキュメントの標準フォントを設定します。 メモ: フォントが指定されていない HTML ドキュメントには、Times フォントを使用します。

項目	目的
フォントサイズ 1 ~ 255 pt	HTML ドキュメントの標準フォントサイズを設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[12 pt]です。 - フォントサイズは、1 ポイント単位で増減できます。
拡大縮小 1-400%	HTML ドキュメントの標準フォントを拡大/縮小します。 メモ: - 出荷時標準設定は[100%]です。 - 拡大/縮小率は、1% 単位で増減できます。
用紙の向き 縦長 横長	HTML ドキュメントのページの用紙の向きを設定します。 メモ: 出荷時標準設定は[縦長]です。
余白 8 ~ 255 mm	HTML ドキュメントのページ余白を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[19 mm]です。 - 余白は、1 mm 単位で増減できます。

項目	目的
背景 印刷しない 印刷する	HTML ドキュメントの背景を印刷するかどうかを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[印刷する]です。

イメージメニュー

項目	目的
自動調整 オン オフ	最適な用紙サイズ、拡大/縮小率、用紙の向きを選択します。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。この設定は、一部のイメージの拡大/縮小率および用紙の向きの設定を上書きします。
反転 オン オフ	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オフ]です。 - この設定は、GIF または JPEG イメージには適用されません。
倍率変更 左上隅の固定 最適なフォント選択 中央の固定 高さ/幅の調整 高さの調整 幅の調整	選択した用紙サイズに合わせてイメージを拡大/縮小します。 メモ: - 出荷時標準設定は[最適なフォント選択]です。 [自動調整]を[オン]に設定すると、[倍率変更]は自動的に[最適に調整]に設定されます。
用紙の向き 縦長 横長 縦長反転 横長反転	イメージの印刷方向を設定します。 メモ: 出荷時標準設定は[縦長]です。

ヘルプメニュー

[ヘルプ]メニューには、一連のヘルプページが用意されています。このヘルプページは、プリンタ内に PDF ファイルとして格納されています。ヘルプメニューには、プリンタの使い方やさまざまな作業に関する情報が用意されています。

プリンタには、英語版、フランス語版、ドイツ語版、スペイン語版が格納されています。その他の翻訳版については、<http://support.lexmark.com> をご覧ください。

使用	目的
すべてのガイドを印刷	すべてのガイドを印刷します。
印刷品質	印刷品質の問題に関する情報を印刷します。
印刷ガイド	用紙およびその他の特殊用紙のセットに関する情報を印刷します。
用紙ガイド	トレイおよびフィーダでサポートされている用紙サイズの一覧を印刷します。
印刷不良ガイド	印刷不良を解決する方法を印刷します。
メニューマップ	コントロールパネルメニューと設定の一覧を印刷します。
情報ガイド	さらに詳しい情報の入手先に関する情報を印刷します。

使用	目的
接続ガイド	プリンタのローカル接続(USB)またはネットワーク接続に関する情報を印刷します。
移動ガイド	プリンタを安全に移動する手順を印刷します。
消耗品ガイド	消耗品を注文するのに必要な部品番号を印刷します。

コストの削減と環境の保護

Lexmark は環境の持続可能性に取り組み、環境への影響を減らすように継続的にプリンタを改良しています。環境を考慮して設計し、梱包材を減らしながら、回収およびリサイクルプログラムを実施しています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト(www.lexmark.com/environment)
- Lexmark のリサイクルプログラム(www.lexmark.com/recycle)

特定のプリンタ設定またはタスクを選択することで、プリンタの影響をさらに抑えることができる場合があります。本章では、環境への利点を大きくする可能性のある設定およびタスクについて概要を説明します。

用紙とトナーの節約

研究報告が示すように、プリンタの二酸化炭素排出量の 80% は、印刷で使用される用紙に由来しています。再生紙を使用するとともに、以下で推奨している用紙の両面に印刷する方法や 1 枚の用紙に複数ページを印刷する方法を利用することで、二酸化炭素排出量を大幅に削減できます。

プリンタ設定で簡単に用紙や消費電力を節約する方法の詳細については、「[エコモードを使用する](#)」、84 ページを参照してください。

再生紙を使用する

Lexmark は環境問題意識を持つ企業として、レーザープリンタ向けに特別に生産された事務用再生紙の使用を推奨しています。お使いのプリンタで利用できる再生紙に関する詳細は、「[再生紙やその他の事務用紙を使用する](#)」、35 ページをご覧ください。

消耗品を節約する

- 用紙の両面に印刷します。
メモ: 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。
- 1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。
- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

省電力

エコモードを使用する

プリンタによる環境への影響を低減するための方法を 1 つまたは複数選択するために、エコモードを使用します。

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] > [設定] >  > [一般設定] >  > [エコモード] >  > 設定を選択

項目	目的
オフ	エコモード関連のすべての設定で、出荷時標準設定を使用します。この設定では、プリンタのパフォーマンスの仕様をサポートします。
電力	特にプリンタがアイドル状態のときに、エネルギー消費を減らします。 - プリンタエンジンのモーターは、ジョブが印刷する準備を完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまでの間にわずかな遅延を感じる場合があります。 - 使用しない時間が 1 分続いたら、プリンタはスリープモードになります。
電力/用紙	電力モードおよび用紙モード関連のすべての設定を使用します。
用紙	- 自動両面印刷機能を有効にします。 - ログ印刷機能をオフにします。

2  を押します。

プリンタの動作音を抑える

プリンタの動作音を抑えるには、静音モードを使用します。

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] > [設定] >  > [一般設定] >  > [静音モード] > 

2 必要な設定を選択します。

項目	目的
オン	プリンタの動作音を抑えます。 メモ: - 印刷ジョブは通常より遅い速度で処理されます。 - ドキュメントの印刷準備ができるまで、プリンタの動力モーターが作動しません。1 ページ目が印刷されるまでの間にわずかな遅延が生じます。
オフ	出荷時標準設定を使用します。 メモ: この設定では、プリンタのパフォーマンスの仕様をサポートします。

3  を押します。

スリープモードを調整する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [設定] > [一般設定] > [タイムアウト] > [スリープモード]

2 [スリープモード]フィールドで、プリンタがスリープモードに移行するまでのアイドル時間(分)を選択します。

3 変更を適用します。

ハイバネートモードを使用する

ハイバネートモードは、消費電力が著しく低い節電モードです。

メモ:

- デフォルト時間の 3 日間を過ぎると、プリンタはハイバネートモードに入ります。
- 印刷ジョブを送信する前に、必ずプリンタをハイバネートモードから復帰させてください。ハードリセットまたは[スリープ]ボタンの長押しによって、プリンタがハイバネートモードから復帰します。
- プリンタがハイバネートモードの場合、内蔵 Web サーバーは無効です。

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [設定] >  > [一般設定] > 

2 [スリープボタンを押す]または[スリープボタンを押し続ける]を選択し、 を押します。

3 [ハイバネート] >  を押します。

プリンタディスプレイの明るさを調整する

電力を節約したい場合やディスプレイの表示が読みにくい場合は、ディスプレイの明るさの設定を調整できます。

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [一般設定]をクリックします。

3 [画面の明るさ]フィールドに、設定するディスプレイの明るさ(%)を入力します。

4 [送信]をクリックします。

電力モードの定期実行を使用する

電力モードの定期実行では、プリンタをいつ低電力状態または準備完了状態にするかをスケジュールできます。

メモ: この機能は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続されているプリンタの場合にのみ使用できます。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [一般設定] > [電力モードの定期実行]の順にクリックします。

3 [アクション]メニューから電力モードを選択します。

4 [時間]メニューから時刻を選択します。

5 [日]メニューから日(複数可)を選択します。

6 [追加]をクリックします。

リサイクル

Lexmark は、リサイクルを目的とする回収プログラムや環境関連の先進的な取り組みを進めています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト(www.lexmark.com/environment)
- Lexmark のリサイクルプログラム(www.lexmark.com/recycle)

Lexmark 製品のリサイクルプログラム

Lexmark 製品を返却してリサイクルするには、以下の手順に従います。

1 www.lexmark.com/recycle をご覧ください。

2 リサイクルする製品を選択します。

メモ: Lexmark 回収プログラムの一覧にないプリンタ消耗品およびハードウェアの場合でも、地元のリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。Lexmark はダンボール箱をリサイクルします。

再利用やリサイクルのために Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark のカートリッジ回収プログラムを使用して、使用済みカートリッジを無料で Lexmark に返却し、再利用やリサイクルに役立てることができます。Lexmark に返却された空のカートリッジのほとんどが、リサイクル用に再利用されるか、別の製品にされます。また、カートリッジを返却するのに使用されるダンボール箱もリサイクルされます。

再利用やリサイクルのために Lexmark カートリッジを返却するには、以下の手順に従います。

- 1 www.lexmark.com/recycle をご覧ください。
- 2 リサイクルする製品を選択します。

プリンタを保護する

セキュリティロック機能を使用する

プリンタにはセキュリティロック機能が搭載されています。大半のノート型パソコンと互換性のあるロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



データの揮発性に関する注意

本プリンタには、デバイスやネットワークの設定、ユーザーデータを保存できるさまざまな種類のメモリが搭載されています。

メモリの種類	説明
揮発性メモリ	標準のランダムアクセスメモリ(RAM)は、簡単な印刷ジョブ中のユーザーデータの一時的なバッファに使用されます。
不揮発性メモリ	プリンタでは EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の 2 種類の不揮発性メモリが 使用されます。どちらの種類も、オペレーティングシステム、デバイス設定、ネットワーク情報の格納に使用されます。

搭載されているプリンタメモリの内容は次の場合に消去してください。

- プリンタを使用しなくなった場合。
- プリンタの使用部署または使用場所を変更する場合。
- 部外者がプリンタの保守を行う場合。
- プリンタを保守のため施設から撤去する場合。
- プリンタを別の組織に売却する場合。

揮発性メモリのデータを消去する

プリンタに搭載されている揮発性メモリ(RAM)での情報の保持には電源が必要です。バッファされているデータを消去するには、プリンタの電源を切ります。

不揮発性メモリのデータを消去する

以下の手順で、個別の設定、デバイスとネットワークの設定、セキュリティ設定、Embedded Solutions を消去します。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 テンキーの **2** と **6** を押しながらプリンタの電源を入れます。進行状況バーが画面に表示されたら、ボタンを放します。
プリンタが電源投入シーケンスを実行し、[構成設定]メニューが表示されます。プリンタの電源が入ると、プリンタディスプレイに機能の一覧が表示されます。

- 3 **[すべての設定を消去]**が表示されるまで上または下の矢印ボタンを押します。

このプロセス中にプリンタは数回再起動します。

メモ: [すべての設定を消去]を使用すると、デバイスの設定、ソリューション、ジョブ、パスワードがプリンタのメモリから安全に消去されます。

- 4 次の順序で選択します。

[戻る] > [設定メニューを閉じる]

プリンタは電源がオンのままリセットされ、通常の操作モードに戻ります。

プリンタのセキュリティに関する情報を参照する

高いセキュリティが求められる環境では、プリンタに保存されている機密情報が未承認のユーザーによってアクセスされることがないようにするため、追加の手順を行う必要がある場合があります。詳細については、[Lexmark security Web page](#) に移動するか、内蔵 Web サーバー - セキュリティ: 『管理者ガイド』を参照してください。<http://support.lexmark.com> で入手できます。

プリンタのメンテナンス

警告—破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

プリンタの清掃

プリンタの清掃

 **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

メモ:

- 数か月に 1 回この作業を実施します。
- 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2 標準排紙トレイと多目的フィーダーから用紙を取り除きます。
- 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。
- 4 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布を使用して、プリンタの外側を拭きます。

メモ:

- 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。
- 清掃後にプリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してください。

- 5 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

部品と消耗品の状況を確認する

交換消耗品が必要な場合またはメンテナンスが必要な場合は、ディスプレイにメッセージが表示されます。

部品と消耗品の状況を確認する

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [デバイス状況]をクリックします。

操作パネルを使用する

プリンタのモデルに応じて、次のいずれかのメニューを選択します。

-  > [レポート] >  > [デバイス統計] > 

メモ: 部品と消耗品の状態は、印刷するページの[消耗品情報]セクションで確認できます。

-  > [状況/消耗品] >  > [消耗品を表示] > 

残りのインクで印刷できるおよそのページ数

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、プリンタの最新の印刷履歴に基づいて計算されます。その正確性は、実際のドキュメントの内容、印刷品質の設定、およびその他のプリンタ設定など、多数の要素によって大きく変わります。

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、実際のインク消費量がこれまでの消費量よりも多い場合に少なくなることがあります。この推定値に基づいて消耗品を購入または交換する前に、正確性が変動することを考慮してください。プリンタで十分な印刷履歴が取得されるまでは、国際標準化機構* のテスト方法およびページ内容に基づいて消耗品の消費量を予測します。

* ブラックカートリッジで連続印刷した場合の平均値です。公表値は ISO/IEC 19752 に準拠しています。

消耗品を注文する

米国で消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。その他の国または地域の場合、Lexmark の Web サイト(www.lexmark.com)にアクセスするか、プリンタの販売店にお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

Lexmark の純正部品と消耗品を使用する

Lexmark プリンタは純正の Lexmark 消耗品と部品を使用したときに最高の効果を発揮するように設計されています。他社の消耗品または部品を使用すると、プリンタおよびイメージングコンポーネントの性能、信頼性、寿命に影響するおそれがあります。他社の消耗品や部品を使用すると、保証範囲に影響する可能性があります。他社の消耗品や部品を使用したことに起因する損傷には、保証が適用されません。すべての寿命インジケータは、Lexmark 消耗品と部品に対して機能するように設計されていますが、他社の消耗品や部品を使用した場合は予期しない結果が生じる可能性があります。意図された耐用期間後もイメージングコンポーネントを使用し続けると、Lexmark プリンタまたは関連するコンポーネントに損傷を引き起こすおそれがあります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- カートリッジの推定印刷ページ数は、1 ページ当たり約 5% の印刷比率に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

部品名	部品番号
トナーカートリッジ	24B6213

イメージングユニットを注文する

長期間、印刷量がきわめて低い場合、トナーカートリッジが消耗する前に、イメージングユニットの部品が劣化する可能性があります。

イメージングユニットの交換の詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。

部品名	部品番号
イメージングユニット	24B6040

消耗品の保管

プリンタの消耗品は、清潔で涼しい場所に保管する必要があります。また、使用するまでは梱包から出さずに正しい面を上にして保管してください。

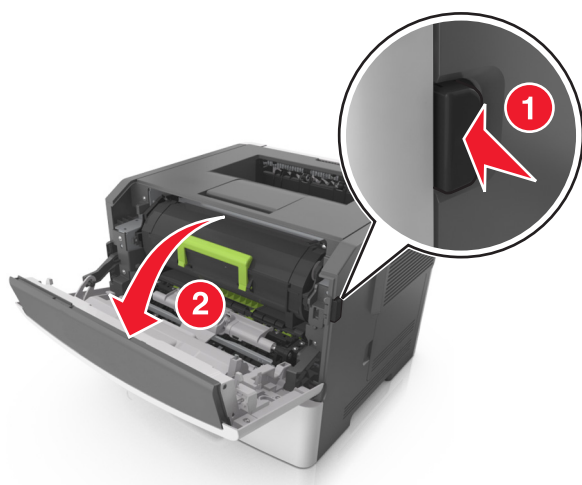
以下の環境は避けてください。

- 直射日光の当たる場所
- 気温が 35°C (95°F) 以上の場所
- 湿度が 80% 以上の場所
- 潮風の当たる場所
- 有害ガスが当たる場所
- ほこりの多い場所

消耗品を交換する

トナーカートリッジを交換する

- 1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。

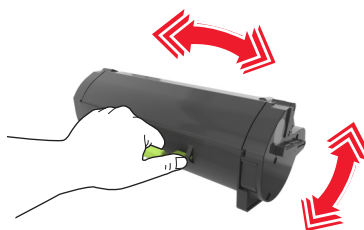


- 2 ハンドルを持ってトナーカートリッジを引き出します。



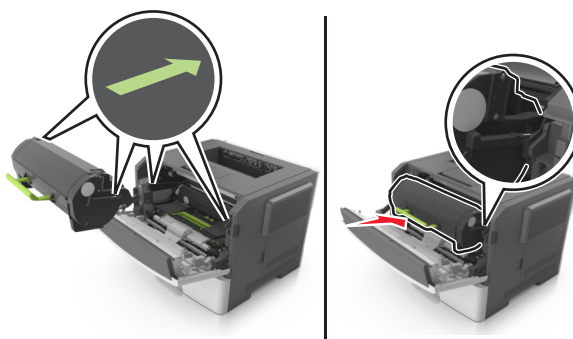
- 3 トナーカートリッジを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

- 4 新しいカートリッジを振ってトナーの偏りをなくします。



- 5 トナーカートリッジのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。

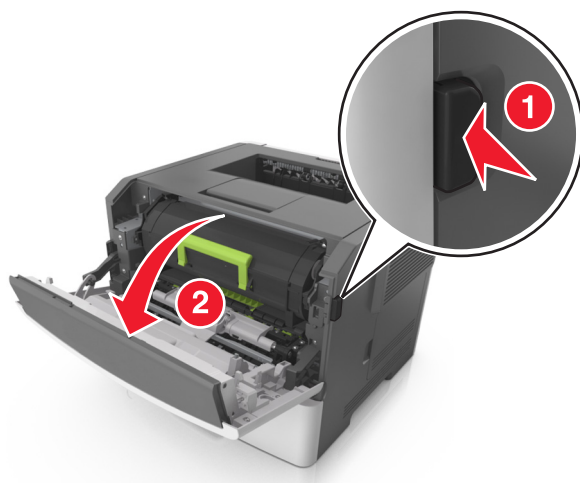
警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。



- 6 前面ドアを閉じます。

イメージングユニットを交換する

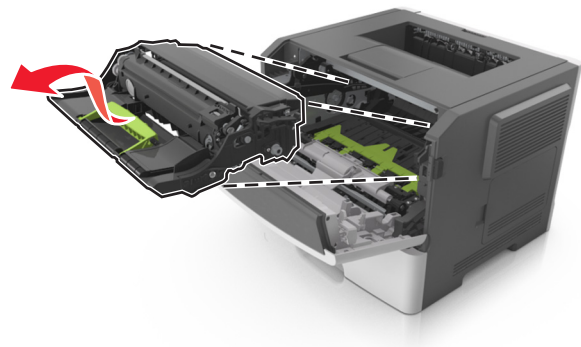
1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。



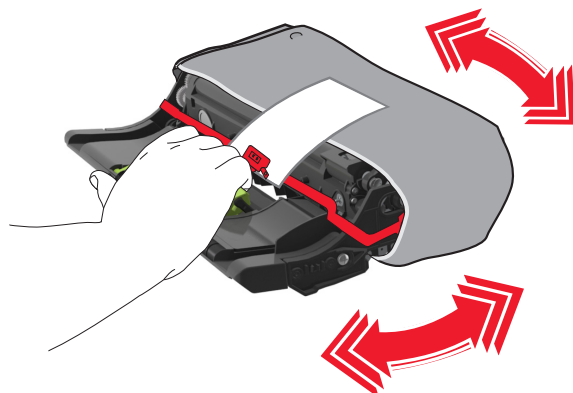
2 ハンドルを持ってトナーカートリッジを引き出します。



3 緑色のハンドルを持ち上げ、イメージングユニットをプリンタから引き出します。



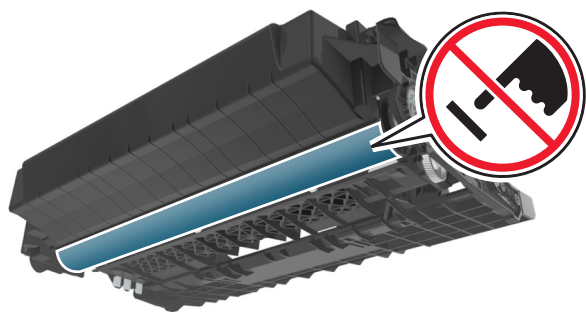
- 4 新しいイメージングユニットを梱包から取り出して振ります。



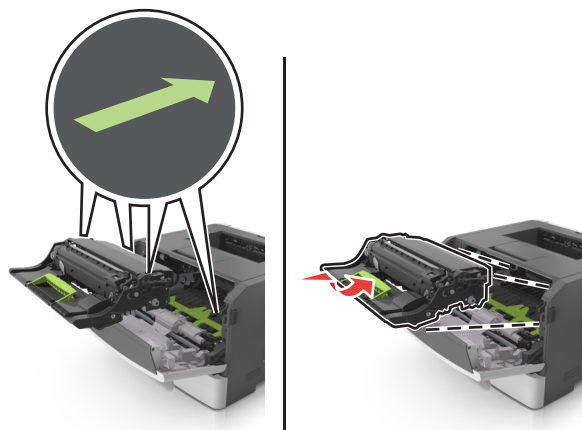
- 5 イメージングユニットの梱包材をすべて取り除きます。

警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

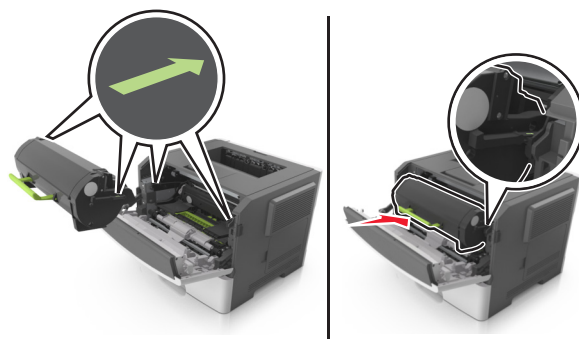
警告—破損の恐れあり: フोटコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響を与えることがあります。



- 6 イメージングユニットのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、イメージングユニットをプリンタに挿入します。



- 7 トナーカートリッジのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。



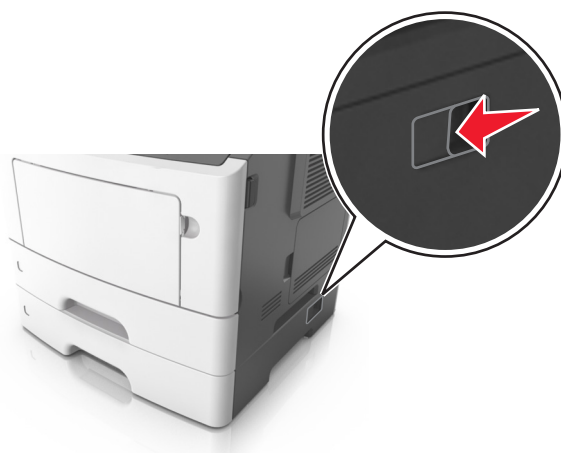
- 8 前面ドアを閉じます。

プリンタを移動する

プリンタを移動する前に

⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。
- オプションのトレイが取り付けられている場合、プリンタからトレイを取り外します。オプションのトレイを取り外すには、トレイの右側面のラッチをトレイの正面に向けてカチッと音がするまでスライドさせます。



- 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。
- また、プリンタを下ろすときは指がプリンタの下に挟まれないように注意してください。
- プリンタをセットアップする前に、プリンタの周囲に隙間が十分あることを確認します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

警告—破損の恐れあり: 不適切な移動によるプリンタへの損傷は保証の対象外です。

プリンタを別の場所に移動する

プリンタやハードウェアオプションを別の場所に安全に移動するため、次の点に注意してください。

- プリンタの移動には、プリンタの底がはみ出さない大きさの台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、ハードウェアオプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。

プリンタの輸送

プリンタを輸送する際は、元の梱包材を使用してください。

プリンタを管理する

ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手

この章では、内蔵 Web サーバーを使用した基本的な管理サポートタスクについて説明します。より詳細なシステムサポートタスクについては、Software Documentation CD (ソフトウェアおよび説明書類 CD) に収録されている『Networking Guide (ネットワークガイド)』および Lexmark の ホームページ (<http://support.lexmark.com>) に掲載されている『Embedded Web Server Administrator's Guide (内蔵 Web サーバー (EWS) 管理者ガイド)』を参照してください。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) をご覧ください。

仮想ディスプレイを確認する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 画面の左上隅に表示される仮想ディスプレイを確認します。

仮想ディスプレイは、プリンタのコントロールパネルで動作する実際のディスプレイと同様に動作し、プリンタのメッセージを表示します。

内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する

選択可能アラートを設定することで、消耗品がほぼ残り僅か、残り僅か、非常に残り僅か、寿命になったときに、アラートを送信する方法を指定できます。

メモ:

- 各種のアラートをトナーカートリッジやイメージングユニットに設定できます。
- ほぼ残り僅か、残り僅か、および非常に残り僅かの消耗品状態に対して、すべての選択可能アラートを設定できます。消耗品の寿命状態では、一部の選択可能アラートを設定できません。電子メールの選択可能アラートはすべての消耗品状態に対して使用できます。
- アラートを表示する消耗品残り推定量の割合は、一部の消耗品の状態に対して設定できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [印刷設定] > [消耗品通知]をクリックします。

- 3 各消耗品のドロップダウンメニューから、次の通知オプションのいずれかを選択します。

通知	説明
オフ	すべての消耗品で通常のプリンタ動作が発生します。
SNMP のみ	消耗品の状態に達すると、SNMP (Simple Network Management Protocol) アラートが生成されます。消耗品の状態は、メニューページと状況ページに表示されます。
E メールのみ	消耗品の状態に達すると、E メールが送信されます。消耗品の状態は、メニューページと状況ページに表示されます。
警告	プリンタには警告メッセージが表示され、消耗品の状態に関する E メールが生成されます。消耗品の状態に達しても、プリンタは停止しません。
継続可能停止 ¹	消耗品の状態に達するとプリンタはジョブの処理を停止し、印刷を続行するにはユーザーがボタンを押す必要があります。
継続不能停止 ^{1,2}	消耗品の状態に達すると、プリンタが停止します。印刷を続行するには、消耗品を交換する必要があります。
¹ 消耗品通知が有効な場合、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。 ² 一部の消耗品が空になると、損傷を防止するために、プリンタが停止します。	

4 [送信]をクリックします。

他のプリンタに設定をコピーする

メモ: この機能は、ネットワークプリンタでのみ使用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [プリンタ設定をコピー]をクリックします。

3 言語を変更するには、ドロップダウンリストから言語を選択し、[言語を送信するには、ここをクリック]をクリックします。

4 [プリンタ設定]をクリックします。

5 適切なフィールドにソースプリンタおよび対象プリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: 対象プリンタを追加または削除する場合は、[ターゲット IP を追加]または[ターゲット IP を削除]をクリックします。

6 [プリンタ設定をコピー]をクリックします。

工場出荷時の設定を復元する

参照のために現在のメニュー設定の一覧を保持する場合は、出荷時設定を復元する前にメニュー設定ページを印刷します。詳細については、[「メニュー設定ページを印刷する」、21 ページ](#) を参照してください。

プリンタの出荷時設定の復元について包括的な方法が必要な場合は、[すべての設定を消去]オプションを実行します。詳細については、[「不揮発性メモリのデータを消去する」、90 ページ](#) を参照してください。

警告—破損の恐れあり: 出荷時設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が元の出荷時設定に戻ります。例外は、表示言語、カスタムサイズ、メッセージおよびネットワーク/ポート設定です。RAM に保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモ리카ードに保存されているダウンロードデータは影響を受けません。

操作パネルから、次のメニューを選択します。

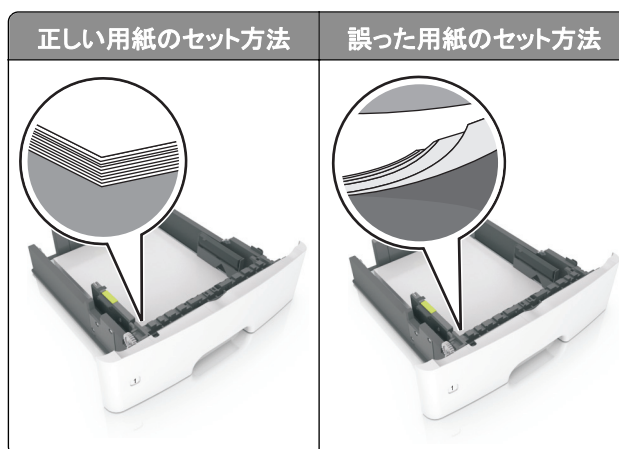
 > [設定] > [設定] >  > [一般設定] >  > [出荷時設定] >  > [復元] > 

紙詰まりを取り除く

紙詰まりを防止する

用紙を正しくセットする

- 用紙はカセットに平らに置いてください。



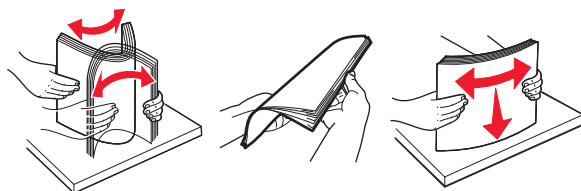
- 印刷中はカセットに用紙をセットしたり、カセットを取り外したりしないでください。
- 過度に多い量の用紙をセットしないでください。重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。
- 用紙をトレイにスライドしないでください。図のように用紙をセットします。



- 用紙ガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎていることを確認します
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込みます。

推奨用紙を使用します。

- 推奨用紙または特殊用紙のみを使用します。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしないでください。
- ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。

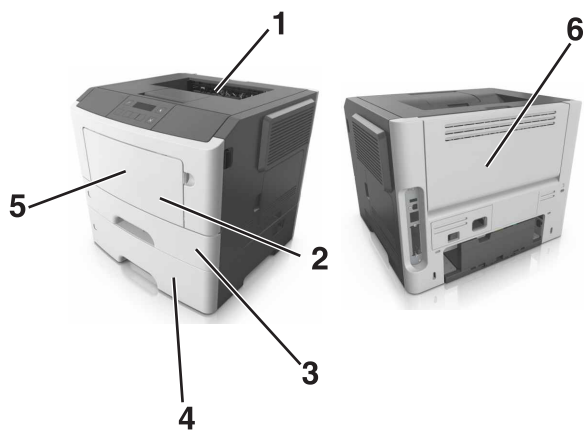


- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしないでください。
- コンピュータまたはプリンタ操作パネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認します。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従い保管します。

紙づまりの場所を確認する

メモ:

- 紙づまりアシスト機能がオンに設定されている場合、紙づまりを起こしたページが取り除かれた後、プリンタは空白ページまたは一部印刷されたページを自動的に排出します。空白ページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- [紙づまり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙づまりが発生したページを再印刷します。

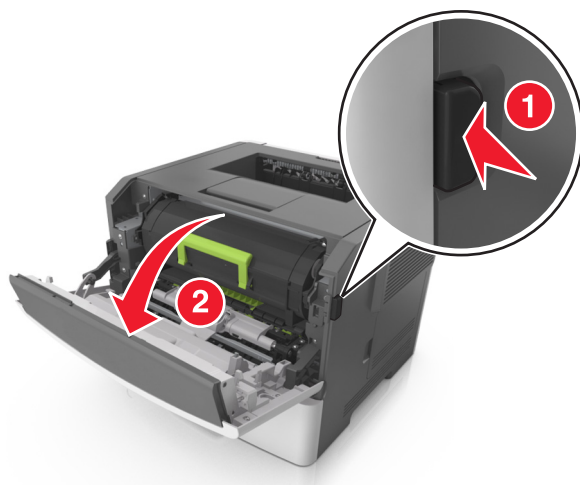


	紙づまりの場所
1	標準排紙トレイ
2	多目的フィーダー
3	トレイ 1
4	トレイ[x]
5	正面ドア
6	背面ドア

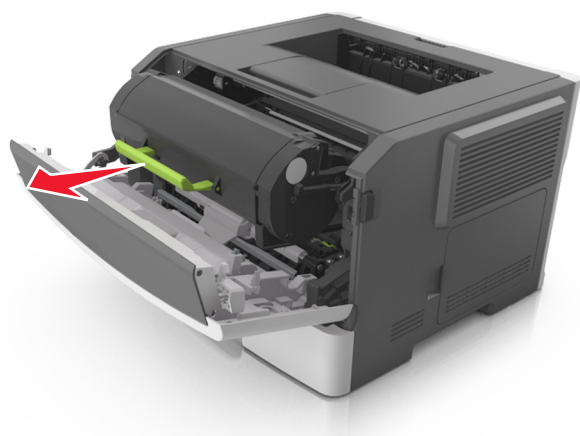
前面ドアの紙づまり

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、面を冷却してください。

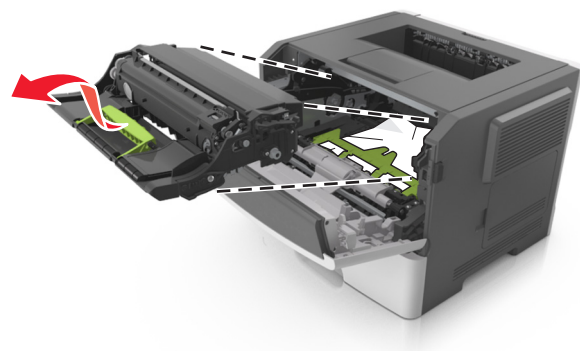
1 正面ドアを開きます。



2 トナーカートリッジを取り外します。

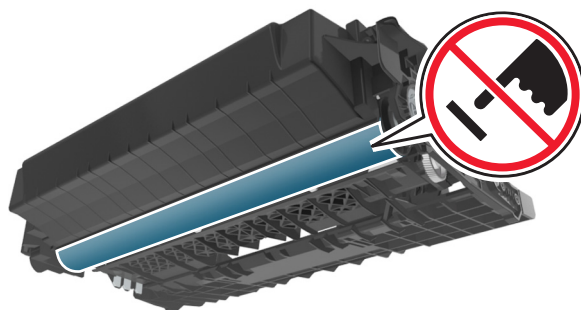


3 イメージングユニットを取り外します。



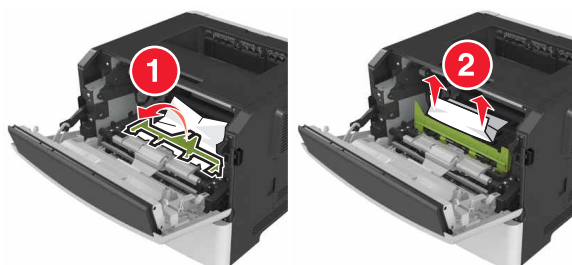
警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下の感光体ドラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



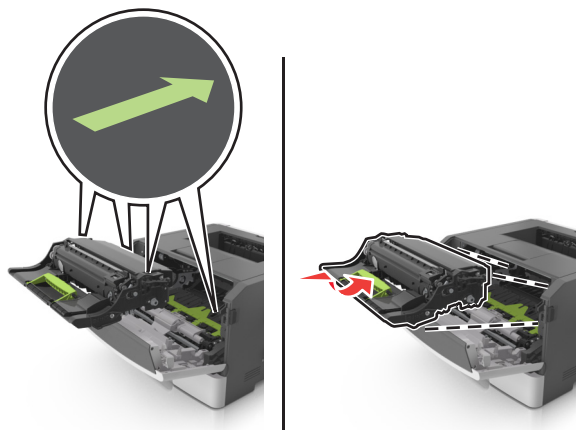
4 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

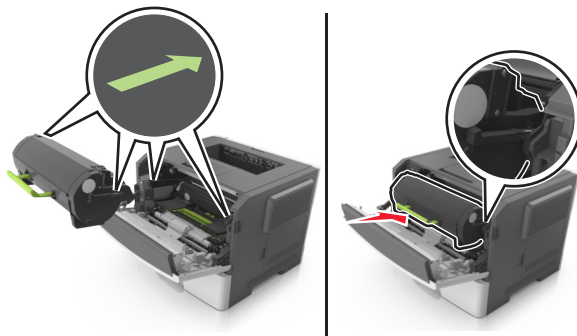


5 イメージングユニットを挿入します。

メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



6 トナーカートリッジを挿入します。



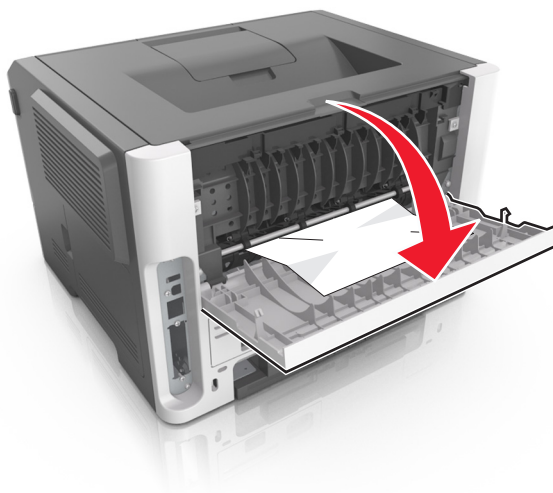
7 正面ドアを閉じてください。

8 操作パネルで **OK** を押します。

背面ドアの紙づまり

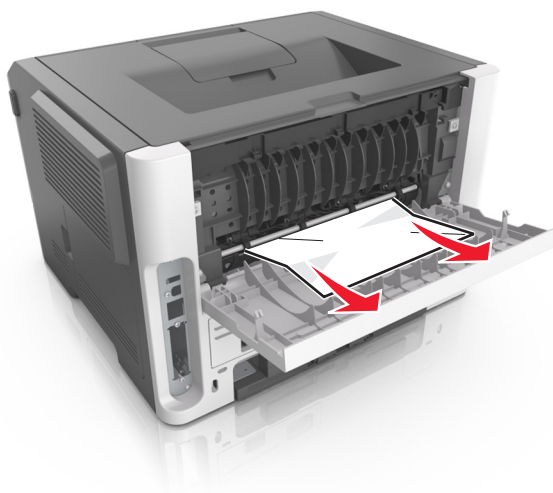
1 背面ドアを開きます。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、面を冷却してください。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



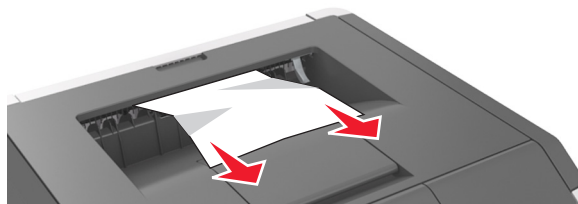
3 背面ドアを閉じます。

4 操作パネルで **OK** を押します。

標準排紙トレイの紙づまり

1 詰まっている用紙を取り除きます。

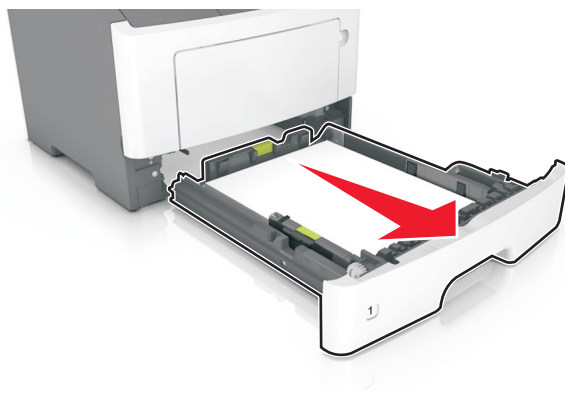
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



2 操作パネルで **OK** を押します。

両面印刷ユニット内の紙詰まり

1 トレイを取り外します。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

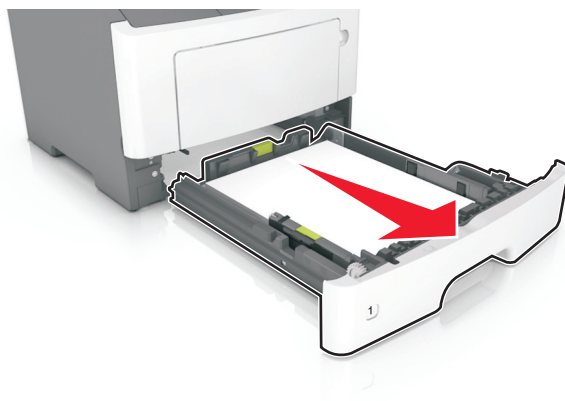
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 トレイを挿入します。

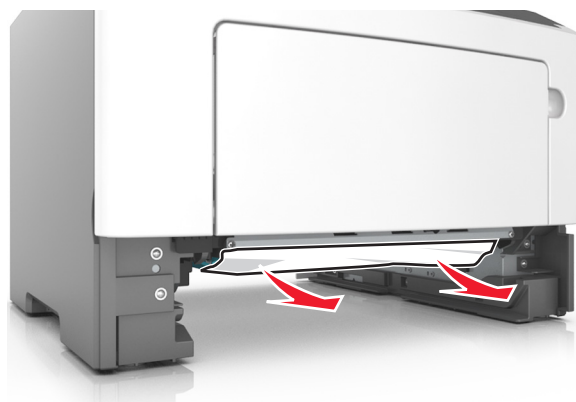
トレイの紙づまり

- 1 トレイを取り外します。



- 2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



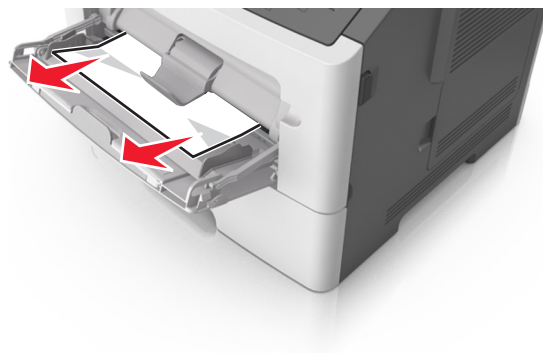
- 3 トレイを挿入します。

- 4 操作パネルで **OK** を押します。

多目的フィーダーの紙づまり

- 1 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



2 操作パネルで **OK** を押します。

問題に対処する

プリンタメッセージを理解する

カートリッジ、イメージングユニットが不一致 [41.xy]

- 1 トナーカートリッジとイメージユニットが両方とも、Lexmark 認定 MICR (Magnetic Ink Character Recognition) 消耗品であるか、MICR 消耗品以外であるかどうかを確認します。
- 2 トナーカートリッジまたはイメージユニットを交換し、両方を Lexmark 認定 MICR 消耗品または MICR 消耗品以外に揃えます。

メモ:

- サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザーズガイド』の「消耗品の注文」セクションを参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。
- MICR の詳細については、www.lexmark.com にアクセスしてください。

カートリッジ残りほぼ僅か [88.xy]

必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

カートリッジ残り僅か [88.xy]

トナーカートリッジを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

カートリッジ残りごく僅か、推定残りページ[x] [88.xy]

該当するトナーカートリッジをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

Change [paper source] to [custom type name] load [orientation] (<給紙源>を<ユーザー定義の種類名>に変更して<用紙の向き>にセットしてください)

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、操作パネルで  を押します。

メモ: 操作パネルの[用紙]メニューで用紙のサイズと種類の設定が指定されていることを確認します。

- 操作パネルの[現在の<給紙源>を使用]を選択し、メッセージを消去して、トレイにある現在の用紙のサイズと種類を使用して印刷を続行します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源]を[ユーザー定義文字列]に変更して[用紙の向き]をセット

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、操作パネルで  を押します。
メモ: 操作パネルの[用紙]メニューで用紙のサイズと種類の設定が指定されていることを確認します。
- 操作パネルの[現在の[給紙源]を使用]を選択し、メッセージを消去して、トレイにある現在の用紙のサイズと種類を使用して印刷を続行します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源]を[用紙サイズ]に変更して[用紙の向き]にセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、操作パネルで  を押します。
メモ: 操作パネルの[用紙]メニューで用紙のサイズと種類の設定が指定されていることを確認します。
- 操作パネルの[現在の[給紙源]を使用]を選択し、メッセージを消去して、トレイにある現在の用紙のサイズと種類を使用して印刷を続行します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源]を[用紙の種類][用紙サイズ]に変更して[用紙の向き]にセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、操作パネルで  を押します。
メモ: 操作パネルの[用紙]メニューで用紙のサイズと種類の設定が指定されていることを確認します。
- 操作パネルの[現在の[給紙源]を使用]を選択し、メッセージを消去して、トレイにある現在の用紙のサイズと種類を使用して印刷を続行します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

前面ドアを閉じてください

プリンタの前面ドアを閉じます。

複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- 印刷ジョブで使用するフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、またはページ数を減らします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。
- プリンタメモリを増設します。

構成設定変更。保持されたジョブがいくつか復元されませんでした[57]

メッセージを消去して印刷を続行するには、操作パネルの  を押します。

フラッシュメモリ不良 [51]

以下の方法をいくつか試してください。

- 不良のフラッシュメモリカードを交換します。
- メッセージを無視して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

イメージングユニット残りほぼ僅か [84.xy]

必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

イメージングユニット残り僅か [84.xy]

イメージングユニットを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

イメージングユニット残りごく僅か、推定残りページ[x] [84.xy]

イメージングユニットをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

誤った用紙サイズです。[給紙源]を開いてください[34]

メモ: 給紙源は、トレイまたはフィーダーなどです。

以下の方法をいくつか試してください。

- 給紙源に適切なサイズの用紙をセットします。
- 操作パネルで  を押してメッセージを消去し、別の給紙源を使用して印刷します。
- 給紙源の長さガイドおよび幅ガイドを確認して、用紙が正しくセットされていることを確認します。
- [印刷設定]または[印刷]ダイアログボックスで、適切なサイズとタイプの用紙が指定されていることを確認します。
- 操作パネルの[用紙]メニューで、用紙のサイズとタイプが指定されていることを確認します。
- 用紙サイズが正しく設定されていることを確認します。たとえば、[多目的フィーダーサイズ]が[ユニバーサル]に設定されている場合は、印刷するデータに対して用紙のサイズが十分であることを確認してください。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

トレイ [x]を挿入してください

指定されたトレイをプリンタに挿入します。

リソース保存機能を使うにはメモリ不足です [35]

以下の方法をいくつか試してください。

- リソース保存機能を無効にしてメッセージを消去し、印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- プリンタメモリを増設します。

丁合印刷にはメモリ不足です [37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで  を押し、ジョブの保存済みの部分を印刷して、残りの印刷ジョブの丁合を開始します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

フラッシュメモリーのデフラグにはメモリー不足です [37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルの  を押して、デフラグを停止し、印刷を続行します。
- プリンタメモリにあるフォントやマクロなどのデータを削除します。プリンタの操作パネルで、次の順序で選択します。

 [設定] [印刷設定] [ユーティリティメニュー] [フラッシュ初期化] [はい] > > > 

- プリンタメモリを増設します。

メモリ不足、保持されたジョブは幾つか削除されました [37]

メッセージを消去するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモリ不足。保持されたジョブが幾つか復元されません [37]

以下のいずれかを実行します。

- メッセージを消去するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- その他の保持ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。

[給紙源] に [ユーザータイプ名] [用紙の向き] の用紙をセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたトレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかったら、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。

- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源] に [カスタムタイプ名] [用紙の向き] の用紙をセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかったら、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。

- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源] に [用紙の種類] [用紙の向き] の用紙をセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズの用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: 適切なサイズの用紙がセットされたトレイが見つかったら、そのトレイから印刷されます。適切なサイズの用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。

- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源] に [用紙の種類] [用紙のサイズ] [用紙の向き] の用紙をセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかったら、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。

- 現在のジョブをキャンセルします。

多目的フィーダーを[カスタムタイプ名][向き]にセット

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 多目的フィーダーに、適切なタイプとサイズ of 用紙をセットします。
- 一部のプリンタの機種では、メッセージを消去し、印刷を続行するのに、[続行]または  を押す必要があります。
メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

多目的フィーダーに[ユーザー定義文字列][用紙の向き]をセット

次の手順を 1 つ以上実行します。

- フィーダーに、適切なタイプとサイズ of 用紙をセットします。
- 一部のプリンタの機種では、メッセージを消去し、印刷を続行するのに、[続行]または  を押す必要があります。
メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

多目的フィーダーに[用紙サイズ][用紙の向き]をセット

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 多目的フィーダーに適切なサイズの用紙をセットします。
- 一部のプリンタの機種では、メッセージを消去し、印刷を続行するのに、[続行]または  を押す必要があります。
メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

多目的フィーダーを[用紙タイプ][用紙サイズ][用紙の向き]にセット

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 多目的フィーダーに、適切なタイプとサイズ of 用紙をセットします。
- 一部のプリンタの機種では、メッセージを消去し、印刷を続行するのに、[続行]または  を押す必要があります。
メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

メモリ満杯 [38]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- 解像度の設定値を下げます。
- プリンタメモリを増設します。

ネットワーク[x]ソフトウェアエラー[54]

以下の方法をいくつか試してください。

- 印刷を続行するには、操作パネルの  を押します。
- プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

Lexmark の[消耗品タイプ]ではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy]

メモ: 消耗品タイプは、トナーカートリッジまたはイメージングユニットなどです。

プリンタに他社製の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark の純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。詳細については、「[Lexmark の純正部品と消耗品を使用する](#)」、92 ページを参照してください。

すべての寿命インジケータは、純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、プリンタの操作パネルの  と # ボタンを同時に 15 秒間押し続けます。

タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、プリンタ操作パネルの  と  を同時に 15 秒間押し続けてメッセージを消去し、印刷を続行します。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark の純正の消耗品や部品を取り付けます。

メモ: サポートされている消耗品の一覧については、「消耗品の注文」セクションを参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

リソースのためのフラッシュメモリの空き領域が不足 [52]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。

プリンタの操作パネルで、次の順序で選択します。

家 > [設定] > **OK** > [設定] > **OK** > [印刷設定] > **OK** > [ユーティリティメニュー] > **OK** > [フラッシュ初期化] > **OK** > [はい] > **OK**

- より容量の大きなフラッシュメモリを使用します。

メモ: プリンタの電源を切ったりプリンタをリセットしたりすると、フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

印刷の数量制限を超過しました。印刷ジョブはキャンセルされました。

システムサポート担当者に問い合わせます。

印刷の数量制限を超過しました。印刷ジョブは完了していません。

システムサポート担当者に問い合わせます。

プリンタを再起動する必要がありました。最後のジョブが完了していない可能性があります。

プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。

詳細については、<http://support.lexmark.com> を参照するか、カスタマサポートにお問い合わせください。

見つからないか応答しないカートリッジを取り付け直してください [31.xy]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- トナーカートリッジがなくなっていないかを確認します。なくなっている場合は、トナーカートリッジを取り付けます。
カートリッジの取り付け方法の詳細については、「消耗品を交換する」セクションを参照してください。
- トナーカートリッジが取り付けられている場合は、応答しないトナーカートリッジを取り外して取り付け直します。

メモ: カートリッジの再取り付け後にメッセージが表示された場合は、トナーカートリッジを交換します。そのカートリッジは不良であるか、Lexmark の純正以外の消耗品である可能性があります。詳細については、[「Lexmark の純正部品と消耗品を使用する」、92 ページ](#) を参照してください。

見つからないか応答しないイメージングユニットを取り付け直してください[31.xy]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- イメージングユニットがなくなっていないかを確認します。なくなっている場合は、イメージングユニットを取り付けます。

イメージングユニットの取り付け方法の詳細については、「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

- イメージングユニットが取り付けられている場合は、応答しないイメージングユニットを取り外して取り付け直します。

メモ: 消耗品の再取り付け後にメッセージが表示された場合は、イメージングユニットを交換します。そのイメージングユニットは不良であるか、Lexmark の純正以外の消耗品である可能性があります。詳細については、「[Lexmark の純正部品と消耗品を使用する](#)」、92 ページを参照してください。

標準排紙トレイから用紙を取り除いてください。

標準排紙トレイにたまった用紙を取り除きます。

カートリッジを交換、推定残りページ 0 [88.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、トナーカートリッジを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

カートリッジを交換、プリンタのリージョンの不一致 [42.xy]

プリンタのリージョン番号に一致するトナーカートリッジを取り付けます。「x」はプリンタのリージョン番号です。「y」はカートリッジのリージョン番号です。「x」と「y」の取り得る値は以下のとおりです。

プリンタおよびトナーカートリッジのリージョン

リージョン番号	リージョン
0	グローバル
1	米国、カナダ
2	欧州経済領域 (EEA)、スイス
3	アジア太平洋、オーストラリア、ニュージーランド
4	中南米
5	アフリカ、中東、その他の欧州諸国
9	使用できません

メモ:

- x および y の値は、プリンタ操作パネルに表示されるコードの .xy を表します。
- 印刷を続行するには、x および y の値が同じでなければなりません。

イメージユニットを交換、推定残りページ 0 [84.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、イメージングユニットを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングユニットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

サポートされていないカートリッジを交換してください[32.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、トナーカートリッジを取り外してから、サポートされているトナーカートリッジを取り付けます。詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。

このエラーは、大容量カートリッジなどの本機の使用対象ではない Lexmark 純正カートリッジを取り付けた場合にも、表示される場合があります。

以下のエラーコードは、Lexmark の純正以外のトナーカートリッジが取り付けられていることを示しています。

32.13
32.16
32.19
32.22
32.25
32.28
32.31
32.34
32.37

詳細については、「[Lexmark の純正部品と消耗品を使用する](#)」、92 ページ を参照してください。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、「消耗品を注文する」セクションを参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

Replace unsupported imaging unit [32.xy] (サポートされていないイメージングユニットを交換してください[32.xy])

メッセージを消去して印刷を続行するには、イメージングユニットを取り外してから、サポートされているイメージングユニットを取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

このエラーは、MICR ユニットなどの本機の使用対象ではない Lexmark 純正イメージングユニットを取り付けた場合にも、表示される場合があります。

以下のエラーコードは、Lexmark の純正以外のイメージングユニットが取り付けられていることを示しています。

32.14
32.17
32.20
32.23
32.26
32.29
32.32
32.35
32.38

詳細については、「[Lexmark の純正部品と消耗品を使用する](#)」、92 ページを参照してください。

メモ: 交換用のイメージングユニットがない場合は、「消耗品を注文する」セクションを参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

シリアルオプション [x] エラー [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- シリアルケーブルが正しく接続され、シリアルポートに適合した正しいものであることを確認します。
- シリアルインターフェイスパラメータ(プロトコル、ボー、パリティ、およびデータビット)がプリンタとコンピュータで正しく設定されていることを確認します。
- プリンタコントロールパネルで、 を押し、印刷を続行します。
- プリンタの電源を切り、再度電源を入れます。

SMTP サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。

プリンタコントロールパネルから  を押し、メッセージを消去します。

メモ: メッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

標準ネットワークソフトウェアエラー [54]

以下の方法をいくつか試してください。

- 確認するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- ルーターの電源コードを抜き、30 秒間待ってから、再び電源コードを差します。
- プリンタの電源を切ってから、再度入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark のホームページ <http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

標準パラレルポートが無効です [56]

- プリンタコントロールパネルから  を押し、メッセージを消去します。

メモ:

- パラレルポート経由で受信されたすべてのデータは破棄されます。
- [パラレルバッファ]メニューが[無効]に設定されていないことを確認してください。

標準 USB ポートが無効です [56]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: プリンタが USB ポートから受信したデータは破棄されます。

- プリンタの操作パネルで、[USB バッファ]を[自動]に設定します。

取付けられたフラッシュオプションが多すぎます [58]

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 不要なフラッシュメモリを取り外します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 プリンタの電源を入れます。

取付けられたトレイが多過ぎます [58]

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 不要なトレイを取り外します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 プリンタの電源を入れます。

フラッシュメモリが初期化されていません [53]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルの  を押して、デフラグを停止し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリデバイスをフォーマットします。

メモ: エラーメッセージが表示され続ける場合は、フラッシュメモリデバイスが不良品のため、交換が必要な可能性があります。

スロット[x] に非サポートのオプション [55]

- 1 プリンタの電源をオフにします。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 プリンタのコントローラボードから、サポートされていないオプションのカードを取り外し、サポートされているカードと交換します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 もう一度プリンタの電源を入れます。

Weblink サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。

プリンタコントロールパネルから  を押し、メッセージを消去します。

メモ: メッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

プリンタの問題を解決する

- 「基本的なプリンタの問題」、123 ページ
- 「オプションの問題」、125 ページ
- 「給紙の問題」、127 ページ

基本的なプリンタの問題

プリンタが応答していない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源が入っていることを確認します。 プリンタの電源は入っていますか？	手順 2 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
手順 2 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていないか確認します。 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていませんか？	スリープボタンを押して、プリンタをスリープモードまたはハイバネートモードから復帰します。	手順 3 に進みます。
手順 3 電源コードの一方がプリンタに接続されており、もう一方が正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続されていることを確認します。 電源コードはプリンタおよび正しくアースしたコンセントに接続されていますか？	手順 4 に進みます。	電源コードの一方をプリンタに、もう一方を正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続します。
手順 4 コンセントに接続されている他の電気製品を確認します。 他の電気製品は動作していますか？	他の電気製品をコンセントから抜き、プリンタの電源をオンにします。プリンタが動作しない場合は、他の電気製品をコンセントに接続しなおします。	手順 5 に進みます。
手順 5 プリンタとコンピュータをつないでいるケーブルが正しいポートに接続されていることを確認します。 ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？	手順 6 に進みます。	以下が一致するようにしてください。 • ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク • Ethernet ポートとそれに対応するイーサネットケーブル
手順 6 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていませんか？	スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。	手順 7 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 7 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていないかどうか確認します。 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていませんか？	プリンタの電源コードを正しく接地されたコンセントに直接接続します。	手順 8 に進みます。
手順 8 プリンタケーブルの一方がプリンタのポートに、もう一方がコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスに接続されていることを確認します。 プリンタケーブルはプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていますか？	手順 9 に進みます。	プリンタケーブルをプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続します。
手順 9 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていることを確認してください。 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていますか？	手順 10 に進みます。	プリンタの電源をオフにし、すべての梱包材を取り除いてハードウェアオプションを再度インストールしてから、プリンタの電源を入れます。
手順 10 プリンタドライバで正しいポート設定が選択されていることを確認します。 ポート設定は間違っていないですか？	手順 11 に進みます。	正しいプリンタドライバ設定を使用します。
手順 11 インストールされているプリンタドライバを確認します。 正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	手順 12 に進みます。	正しいプリンタドライバをインストールします。
手順 12 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタは動作していますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

プリンタディスプレイに何も表示されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの[スリープ]ボタンを押します。 プリンタディスプレイに[準備完了]と表示されていますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタディスプレイに[お待ちください]と[準備完了]が表示されていますか？	問題は解決しました。	プリンタの電源を切り、以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

オプションの問題

内蔵オプションが検出されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。 a 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。 b 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。 c 電源コードをプリンタに接続し、正しくアースしたコンセントに接続してから、プリンタの電源をオンにします。 内蔵オプションはコントローラボードに正しく取り付けられていますか？	手順 3 に進みます。	内蔵オプションをコントローラボードに取り付けます。
手順 3 メニュー設定ページを印刷して、内蔵オプションが機能一覧に含まれているか確認します。 内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？	手順 4 に進みます。	内蔵オプションを取り付けなおします。
手順 4 a 内蔵オプションが選択されているかどうかチェックします。 印刷ジョブを有効にするために、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加することが必要になる場合があります。(⇒ 「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」 、18 ページ) b 印刷ジョブを再送信します。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

トレイに関する問題

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a トレイを開き、以下のうち 1 つ以上を実行します。 - 紙づまりや給紙ミスがないか確認します。 - 用紙ガイドの用紙サイズインジケータとトレイの用紙サイズインジケータの位置が合っているかどうか確認します。 - ユーザー定義サイズの用紙を使用している場合は、用紙ガイドが用紙の端に当たっていることを確認します。 - 用紙が給紙上限マークを超えないようにします。 - 用紙はトレイに平らに置きます。 b トレイが正常に閉じるか確認します。 トレイは動作しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは動作しますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 トレイが取り付けられており、プリンタで認識されているかどうか確認します。 メニュー設定ページを印刷して、トレイが機能一覧に含まれているか確認します。 トレイはメニュー設定ページに記載されていますか？	手順 4 に進みます。	トレイを取り付けます。詳細については、トレイに同梱のセットアップ説明書類を参照してください。
手順 4 トレイがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。 メモ: 必要に応じて、プリンタドライバにトレイを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。(⇒ 「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」 、18 ページ) トレイはプリンタドライバで使用可能ですか？	手順 5 に進みます。	プリンタドライバにトレイを手動で追加します。
手順 5 オプションが選択されているかどうかチェックします。 a 使用しているアプリケーションで、オプションを選択します。Mac OS X version 9 ユーザーの場合は、[セレクト]でプリンタが設定されていることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは動作しますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

給紙の問題

紙づまりが頻繁に発生する

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a トレイを引き出し、以下のうち 1 つ以上を実行します。 - 用紙はトレイに平らに置きます。 - 用紙ガイドの用紙サイズインジケータとトレイの用紙サイズインジケータの位置が合っているかどうか確認します。 - 用紙ガイドが用紙の両端に揃っているかどうかを確認します。 - 用紙が給紙上限マークを超えないようにします。 - 推奨の用紙サイズと種類に印刷しているかどうかを確認します。 b トレイを適切にセットします。 紙づまりリカバリが有効な場合、印刷ジョブは自動的に再印刷されます。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 a 紙づまりを防止するヒントを参照します。(⇒「 紙詰まりを防止する 」、 102 ページ) b 推奨事項を試してから、印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

紙づまりを除去した後も紙づまりのメッセージが表示されている

対応	はい	いいえ
a プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。 [次へ] >  > [紙づまりを取り除き、OK を押してください] >  b プリンタのディスプレイに表示される手順に従います。 まだ紙づまりが発生していますか？	カスタマサポートに お問い合わせください 。	問題は解決しました。

紙詰まりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
a 紙詰まり回復をオンにします。 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [一般設定] > [印刷回復] > [紙詰まり回復] 2 [オン]または[自動]を選択します。 3 プリンタのモデルに応じて、 を押します。 b 印刷されなかったページを再送信します。 紙詰まりが発生したページが再印刷されましたか？	問題は解決しました。	カスタマサポートに お問い合わせください 。

プリンタの問題を解決する

印刷の問題

印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1 a 印刷しようとするドキュメントから、[印刷]ダイアログを開き、正しいプリンタを選択しているかどうかを確認します。 メモ: プリンタがデフォルトプリンタではない場合、印刷するドキュメントごとにプリンタを選択する必要があります。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタが接続され、電源が入っているかどうか、準備完了がプリンタディスプレイに表示されているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 エラーメッセージがプリンタディスプレイに表示される場合は、メッセージを消去します。 メモ: メッセージの消去後、プリンタは印刷を続行します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 4 a ポート(USB、シリアル、イーサネット)が動作しているかどうか、ケーブルがしっかりとコンピュータとプリンタに接続しているかどうかを確認します。 メモ: 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 a プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
手順 6 a プリンタソフトウェアを削除して、再インストールします。詳細については、「 プリンタソフトウェアをインストールする 」、17 ページ を参照してください。 メモ: プリンタソフトウェアは、 http://support.lexmark.com からダウンロードできます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	カスタマサポート までお問い合わせください。

印刷速度が低下する

メモ:

- 狭い用紙を使用して印刷すると、フューザーの損傷を防止するために、低速で印刷します。
- 長時間印刷したり、高温で印刷したりすると、印刷速度が低下する場合があります。
- 印刷出力解像度が 1,200 dpi に設定されている場合にも、印刷速度が低下する場合があります。

対応	はい	いいえ
レターまたは A4 サイズの用紙をトレイに置き、印刷ジョブを再送信します。 印刷速度は上がりましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポート までお問い合わせください。

想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタの環境設定を変更します。 a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [一般設定] b [エコモード]または[静音モード]を選択し、次に[オフ]を選択します。 メモ: [エコモード]または[静音モード]を無効にすると、電力や消耗品の消費が増えることがあります。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 印刷ジョブのフォントサイズ、イメージの数と複雑性、印刷ジョブのページ数を減らして、印刷ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a プリンタのメモリに保存されている保持されたジョブを削除します。 b 印刷ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 a ページ保護機能を無効にします。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [一般設定] > [印刷回復] > [ページ保護] > [オフ] b 印刷ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 プリンタメモリを増設して、印刷ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	カスタマサポートに お問い合わせください 。

違うトレイからまたは違う用紙に印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 a プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログを開き、用紙の種類を指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 a トレイがリンクされていないことを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

不適切な文字が印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタが[16 進数トレース(HEX trace)]モードでないことを確認します。 メモ: プリンタディスプレイに[HEX trace 準備完了]と表示されている場合、プリンタの電源を切ってから再び入れて、16 進数トレースモードを無効にします。 プリンタが 16 進数トレースモードになっていますか？	16 進数トレースモードを無効にします。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタの操作パネルで、[標準ネットワーク]または[ネットワーク [x]]を選択し、[SmartSwitch]をオンにします。 b 印刷ジョブを再送信します。 不適切な文字が印刷されますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

トレイがリンクしない

メモ: トレイおよび多目的フィーダーでは、用紙のサイズが自動で検知されません。[用紙サイズ/タイプ]メニューでサイズを設定する必要があります。

対処方法	はい	いいえ
a プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]から、リンクするトレイにセットした用紙に合った用紙サイズおよび種類を設定します。 メモ: 用紙のサイズと種類は、リンクするトレイに合ったものでなければなりません。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは正しくリンクしますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

大きなジョブで部単位印刷(丁合)ができない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a プリンタ操作パネルの[仕上げ]メニューで、[丁合印刷]を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタソフトウェアで、[丁合印刷]を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 メモ: ソフトウェアで[丁合印刷]を「(1,1,1) (2,2,2)」に設定すると、[仕上げ]メニューの設定が変更されます。 b 印刷ジョブを再送信します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 フォントの数とサイズ、イメージの数と複雑性、ジョブのページ数を減らして、印刷ジョブを簡素化します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

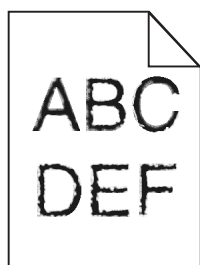
予期しない改ページが発生する

対処方法	はい	いいえ
手順 1 印刷の時間切れ設定を調整します。 a プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 [設定] > [一般設定] > [時間切れ] > [印刷タイムアウト] b 大きな設定を選択し、プリンタ機種に応じて、 または[送信]を選択します。 c 印刷ジョブを再送信します。 文書は正しく印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 a 原稿に手動の改ページがないかチェックします。 b 印刷ジョブを再送信します。 文書は正しく印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

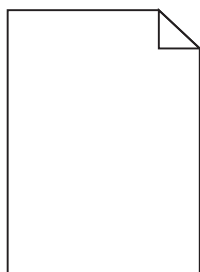
印刷品質の問題

文字がぎざぎざになっている、または縁が不ぞろいである



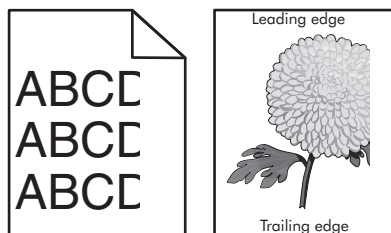
対応	はい	いいえ
手順 1 a フォントサンプルリストを印刷し、使用しているフォントがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [メニュー] > [レポート] > [フォント一覧を印刷] 2 [PCL フォント]または[PostScript フォント]を選択します。 b 印刷ジョブを再送信します。 プリンタでサポートされているフォントを使用していますか。	手順 2 に進みます。	プリンタでサポートされているフォントを選択します。
手順 2 コンピュータにインストールされているフォントがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。 コンピュータにインストールされているフォントがプリンタでサポートされていますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに お問い合わせください 。

何も印刷されない



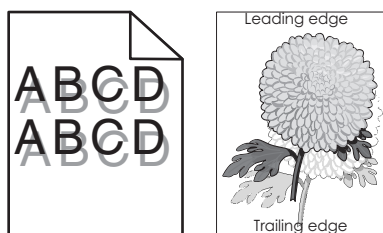
対処方法	はい	いいえ
手順 1 a イメージングユニットに梱包材が残っていないことを確認します。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットから梱包材が適切に取り外されたことを確認します。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 何も印刷されないままですか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットをしっかりと振ります。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 何も印刷されないままですか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 何も印刷されないままですか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

ページまたはイメージがクリッピングされる



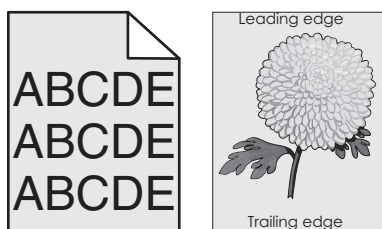
対処方法	はい	いいえ
手順 1 a セットした用紙に合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたはイメージがクリッピングされますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 用紙のサイズと種類がトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙サイズを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙サイズと一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙のサイズを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたはイメージがクリッピングされますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージングユニットを再び取り付けます。 1 トナーカートリッジを取り外します。 2 イメージングユニットを交換します。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたはイメージがクリッピングされますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

ページに影が現れる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 正しい種類と重さの用紙をトレイにセットします。 正しい種類と重さの用紙がトレイにセットされていますか？	手順 2 に進みます。	正しい種類と重さの用紙をトレイにセットします。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 セットされている用紙の種類と重さがトレイに設定されていますか？	手順 3 に進みます。	トレイの設定で指定した用紙の種類と重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだページに影が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだページに影が現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

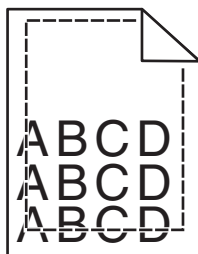
ページの背景が薄いグレーになる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a プリンタ操作パネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃度を下げます。 メモ: 出荷時標準設定は[8]です。 b 印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景が印刷されなくなりましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 イメージングユニットを再度取り付けてから、トナーカートリッジを取り付けます。 a トナーカートリッジを取り外します。 b イメージングユニットを交換します。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たった場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 c イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 d 印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景が印刷されなくなりましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景が印刷されなくなりましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

印刷の余白が正しくない



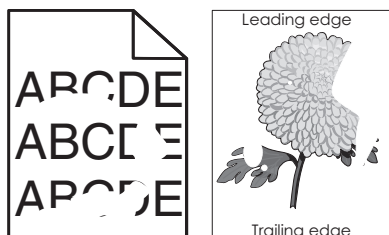
対処方法	はい	いいえ
手順 1 a セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙サイズを設定します。 用紙のサイズはトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙サイズを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙サイズと一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。

対処方法	はい	いいえ
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙のサイズを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

用紙が丸くなる

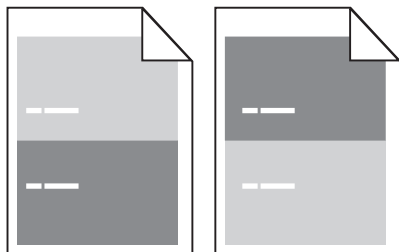
対処方法	はい	いいえ
手順 1 セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 幅ガイドと長さガイドは正しい位置にありますか？	手順 2 に進みます。	幅ガイドと長さガイドを調節します。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類と重さを指定します。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a トレイから用紙を取り除き、裏返します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

印刷の抜け



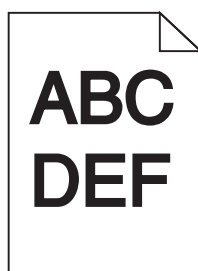
対処方法	はい	いいえ
手順 1 a トレイにセットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 プリンタの設定は、トレイにセットされている用紙のサイズと種類に一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙のサイズと種類を指定します。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 トレイにセットした用紙の表面に粗さがあるかどうかを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか？	プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙表面粗さを設定します。	手順 5 に進みます。
手順 5 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート http://support.lexmark.com またはサービス担当者	問題は解決しました。

ページに印刷不良が繰り返し現れる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 印刷不良の間隔を計測します。 印刷不良の間隔が次の値に一致するかどうかを確認します。 • 97 mm (3.82 インチ) • 47 mm (1.85 インチ) • 38 mm (1.5 インチ) 印刷不良の間隔が一覧にありますか？	手順 2 に進みます。	1 印刷不良の間隔が 80 mm (3.15 インチ) に一致するかどうかを確認します。 2 間隔を記録して、以下にお問い合わせください: カスタマサポート (http://support.lexmark.com) またはサービス担当者
手順 2 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷不良が繰り返し現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート (http://support.lexmark.com) またはサービス担当者	問題は解決しました。

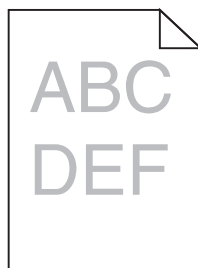
印刷が濃すぎる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a プリンタ操作パネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃度を下げます。 メモ: 出荷時標準設定は[8]です。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

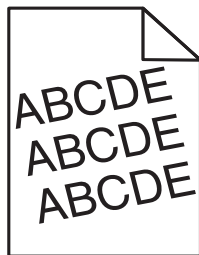
対処方法	はい	いいえ
手順 2 a プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類、粗さ、重さを設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 セットされている用紙の種類、粗さ、重さがトレイに設定されていますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙の種類、粗さ、重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 トレイにセットした用紙の表面に粗さがあるかどうかを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか？	プリンタ操作パネルの[用紙表面粗さ]メニューで、印刷する用紙と一致するように粗さの設定を変更します。	手順 5 に進みます。
手順 5 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

印刷が薄すぎる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a プリンタ操作パネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃度を上げます。 メモ: 出荷時標準設定は[8]です。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類、粗さ、重さを設定します。 セットされている用紙の種類、粗さ、重さがトレイに設定されていますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、用紙の種類、粗さ、重さを変更します。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 表面に粗さがある用紙を使用していないことを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか？	プリンタ操作パネルの[用紙表面粗さ]メニューで、印刷する用紙と一致するように粗さの設定を変更します。	手順 5 に進みます。
手順 5 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットをしっかりと振ります。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
手順 7 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

印刷が傾く



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート	問題は解決しました。

ページが黒く印刷される



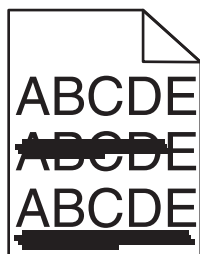
対処方法	はい	いいえ
手順 1 a イメージユニットを再び取り付けます。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページが黒く印刷されますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 ページが黒く印刷されますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .	問題は解決しました。

OHP 用紙への印刷品質が悪い

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類を設定します。 トレイの用紙の種類が[OHP 用紙]に設定されていますか？	手順 2 に進みます。	用紙の種類を[OHP 用紙]に設定します。
手順 2 a 推奨される種類の OHP 用紙を使用しているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷品質に問題がありますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .	問題は解決しました。

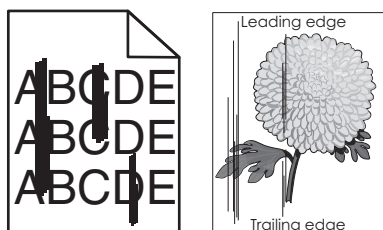
ページに横線が現れる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログでトレイまたはフィーダーを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページに横線が現れますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、用紙の種類と重さを変更します。

対処方法	はい	いいえ
手順 3 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページに横線が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージングユニットを再び取り付けます。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページに横線が現れますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 ページに横線が現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

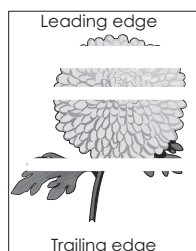
ページに縦線が現れる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦線が現れますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

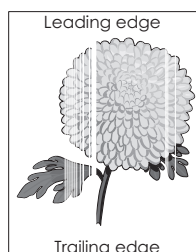
対処方法	はい	いいえ
手順 2 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の表面粗さ、種類、重さを設定します。 用紙の表面粗さ、種類、重さはトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の表面粗さ、種類、重さを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙の表面粗さ、種類、重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦線が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージングユニットを再び取り付けます。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦線が現れますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦線が現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート (http://support.lexmark.com) またはサービス担当者	問題は解決しました。

印刷に横方向の空白が現れる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a お使いのソフトウェアが正しい塗りのパターンを使用していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a 指定したトレイまたはフィーダーに、推奨される種類の用紙をセットします。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットをしっかりと振ります。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

印刷に縦方向の空白が現れる

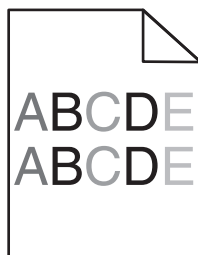


対処方法	はい	いいえ
手順 1 a お使いのソフトウェアが正しい塗りのパターンを使用していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦方向の空白が現れますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦方向の空白が現れますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 推奨される種類の用紙を使用しているかどうかを確認します。 a 指示されたトレイまたはフィーダーに、推奨される種類の用紙をセットします。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦方向の空白が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットをしっかりと振ります。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦方向の空白が現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。 メモ: レーザースキャンユニットに欠陥がある可能性があります。	問題は解決しました。

印刷にトナーのしみが現れる

対処方法	はい	いいえ
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷にトナーのしみが現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

印刷濃度が一定でない



対処方法	はい	いいえ
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷濃度が一定ではありませんか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート。	問題は解決しました。

EWS(内蔵 Web サーバー) が開かない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a プリンタの電源を入れます。 b Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 c Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタの IP アドレスが正しいことを確認します。 a プリンタの IP アドレスを入力します。 • [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションから。 • ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷するか、[TCP/IP]セクションを確認する。 メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 123.123.123.123 つの数字の並びで表されます。 b Web ブラウザを開き、IP アドレスを入力します。 メモ: EWS(内蔵 Web サーバー) にアクセスするには、ネットワーク設定に応じて、プリンタ IP アドレスの前に http:// ではなく https:// と入力する必要があります。 c Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 3 ネットワークが動作していることを確認します。 a ネットワーク設定ページを印刷します。 b ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が[接続中]になっていることを確認します。 メモ: 状態が[未接続]の場合は、接続が一時的に切断されているか、ネットワークケーブルに問題がある可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者に問い合わせしてから、別のネットワーク設定ページを印刷します。 c Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 d Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 ケーブルがプリンタとプリントサーバーにしっかりと接続されていることを確認します。 a ケーブルを正しく接続します。詳細については、プリンタに同梱のセットアップ説明書類を参照してください。 b Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 c Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 一時的に Web プロキシサーバーを無効にします。 プロキシサーバーによって、EWS(内蔵 Web サーバー) を含む特定の Web サイトへのアクセスがブロックされたり制限される場合があります。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	システムサポート担当者にお問い合わせください。

カスタマサポートに問い合わせる

カスタマサポートに連絡する前に、次の情報を確認してください。

- プリンタの問題
- エラーメッセージ
- プリンタ機種とシリアル番号

Go to <http://E> メールまたはチャットによるサポートを受けるか、マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照するには、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

電話によるテクニカルサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域については、<http://support.lexmark.com> で入手できます。

通知

製品情報

製品名:

Lexmark M1140+

機種番号:

4514

機種:

539

版通知

2017 年 6 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があります、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> を参照してください。

消耗品とダウンロードについては、<http://www.lexmark.com> を参照してください。

© 2014 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

米国政府のエンドユーザー

本ソフトウェアプログラムおよび関連文書は、48 C.F.R. 2.101 で定義されている「商品」であり、48 C.F.R. 12.212 または 48 C.F.R. 227.7202 に述べられている「商業用コンピュータソフトウェア」および「商業用コンピュータソフトウェア文書」に該当します。48 C.F.R. 12.212 または 48 C.F.R. 227.7202-1 から 227.7207-4 の規定に従い、米国政府のエンドユーザーは、本商用コンピュータソフトウェアおよび商用コンピュータソフトウェア文書を (a) 商品としてのみ、(b) 本書の条項によりすべての他のエンドユーザーに付与される権利と同一の権利のみとともに取得します。

商標

Lexmark、Lexmark ロゴ、MarkNet、および MarkVision は、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Google クラウド プリントは Google Inc. の商標です。

Mac および Mac ロゴは、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft および Windows は、米国およびその他の国々での Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Mopria®、Mopria® ロゴ、および Mopria® Alliance ロゴは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc. の登録商標またはサービスマークです。無断使用は固く禁じられています。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

PostScript は米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

次の用語は、各企業の商標または登録商標です。

Albertus	The Monotype Corporation plc
Antique Olive	Monsieur Marcel OLIVE
Apple-Chancery	Apple Computer, Inc.
Arial	The Monotype Corporation plc
CG Times	The Monotype Corporation plc のライセンスによる Times New Roman に基づき、Agfa Corporation の製品です。
Chicago	Apple Computer, Inc.
Clarendon	Linotype-Hell AG およびその子会社
Eurostile	Nebiolo
Geneva	Apple Computer, Inc.
GillSans	The Monotype Corporation plc
Helvetica	Linotype-Hell AG およびその子会社
Hoefler	Jonathan Hoefler Type Foundry
ITC Avant Garde Gothic	International Typeface Corporation
ITC Bookman	International Typeface Corporation
ITC Mona Lisa	International Typeface Corporation
ITC Zapf Chancery	International Typeface Corporation
Joanna	The Monotype Corporation plc
Marigold	Arthur Baker
Monaco	Apple Computer, Inc.
New York	Apple Computer, Inc.
Oxford	Arthur Baker
Palatino	Linotype-Hell AG およびその子会社

Stempel Garamond	Linotype-Hell AG およびその子会社
Taffy	Agfa Corporation
Times New Roman	The Monotype Corporation plc
Univers	Linotype-Hell AG およびその子会社

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

AirPrint および AirPrint のロゴは Apple, Inc. の商標です。

ライセンスに関する通知

この製品に関連するライセンスについての通知はすべて、説明書類 CD のルートディレクトリから表示できます。

騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

1 メートルの平均音圧、dBA	
印刷	54 dBA
準備完了	15

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

Waste from Electrical and Electronic Equipment (WEEE) directive



The WEEE logo signifies specific recycling programs and procedures for electronic products in countries of the European Union. We encourage the recycling of our products.

If you have further questions about recycling options, visit the Lexmark Web site at www.lexmark.com for your local sales office phone number.

India E-Waste notice

This product complies with the India E-Waste (Management and Handling) Rules, 2011, which prohibit use of lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls, or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1% by weight and 0.01% by weight for cadmium, except for the exemption set in Schedule II of the Rules.

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気感知に関する通知



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、マークから離れた場所のプリンタの金属フレームに触れてください。

Energy Star(国際エネルギースター)プログラム

起動画面に「ENERGY STAR」マークが表示される Lexmark 製品は、出荷時に EPA (Environmental Protection Agency) ENERGY STAR 要件に準拠するよう構成されていることが、Lexmark によって認定されています。



温度に関する情報

動作環境温度	16 ~ 32°C (60 ~ 90°F)
輸送時の温度	-40 ~ 43.3°C (-40 ~ 110°F)
保管時の温度と相対湿度	2 ~ 35°C (34 ~ 95°F) 8 ~ 80% RH

レーザーについて

本機は、米国においてクラス I(1)レーザー製品に対する DHHS 21 CFR、Chapter I、Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。2014

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。本機には、クラス IIIb (3b) レーザーが内蔵されています。これは、655 ~ 675 ナノメートルの波長で動作する定格 12 ミリワットのガリウムヒ素レーザーです。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。

レーザー注意ラベル

本機には、図のようなレーザーに関する注意ラベルが貼られていることがあります。

DANGER - Invisible laser radiation when cartridges are removed and interlock defeated. Avoid exposure to laser beam.
 PERIGO - Radiação a laser invisível será liberada se os cartuchos forem removidos e o lacre rompido. Evite a exposição aos feixes de laser.
 Opasnost - Nevidljivo lasersko zračenje kada su kasete uklonjene i poništena sigurnosna veza. Izbjegavati izlaganje zraccima.
 NEBEZPEČÍ - Když jsou vyjmuty kazety a je odblokována pojistka, ze zařízení je vysíláno neviditelné laserové záření. Nevystavujte se působení laserového paprsku.
 FARE - Usynlig laserstråling, når patroner fjernes, og spærreanordningen er slået fra. Undgå at blive udsat for laserstrålen.
 GEVAAR - Onzichtbare laserstraling wanneer cartridges worden verwijderd en een vergrendeling wordt genegeerd. Voorkom blootstelling aan de laser.
 DANGER - Rayonnements laser invisibles lors du retrait des cartouches et du déverrouillage des loquets. Eviter toute exposition au rayon laser.
 VAARA - Näkymättömät lasersäteilyä on varottava, kun värikasetit on poistettu ja lukitus on auki. Vältä lasersäteelle altistumista.
 GEFAHR - Unsichtbare Laserstrahlung beim Herausnehmen von Druckkassetten und offener Sicherheitssperre. Laserstrahl meiden.
 ΚΙΝΔΥΝΟΣ - Έκλυση αόρατης ακτινοβολίας laser κατά την αφαίρεση των κασετών και την απασφάλιση της μανδάλωσης. Αποφεύγετε την έκθεση στην ακτινοβολία laser.
 VESZÉLY - Nem látható lézersugárzás fordulhat elő a patronok eltávolításakor és a zárószervezet felbontásakor. Kerülje a lézersugárnak való kitettséget.
 PERICOLO - Emissioni di radiazioni laser invisibili durante la rimozione delle cartucce e del blocco. Evitare l'esposizione al raggio laser.
 FARE - Usynlig laserstråling når kassetene tas ut og sperren er satt ut av spill. Unngå eksponering for laserstrålen.
 NIEBEZPIECZENSTWO - niewidzialne promieniowanie laserowe podczas usuwania kaset i blokady. Należy unikać naswietlenia promieniem lasera.
 ОПАСНО! Невидимое лазерное излучение при извлеченных картриджах и снятии блокировки. Избегайте воздействия лазерных лучей.
 Pozor - Nebezpečenstvo neviditeľného laserového žiarenia pri odobratých kazetách a odblokovanej poistke. Nevystavujte sa lúčom.
 PELIGRO: Se producen radiaciones láser invisibles al extraer los cartuchos con el interbloqueo desactivado. Evite la exposición al haz de láser.
 FARA - Osynlig laserstrålning när patroner tas ur och spärrmekanismen är upphävd. Undvik exponering för laserstrålen.
 危険 - 当移除碳粉盒及互锁失效时会产生看不见的激光辐射, 请避免暴露在激光光束下。
 危険 - 移除碳粉匣与安全連續開關失效時會產生看不見的雷射輻射。請避免暴露在雷射光束下。
 危険 - カートリッジが取り外され、内部ロックが無効になると、見えないレーザー光が放射されます。このレーザー光に当たらないようにしてください。

電力消費量

製品の消費電力

次の表に、本製品の電力消費特性を示します。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

モード	説明	消費電力(W)
印刷	製品が入力データからハードコピー出力を生成しているとき。	520(片面)、340(両面)
コピー	製品が原稿のハードコピー出力を生成しているとき。	NA
スキャン	製品が原稿のスキャンを行っているとき。	NA
準備完了	印刷ジョブを待機中	7
スリープモード	製品が高レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	3
休止モード	製品が低レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	0.5
オフ	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチはオフの状態のとき。	0.0

上記の表に示されている電力消費レベルは、時間的平均測定値です。瞬間的な電力は、この平均値を大きく上回る場合があります。

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分):	20
-----------------------------------	----

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を1～120分の間に変更できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

ハイバネートモード

この製品には、ハイバネートモードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。ハイバネートモードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる上体です。

次のすべての方法で、ハイバネートモードに入ることができます。

- ハイバネートタイムアウトを使用する。
- 電力モードの定期実行を使用する
- スリープ/ハイバネートボタンを使用する

すべての国または地域における本機の工場出荷時のデフォルト ハイバネート タイムアウト	3 日
--	-----

ジョブが印刷された後、ハイバネートモードに入る前にプリンタが待機する時間は、1時間から1ヶ月の範囲で変更できます。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

合計の消費電力量

合計の消費電力量を計算することも、役に立つ場合があります。消費電力の単位はワットで表されているため、実際の消費電力量を計算するには、それぞれの運転モードにおける動作時間をかける必要があります。合計の消費電力量は、それぞれの運転モードにおける消費電力量を合計したものとなります。

日本の VCCI 規定

製品にこのマークが表示されている場合、次の要件を満たしています。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

特許の承認

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポートレイヤーセキュリティ(TLS)用の楕円曲線暗号(ECC)スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている SHA-256/382 および AES ガロアカウンタモード(GCM)による TLS 用の楕円曲線暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている TLS 用のスイート B プロファイルに関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポートレイヤーセキュリティ(TLS)用のカメラ暗号スイートの追加に関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスにおける一定の特許の使用には、製品またはサービスに実装されている TLS 用の AES-CCM ECC 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている楕円曲線デジタル署名アルゴリズム(ECDSA)を使用した IKE および IKEv2 認証に関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている IPSec 用のスイート B 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているインターネットキー交換バージョン 1 (IKEv1)用のアルゴリズムに関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

索引

アルファベット

AirPrint

使用 43

AppleTalk メニュー 61

Google クラウド プリント

使用 43

HTML メニュー 81

IPv6 メニュー 58

Lexmark 印刷

使用 43

Lexmark の[消耗品タイプ]ではありません、『ユーザーガイド』を参照してください[33.xy] 117

Mopria Print Service

使用 42

MP メニューを構成する 48

NIC メニューを有効にする 54

OHP フィルム

ヒント 38

用紙をセット、多目的フィーダ

— 27

PCL メニュー 78

PDF メニュー 78

PostScript メニュー 76

SMTP サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。121, 122

SMTP セットアップメニュー 62

TCP/IP メニュー 57

USB ポート 16

XPS メニュー 76

あ行

厚紙

ヒント 36

用紙をセット、多目的フィーダ

— 27

安全情報 5, 6

イーサネットポート 16

一般設定メニュー 65

イメージングユニット

交換 95

注文 93

イメージングユニットが低下しています[84.xy] 113

イメージングユニットが非常に低下しています、推定残りページ[x]

[84.xy] 113

イメージングユニットがほぼ低下しています[84.xy] 113

イメージングユニットを交換してください、推定残りページ 0

[84.xy] 120

印刷

コンピュータから 42

ディレクトリリスト 44

ネットワーク設定ページ 21

フォントサンプルリスト 44

メニュー設定ページ 21

モバイルデバイスから 42, 43

印刷が均一でない 139

印刷ジョブ

コンピュータからキャンセルする 44

プリンタコントロールパネルから印刷ジョブをキャンセルする 44

印刷ジョブをキャンセルする

コンピュータから 44

プリンタコントロールパネルから 44

印刷の濃さが均一ではない 149

印刷の問題が繰り返し発生する 140

印刷の問題に対処する

印刷速度が低下する 129

印刷の余白が正しくない 137

大きなジョブが丁合印刷されない 132

紙詰まりが発生したページが再印刷されない 128

ジョブが印刷されない 128

ジョブが正しくないトレイから印刷される 130

ジョブが正しくない用紙で印刷される 130

想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる 130

正しくない文字が印刷される 131

トレイのリンクが動作しない 131

頻繁な紙詰まり 127

用紙が巻いてしまう 138

予期しない改ページが発生する 132

印刷品質の問題に対処する

OHP フィルムの印刷品質が悪い 144

印刷が明るすぎる 141

印刷が均一でない 139

印刷が暗すぎる 140

印刷後の背景がグレーになる 136

印刷に影の画像が表示される 135

印刷にトナーのしみが表示される 148

印刷の濃さが均一ではない 149

印刷の問題が繰り返し発生する 140

切り取られたページと画像 134

空白ページ 133

白の線 147

水平の線が印刷に表示される 146

縦の線 145

プリンタが真っ黒のページを印刷する 143

文字の端が角になっている 133

歪んだ印刷 143

横の線が印刷に表示される 144

印刷品質メニュー 75

印刷量が多すぎます。印刷ジョブが完了していません。118

印刷量が多すぎます。印刷ジョブがキャンセルされました。118

エコモード設定 84

応答しないプリンタを確認する 123

オプション

ファームウェアカード 12

メモリカード 12

オプションカード

設置 13

オプションカードを取り付ける 13

オプショントレイ

設置 15

用紙をセット 23

オプショントレイに用紙をセットする 23

オプショントレイを取り付ける 15

か行

カスタマサポート

問い合わせ 150

- カスタマサポートに問い合わせる 150
 - カスタム紙種メニュー 52
 - カスタム用紙タイプ
 - 設定 31
 - 割り当て 31
 - カスタム用紙タイプを設定する 31
 - カスタム用紙タイプを割り当てる 31
 - 仮想ディスプレイ
 - 確認、内蔵 Web サーバーを使用する 99
 - 仮想ディスプレイを確認する
 - 内蔵 Web サーバーを使用する 99
 - 画像メニュー 82
 - カートリッジ、イメージングユニット不一致[41.xy] 111
 - カートリッジが非常に低下しています、推定残りページ[x]
[88.xy] 111
 - カートリッジ残り僅か[88.xy] 111
 - カートリッジほぼ残り僅か
[88.xy] 111
 - カートリッジを交換してください、推定残りページ 0[88.xy] 119
 - カートリッジを交換してください、プリンタリビジョンが一致しません
[42.xy] 119
 - 紙詰まり
 - 防止 102
 - 紙詰まり、取り除く
 - 正面ドア 104
 - 多目的フィーダー 109
 - トレイ内 109
 - 背面ドア内 106
 - 標準排紙トレイ内 107
 - 両面印刷ユニット内 108
 - 紙詰まりの場所を確認する 103
 - 紙詰まりの場所を見つける 103
 - 紙詰まりを防止する 38, 102
 - 環境設定
 - エコモード 84
 - スリープモード 85
 - 静音モード 85
 - 電力モードの定期実行 86
 - ハイバネートモード 86
 - プリンタディスプレイの明るさ、調整 86
 - 管理者設定
 - 内蔵 Web サーバー 99
 - 揮発性
 - 記述 89
 - 揮発性に関する記述 89
 - 揮発性メモリ 89
 - 消去 89
 - 揮発性メモリを消去する 89
 - [給紙源]を[カスタム紙種名]に変更[用紙の向き]にセット 111
 - [給紙源]を[カスタム紙種名][向き]にセット 115
 - [給紙源]を[カスタム文字列]に変更[用紙の向き]にセット 112
 - [給紙源]を[カスタム文字列][向き]にセット 115
 - [給紙源]を[用紙サイズ]に変更[用紙の向き]にセット 112
 - [給紙源]を[用紙サイズ][向き]にセット 115
 - [給紙源]を[用紙タイプ][用紙サイズ]に変更[用紙の向き]にセット 112
 - [給紙源]を[用紙タイプ][用紙サイズ][向き]にセット 115
- 給紙の問題に対処
- 紙詰まりを取り除いてもメッセージが消えない 127
- グリーン設定
- エコモード 84
 - 静音モード 85
 - 電力モードの定期実行 86
 - ハイバネートモード 86
- ケーブル
- USB 16
 - イーサネット 16
 - パラレル 16
- ケーブルを接続する 16
- 交換
- イメージングユニット 95
 - トナーカートリッジ 93
- 構成
- プリンタ 9
- 構成情報
- ワイヤレスネットワーク 18
- 構成変更、一部の保持されたジョブが復元されませんでした
[57] 113
- 個人 ID 番号方式
- 使用 19
- 個別の設定
- 消去 90
- コントローラボード
- アクセス 12
- コントローラボードにアクセスする 12
- コントロールパネル 10
- 使用 10
 - 初期状態のデフォルト、復元 100
- コントロールパネル、プリンタ
- インジケータランプ 10
 - スリープボタンランプ 10
- コンフィデンシャル印刷メニュー 63
- コンフィデンシャルデータ
- セキュリティ情報 90
- ## さ行
- 再生紙
- 使用 35, 84
- 再生紙を使用する 84
- サポートされていないイメージングユニットを交換してください
[32.xy] 120
- サポートされていないカートリッジを交換してください[32.xy] 120
- サポートされている用紙サイズ 39
- サポートされている用紙タイプと重量 40
- 仕上メニュー 74
- 使用可能な内蔵オプション 12
- 使用できない用紙 34
- 正面ドアを閉じてください 112
- 消耗品
- 再生紙を使用する 84
 - 純正 Lexmark を使用する 92
 - 状況を確認する 91
 - 節約 84
 - 保存 93
- 消耗品、注文
- イメージングユニット 93
 - トナーカートリッジ 92
- 消耗品通知
- 設定 99
- 消耗品通知を設定する 99
- 消耗品を節約する 84
- 消耗品を注文する
- トナーカートリッジ 92
- 初期状態のデフォルト、復元 100
- ジョブアカウントメニュー 77
- シリアルオプション[x]エラー
[54] 121
- 隙間が表示される 147
- スリープモード
- 調整 85
- スリープモードを調整する 85

スロット[x]のサポートされていない
オプション[55] 122
静音モード 85
清掃
 プリンタの外観 91
 プリンタの内部 91
セキュリティ Web ページ
 プリンタセキュリティ情報 90
セキュリティ監査ログメニュー 63
セキュリティ設定
 消去 90
セキュリティロック 89
設置
 オプショントレイ 15
設定
 TCP/IP アドレス 57
 消耗品通知、イメージングユニ
 ット 99
 消耗品通知、トナーカートリッ
 ジ 99
 複数のプリンタ 100
 用紙サイズ 22
 用紙タイプ 22
セットアップメニュー 73
節約設定
 明るさ、調整 86
 エコモード 84
 スリープモード 85
 静音モード 85
 電力モードの定期実行 86
 ハイバネートモード 86
線が表示される 147
前面ドアの紙詰まり 104
騒音レベル 153
騒音を低減する 85
操作パネルを使用 10
挿入されているトレイが多すぎます
[58] 122

た行

対処、印刷品質
 OHP フィルムの印刷品質が悪
 い 144
 印刷が明るすぎる 141
 印刷が均一でない 139
 印刷が暗すぎる 140
 印刷後の背景がグレーにな
 る 136
 印刷に影の画像が表示され
 る 135
 印刷にトナーのしみが表示され
 る 148

印刷の濃さが均一ではない 149
印刷の問題が繰り返し発生す
 る 140
切り取られたページと画像 134
空白ページ 133
水平の線が印刷に表示され
 る 146
縦の線 145
プリンタが真っ黒のページを印刷
 する 143
ページの白い線 147
文字の端が角になっている 133
歪んだ印刷 143
横の線が印刷に表示される 144
対処、給紙
 紙詰まりを取り除いてもメッセージ
 が消えない 127
代替サイズメニュー 48
正しくない用紙サイズ、[給紙源]を
 開いてください[34] 113
縦の隙間が表示される 147
縦の線が印刷に表示される 145
多目的フィーダー
 用紙をセット 27
多目的フィーダーの紙詰まり 109
多目的フィーダーを[カスタムタイプ
 名][向き]にセット 116
多目的フィーダーを[ユーザー定義
 文字列][用紙の向き]にセッ
 ト 116
多目的フィーダーを[用紙サイズ]
 [用紙の向き]にセット 116
多目的フィーダーを[用紙タイプ]
 [用紙サイズ][向き]にセット 116
注文
 イメージングユニット 93
ディレクトリリスト
 印刷 44
デバイスおよびネットワーク設定
 消去 90
電力モードの定期実行
 使用 86
電力モードの定期実行を使用す
 る 86
ドキュメント、印刷
 コンピュータから 42
トナーカートリッジ
 交換 93
 注文 92
 リサイクル 87
トナーの濃さ
 調整 42

トナーの濃さを調整する 42
取り付けられているフラッシュオプ
 ションが多すぎます[58] 122
トレイ
 用紙をセット 23
 リンク 30
 リンク解除 30
トレイ[x]を挿入 114
トレイの紙詰まり 109
トレイのリンク 30, 93
トレイのリンク解除 30

な行

内蔵 Web サーバー
 明るさの調整 86
 アクセス 11
 アクセスの問題 149
 管理者設定 99
 設定を他のプリンタにコピーす
 る 100
 ネットワーク設定 99
内蔵 Web サーバー — セキュリ
 ティ:管理者ガイド
 入手先 99, 90
内蔵 Web サーバーにアクセスす
 る 11
内蔵 Web サーバーを開けな
 い 149
内蔵オプション 12
内蔵オプション、追加
 プリントドライバ 18
内蔵オプションを追加する
 プリントドライバ 18
内蔵ソリューション
 消去 90
何も印刷されないページがあ
 る 133
二酸化炭素排出量に関する通
 知 153, 156
ネットワーク[x]ソフトウェアエラ
 ー[54] 117
ネットワーク[x]メニュー 54
ネットワークガイド
 入手先 99
ネットワークカードメニュー 56
ネットワーク設定
 内蔵 Web サーバー 99
ネットワーク設定ページ
 印刷 21
ネットワーク設定ページを印刷す
 る 21

残りページ数

推定 92

は行

ハイバネートモード

使用 86

ハイバネートモードを使用する 86

背面ドアの紙詰まり 106

ハードウェアオプション、追加

プリントドライバ 18

ハードウェアオプションを追加する

プリントドライバ 18

パラレルポート 16

日付/時刻を設定メニュー 64

表示、プリンタコントロールパネル

明るさの調整 86

標準 USB ポートが無効です

[56] 121

標準 USB メニュー 59

標準設定給紙源メニュー 45

標準トレイ

用紙をセット 23

標準トレイに用紙をセットする 23

標準ネットワークソフトウェアエラー

[54] 121

標準ネットワークメニュー 54

標準排紙トレイから用紙を取り除い

てください 119

標準排紙トレイ、使用 22

標準排紙トレイの紙詰まり 107

標準パラレルポートが無効です

[56] 121

標準パラレルメニュー 60

ヒント

OHP フィルム 38

厚紙 36

封筒を使用する 37

ラベルを使用する 37

レターヘッド 38

ファームウェアカード 12

封筒

使用する際のヒント 37

用紙をセット、多目的フィーダー 27

封筒を使用する場合のヒント 37

フォントサンプルリスト

印刷 44

不揮発性メモリ 89

消去 90

不揮発性メモリを消去する 90

複雑なページ、一部のデータが印

刷されていない可能性があります

[39] 112

プッシュボタン設定方式

使用 19

部品

純正 Lexmark を使用する 92

状況を確認する 91

部品と消耗品の状況を確認す

る 91

不良フラッシュが検出されました

[51] 113

プリンタ

移動 8, 97, 98

構成 9

最小スペース 8

設置場所を選択する 8

搬送 98

プリンタオプションの問題に対処す

る

トレイの問題 126

内部オプションが検出されませ

ん 125

プリンタ構成

基本モデル 9

構成されたモデル 9

プリンタコントロールパネル

明るさの調整 86

インジケータランプ 10

スリープボタンランプ 10

プリンタコントロールパネル、仮想

ディスプレイ

内蔵 Web サーバーを使用す

る 99

プリンタ情報

入手先 7

プリンタセキュリティ

情報 90

プリンタソフトウェアをインストール

する 17

プリンタディスプレイの明るさの調

整 86

プリンタに関する詳細情報を見つ

ける 7

プリンタの清掃 91

プリンタの設置場所を選択する 8

プリンタの問題、基本的な解

決 123

プリンタメッセージ

Lexmark の [消耗品タイプ] では

ありません、『ユーザーガイド』を

参照してください [33.xy] 117

SMTP サーバーが設定されてい

ません。システム管理者に連絡

してください。121, 122

イメージングユニットがほぼ低下

しています [84.xy] 113

イメージングユニットが非常に低

下しています、推定残りページ

[x] [84.xy] 113

イメージングユニットが低下してい

ます [84.xy] 113

イメージングユニットを交換してく

ださい、推定残りページ 0

[84.xy] 120

印刷量が多すぎます。印刷ジョブ

が完了していません。118

印刷量が多すぎます。印刷ジョブ

がキャンセルされました。118

カートリッジ、イメージングユニット

不一致 [41.xy] 111

カートリッジが非常に低下してい

ます、推定残りページ [x]

[88.xy] 111

カートリッジ残り僅か

[88.xy] 111

カートリッジほぼ残り僅か

[88.xy] 111

カートリッジを交換してください、

推定残りページ 0 [88.xy] 119

カートリッジを交換してください、プ

リンタリージョンが一致しません

[42.xy] 119

[給紙源] を [カスタム紙種名] に

変更 [用紙の向き] にセット 111

[給紙源] を [カスタム紙種名] [向

き] にセット 115

[給紙源] を [カスタム文字列] に

変更 [用紙の向き] にセット 112

[給紙源] を [カスタム文字列] [向

き] にセット 115

[給紙源] を [用紙サイズ] に変更

[用紙の向き] にセット 112

[給紙源] を [用紙サイズ] [向き]

にセット 115

[給紙源] を [用紙タイプ] [用紙サ

イズ] に変更 [用紙の向き] にセ

ット 112

[給紙源] を [用紙タイプ] [用紙サ

イズ] [向き] にセット 115

構成変更、一部の保持されたジョ

ブが復元されませんでした

[57] 113

サポートされていないイメージングユニットを交換してください [32.xy] 120
サポートされていないカートリッジを交換してください [32.xy] 120
正面ドアを閉じてください 112
シリアルオプション[x]エラー [54] 121
スロット[x]のサポートされていないオプション [55] 122
挿入されているトレイが多すぎます [58] 122
正しくない用紙サイズ、[給紙源]を開いてください [34] 113
多目的フィーダーを[カスタムタイプ名][向き]にセット 116
多目的フィーダーを[ユーザー定義文字列][用紙の向き]にセット 116
多目的フィーダーを[用紙サイズ][用紙の向き]にセット 116
多目的フィーダーを[用紙タイプ][用紙サイズ][向き]にセット 116
取り付けられているフラッシュオプションが多すぎます [58] 122
トレイ[x]を挿入 114
ネットワーク[x]ソフトウェアエラー [54] 117
標準 USB ポートが無効です [56] 121
標準ネットワークソフトウェアエラー [54] 121
標準排紙トレイから用紙を取り除いてください 119
標準パラレルポートが無効です [56] 121
複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39] 112
不良フラッシュが検出されました [51] 113
プリンタを再起動する必要があります。最後のジョブが完了していない可能性があります。 118
見つからないか応答しないイメージングユニットを取り付け直してください [31.xy] 119
見つからないか応答しないカートリッジを取り付け直してください [31.xy] 118

未フォーマットのフラッシュが検出されました [53] 122
メモリが満杯です [38] 117
メモリ不足、一部の保持されたジョブが削除されました [37] 114
メモリ不足、一部の保持されたジョブが復元されません [37] 114
メモリ不足のためジョブを照合できません [37] 114
メモリ不足のためフラッシュメモリデフラグ処理ができません [37] 114
メモリ不足のためリソース保存機能をサポートできません [35] 114
リソースのためにフラッシュメモリに十分な領域がありません [52] 118
プリンタメニュー 45
プリンタを移動する 8, 97, 98
プリンタを再起動する必要があります。最後のジョブが完了していない可能性があります。 118
プリンタを搬送する 98
プリントドライバ
ハードウェアオプション、追加 18
ヘルプメニュー 82
保存
消耗品 93
用紙 38

ま行

マニュアル
入手先 7
見つからないか応答しないイメージングユニットを取り付け直してください [31.xy] 119
見つからないか応答しないカートリッジを取り付け直してください [31.xy] 118
未フォーマットのフラッシュが検出されました [53] 122
メニュー
AppleTalk 61
HTML 81
IPv6 58
MP を構成する 48
PCL Emul 78
PDF 78
PostScript 76
SMTP セットアップメニュー 62
TCP/IP 57

XPS 76
アクティブ NIC 54
一般設定 65
印刷品質 75
カスタム紙種 52
画像 82
コンフィデンシャル印刷 63
仕上げ 74
ジョブアカウント 77
セキュリティ監査ログ 63
セットアップ 73
代替サイズ 48
ネットワーク[x] 54
ネットワークカード 56
日付/時刻を設定 64
標準 USB 59
標準設定給紙源 45
標準ネットワーク 54
標準パラレル 60
ヘルプ 82
ユニバーサル設定 53
用紙サイズ/タイプ 46
用紙セット方法 51
用紙の粗さ 48
用紙の重量 50
レポート 53, 55
ワイヤレス 56
メニュー設定
複数のプリンタに読み込む 100
メニュー設定ページ
印刷 21
メニューのリスト 45
メモリ
プリンタに取り付けられたタイプ 89
メモリカード 12
メモリが満杯です [38] 117
メモリ不足、一部の保持されたジョブが削除されました [37] 114
メモリ不足、一部の保持されたジョブが復元されません [37] 114
メモリ不足のためジョブを照合できません [37] 114
メモリ不足のためフラッシュメモリデフラグ処理ができません [37] 114
メモリ不足のためリソース保存機能をサポートできません [35] 114
モバイルデバイス
印刷 42, 43
問題解決策の表示
プリンタディスプレイがブランク 124

問題に対処する

応答しないプリンタを確認する 123

基本的なプリンタの問題を解決する 123

内蔵 Web サーバーを開けない 149

問題に対処する、印刷

印刷速度が低下する 129

印刷の余白が正しくない 137

大きなジョブが丁合印刷されない 132

紙詰まりが発生したページが再印刷されない 128

ジョブが印刷されない 128

ジョブが正しくないトレイから印刷される 130

ジョブが正しくない用紙で印刷される 130

想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる 130

正しくない文字が印刷される 131

トレイのリンクが動作しない 131

頻繁な紙詰まり 127

用紙が巻いてしまう 138

予期しない改ページが発生する 132

問題に対処する、表示

プリンタディスプレイがブランク 124

問題に対処する、プリンタオプション

トレイの問題 126

内部オプションが検出されません 125

や行

ユニバーサル設定メニュー 53

ユニバーサル用紙サイズ設定 設定 22

ユニバーサル用紙サイズを設定する 22

用紙

サイズの設定 22

再生紙を使用する 84

使用できない 34, 35

選択 34

タイプを設定する 22

特性 33

プレプリント用紙 35

保存 38

ユニバーサルサイズ設定 22

用紙をセット、多目的フィーダー 27

リサイクル 35

レターヘッド 35

用紙サイズ

プリンタでサポート 39

用紙サイズ/タイプ 46

用紙ストップ、使用 22

用紙セット方法メニュー 51

用紙タイプ

セット場所 40

プリンタでサポート 40

両面印刷サポート 40

用紙の粗さメニュー 48

用紙の重さメニュー 50

用紙をセット

多目的フィーダー 27

トレイ 23

用紙を選択する 34

横の線が印刷に表示される 144

ら行

ラベル

用紙をセット、多目的フィーダー 27

ラベル、用紙

使用する際のヒント 37

リサイクル

Lexmark 梱包 87

Lexmark 製品 87

トナーカートリッジ 87

リソースのためにフラッシュメモリに十分な領域がありません

[52] 118

両面印刷ユニット内の紙詰まり 108

レターヘッド

使用する際のヒント 38

用紙をセット、多目的フィーダー 27

レポートメニュー 53, 55

ロック、セキュリティ 89

わ行

ワイヤレスネットワーク

構成情報 18

ワイヤレスネットワーク設定

内蔵 Web サーバーを使用する 20

ワイヤレスネットワークに接続する
個人 ID 番号方式(暗証番号) を

使用する 19

内蔵 Web サーバーを使用する 20

プッシュボタン設定方式 (PBC) を使用する 19

ワイヤレスメニュー 56